

# ユーザーズガイド

# RJ-3230B RJ-3250WB

© 2021 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

### ▲ホーム > 目次

### 目次

注意事項の定義       2         安全上のご注意       3         一般的なご注意       7         商標およびライセンス       8         オープンソースライセンスに関する特記事項       9         重要事項       10         プリンターをセットアップする       11         各部の名称       12         操作パネルの概要       13         画面の概要       15         LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を充電する       20         電源をオンパオフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリッブを取り付ける       28         ソフトウェアをインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         ブリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用してオリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用してオリンターをパソコンに接続する       37         バソコンを使用してオージンターをパリンコンに接続する       37         NFC を使用してオージンターをパリーンクーション       38         パソコンを使用してすべ川本を接続する(Android)       38
安全上のご注意       3         一般的なご注意       7         商標およびライセンス       8         オーブンソースライセンスに関する特記事項       9         重要事項       10         プリンターをセットアップする       11         各部の名称       12         操作パネルの概要       13         画面の概要       15         LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を充電する       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28         ソフトウェアをインストールする       29         ブリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパリコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用してプリンターをパソコンに接続する (Android)       38         パソコンを使用してマベルを作成して口刷する       39
一般的なご注意       7         商標およびライセンス       8         オープンソースライセンスに関する特記事項       9         重要事項       10         プリンターをセットアップする       11         各部の名称       12         操作パネルの概要       13         画面の概要       15         LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を充電する       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28         ソフトウェアをインストールする       29         プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         ブリンターをパソコンに接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用してマベルを作成してて印刷する       39         パソコンを作用してっペルを作成して印刷する       39
商標およびライセンス       8         オープンソースライセンスに関する特記事項       9         重要事項       10         プリンターをセットアップする       11         各部の名称       12         操作パネルの概要       13         画面の概要       15         LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を取り付ける       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28 <b>ソフトウェアをインストールする</b> 29         プリンターをパソコンにする       21         プリンタードライバーホおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetont 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用してマベルを作成して印刷する       37         バソコンを使用してマベルを作成して印刷する       39
オープンソースライセンスに関する特記事項       9         重要事項       10         プリンターをセットアップする       11         各部の名称       12         操作パネルの概要       13         画面の概要       15         LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を充電する       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28         ソフトウェアをインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         ブリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       33         Wi-Fiを使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する (Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
重要事項
プリンターをセットアップする
各部の名称       12         操作パネルの概要       13         画面の概要       15         LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を取り付ける       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28 <b>ソフトウェアをインストールする</b> 29         ブリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用してプリンターをパソコンに接続する (Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
操作パネルの概要       13         画面の概要       15         LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を取り付ける       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28 <b>ソフトウェアをインストールする</b> 29         ブリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         ブリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用してプリンターをパソコンに接続する (Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
画面の概要       15         LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を充電する       20         電源をオン/オフにする       23         言話を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28 <b>ソフトウェアをインストールする</b> 29         プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する (Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
LED のパターンと表示内容       17         リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を充電する       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28 <b>ソフトウェアをインストールする</b> 29         ブリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fiを使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する (Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
リチウムイオン充電池を取り付ける       19         リチウムイオン充電池を充電する       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28 <b>ソフトウェアをインストールする</b> 29         プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用してオ製品とモバイル端末を接続する(Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
リチウムイオン充電池を充電する       20         電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28         ソフトウェアをインストールする       29         プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
電源をオン/オフにする       23         言語を設定する       24         ロール紙をセットする       25         ベルトクリップを取り付ける       28 <b>ソフトウェアをインストールする</b> 29         プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
<ul> <li>言語を設定する</li></ul>
ロール紙をセットする
ベルトクリップを取り付ける       28         ソフトウェアをインストールする       29         プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
ソフトウェアをインストールする       29         プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する (Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする       30         使用できるアプリケーション       31         プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する       32         USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する       33         Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する       34         Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する       37         NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)       38         パソコンを使用してラベルを作成して印刷する       39
使用できるアプリケーション
<ul> <li>プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する</li></ul>
USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する
Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する
Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する
NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)
パソコンを使用してラベルを作成して印刷する
P-touch Editor を使用してラベルを作成する(Windows)
P-touch Editor Express モードのメイン画面(Windows)
P-touch Editor Professional モードのメイン画面(Windows)42
P-touch Editor Snap モードのメイン画面(Windows)43
P-touch Editor を使用してラベルを印刷する(Windows)
日時をラベルに挿入する45
ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する
USB インターフェースを使用して印刷する(マスストレージモード)
プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する48
プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する(Windows)
モバイル端末を使用してラベルを印刷する
利用可能なソフトウェア
AirPrintの概要
パソコンで作成したテンプレートをモバイル端末を使用してプリンターに転送する
プリンターにテンプレートを転送する(P-touch Transfer Manager)(Windows) 54
P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する(Windows) 55
P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項(Windows)

▲ホーム > 目次

ブリンターに保存されたテンブレートやその他のデータをパックアップする(Windows)         66           ブリンターのデータを削除する(Windows)         66           販送ファイルと転送パッケージファイルを作成する(Windows)         67           P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンブレートをユーザーに配布する(Windows)         73           P-touch Library を使用してテンブレートを編集する(Windows)         74           P-touch Library を使用してテンブレートを経験する(Windows)         74           P-touch Library を使用してテンブレートを経験する(Windows)         74           P-touch Library を使用してテンブレートを経験する(Windows)         75           P-touch Library 使用してテンブレートを検索する(Windows)         76           キットワーク         77           モキュリティ(に関する重要情報         79           無線ネットワーク短旋         80           無線ネットワーク機能         81           Wi-Fi を有効無効にする         83           ネットワーク機能         84           Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する         90           デバイスセキュリティ機能をご使用になる前に         90           デバイスセキュリティ機能をご使用になる前に         91           サポートされているセキュリティ機能を定使用してントレンロシール         88           マシベートキーの石 ジボートとエクスボートとエクスボートについて         92           延明書を作成する         94           CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする         95           EUTB を使用して、キレンクスボートとエクスボートについて         92           Q 転数の証明書を管理する         105
プリンターのデータを削除する(Windows)       66         転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する(Windows)       67         P-louch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンブレートをユーザーに配布する(Windows)       73         P-touch Library を使用してテンブレートを編集する(Windows)       74         P-touch Library を使用してテンブレートを知刷する(Windows)       75         P-touch Library を使用してテンブレートを抑制する(Windows)       75         P-touch Library を使用してテンブレートを使用調する(Windows)       76         キャレワーク       78         セキュリティに関する重要情報       79         無線ネットワーク設定       80         無線ネットワークを使用する       81         Wief を有効/無効にする       83         ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理ツール       88         セキュリティの縦能       90         ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティ機能をご使用になる前に       91         ウボートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己名証明書を作成する       94         ワメークーンポートとエクスポートについて       92         RA 電引書の作成とインストールの子がホートとエクスポートについて       92         レンボートとエクスポートとエクスポートについて       93         自己名証明書を作成する       106         SSLTLS を使用する       106         SLTLS を使用して、大器正でいて       1
転送ファイルと転送バッケージファイルを作成する(Windows)         67           P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する(Windows)         69           テンプレートを保存または管理する(P-touch Library)         73           P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する(Windows)         74           P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する(Windows)         75           P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する(Windows)         76           アーク         78           セキュリティに関する重要情報         79           無線ネットワークと使用する         81           Wi-Fi を有効無効にする         83           ネットワークの機能         84           Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する         86           ブラザー管理ツール         88           セキュリティ         88           ネットワークセキュリティ 機能をご使用になる前に         90           デバイスセキュリティのび目書を設定する         91           サポートされているセキュリティ証明書機能         92           証明書の作成とインストールの手順         93           自己署名証明書を作成する         94           CSR を作成して認知局 (CA) からの証明書をインストールする         95           証明書書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて         102           複数の証明書のくンポートとエクスポートについて         102           複数の証明書を使用して、キュクスポートについて         105           SSL/TLS を使用して、キュクスポートについて         106           SSL/TLS を使用して、キュクスホットワークク製品の管理         116     <
P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンブレートをユーザーに配布する(Windows)       69         テンプレートを保存または管理する(P-touch Library)       73         P-touch Library を使用してテンブレートを編集する(Windows)       74         P-touch Library を使用してテンブレートを細巣する(Windows)       75         P-touch Library を使用してテンブレートを抑制する(Windows)       76         オットワークの       78         セキュリティに関する重要情報       79         無線ネットワークを使用する       81         Wi-Fi を有効/無効にする       83         ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理ツール       88         セキュリティ       89         ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの応明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの予順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書のインボートとエクスボートについて       102         複数の証明書を管理する       106         SSL/TLS を使用して、マートエクスボートについて       107         SL/TLS を使用して、マキュ・ワーク       117         SNMPv3 を使用して、マキュ・ワーク       117         SNMPv3 を使用する       116         IEEE 802.1x 認証に有線ネットワーク       118         IEEE 802.1x 認証に行いて       120 </td
テンブレートを保存または管理する(P-touch Library)       73         P-touch Library を使用してテンブレートを編集する(Windows)       74         P-touch Library を使用してテンブレートを印刷する(Windows)       75         P-touch Library を使用してテンブレートを検索する(Windows)       76         オットワーク       78         セキュリティに関する重要情報       79         無線ネットワーク設定       80         無線ネットワーク投使用する       81         Wi-Fi を有効(無効にする       83         ネットワーク投使用する       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理ツール       88         セキュリティ       89         ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書のインポートとエクスポートとロクスポートとロクスポートについて       99         CA 証明書のインポートとキロクスポートとフクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用して支きなシャトワーク製品を安全に管理する       116         SILTLS を使用して支きなシャトワーク刺を使用する       117         SNMPv3 を使用する       119         IEEE 802.1x 認証でのれて、       119         IEEE 802.1x 認証でのれて、       119
P-touch Library を使用してテンプレートを編集する(Windows)
P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する(Windows)
P-touch Library を使用してテンプレートを検索する(Windows)       76         ネットワーク       78         セキュリティに関する重要情報       79         無線ネットワーク設定       80         無線ネットワークを使用する       81         Wi-Fi を有効/無効にする       83         ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理ツール       88         セキュリティ       89         ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする       95         証明書のインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       105         SSL/TLS を使用する       105         SSL/TLS を使用してスットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用してスットワーク製品を安全に管理する       117         SNMPv3 を使用する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワークク制)を使用して、有線または無線ネットワークの) EEE       202         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       802         Was Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または       121         IFFE 802 1x 認証でついて       121
ネットワーク       78         セキュリティに関する重要情報       79         無線ネットワーク設定       80         無線ネットワークを使用する       81         Wi-Fi を有効/無効にする       83         ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理シール       88         セキュリティ       89         ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書のパートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書のパートキーのインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       105         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用してネットワーク裂晶を安全に管理する       117         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用する       118         IEEE 802.1x 認証(「白線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証にでいて       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       802         802.1x 認証でのいて       121         IFFE 802 1x 認証で式       121
セキュリティに関する重要情報       79         無線ネットワーク設定       80         無線ネットワークを使用する       81         Wi-Fiを有効/無効にする       83         ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理ツール       88         セキュリティ       89         ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書とブライベートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書とブライベートキーのインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用して大書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用してネットワークク       118         IEEE 802.1x 認証(「有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(「日線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(こついて       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(こいて       120         Web Based
無線ネットワーク設定       80         無線ネットワークを使用する       81         Wi-Fi を有効無効にする       83         ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         プラザー管理ツール       88         セキュリティ       89         ネットワークセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書のインボートとエクスボートについて       99         CA 証明書のインボートとエクスボートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SL/TLS を使用してネットワーク製品を安全に管理する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク規基を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証 (有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証 (有線または無線ネットワークーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証 (日線または無線ネットワークの)       121         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの) IEEE       121         Web Based Management (Web ブラウザ)       121         IFFE 802 1x 認証でついて       121         IFFE 802 1x 認証でついて       121         IFFE 802 1x 認証でついて
無線ネットワークを使用する       81         Wi-Fi を有効/無効にする       83         ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理ツール       88         セキュリティ       89         ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書のインボートとエクスボートについて       102         複数の証明書を管理する       106         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用する       107         SIMPV3 を使用する       117         SNMPV3 を使用してネットワーク製品の管理       117         SNMPV3 を使用する       117         SNMPV3 を使用する       117         IEEE 802.1x 認証 (有線または無線ネットワーク用) を使用する       119         IEEE 802.1x 認証でのいて       120         Web Based Management (Web ブラウザ) を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       802         802.1x
Wi-Fi を有効/無効にする       83         ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理ツール       88 <b>セキュリティ</b> 89         ネットワークセキュリティの証明書を設定する       91         サボートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書のインボートとエクスポートについて       99         CA 証明書のインボートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(日線正でいて       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       802.1x 認証を設定する         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IFFF 802 14 認証を設定する       121
ネットワーク機能       84         Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する       85         ブラザー管理ツール       88 <b>セキュリティ</b> 89         ネットワークセキュリティ酸能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書とプライベートキーのインボートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用してマッ書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用する       118         IEEE 802.1x 認証(「有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(同線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(こいて       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       802.1x 認証を設定する         121       IFFE 802.1x 認証でので式       121         IFFE 802.1x 認証でので式       121         IFFE 802.1x 認証でので式       121         IFFE 802.1x 認証でので式       123
Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する         85           プラザー管理ツール         88           セキュリティ         89           ネットワークセキュリティ離能をご使用になる前に         90           デバイスセキュリティの証明書を設定する         91           サポートされているセキュリティ証明書機能         92           証明書の作成とインストールの手順         93           自己署名証明書を作成する         94           CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする         95           証明書のインポートとエクスポートについて         99           CA 証明書のインポートとエクスポートについて         102           複数の証明書を管理する         105           SSL/TLS を使用する         106           SSL/TLS を使用する         107           SSL/TLS を使用する         117           SNMPv3 を使用する         117           SNMPv3 を使用する         117           SNMPv3 を使用する         118           IEEE 802.1x 認証(日線または無線ネットワーク用)を使用する         119           IEEE 802.1x 認証(こいて         120           Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE         802.1x 認証でしいて           802.1x 認証を設定する         121           IEFEF 802 1x 認証方式         123
ブラザー管理ツール       88         セキュリティ       89         ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする       95         証明書のインボートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書のインボートとエクスボートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       115         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       802.1x 認証を設定する         121       IEFE 802 1x 認証を行っる       121         IEFE 802 1x 認証を設定する       121         IEFE 802 1x 認証を設正する       121
セキュリティ       89         ネットワークセキュリティ酸能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする       95         証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書のインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用して文書を安全に印刷する       115         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IEFE 802.1x 認証を設定する       121         IEFE 802.1x 認証を設定する       121
ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に       90         デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする       95         証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書のインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       115         SNMPv3 を使用して文書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       802.1x 認証を設定する         121       IEFE 802.1x 認証方式       121
デバイスセキュリティの証明書を設定する       91         サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする       95         証明書のインポートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書のインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       802.1x 認証を設定する         121       IEEE 802.1x 認証について       121         IEEE 802.1x 認証について       121         IEEE 802.1x 認証について       121         IEEE 802.1x 認証について       121         IEEE 802.1x 認証について       121         IEEE 802.1x 認証について       121         IEEE 802.1x 認証について       121         IEEE 802.1x 認証について       121
サポートされているセキュリティ証明書機能       92         証明書の作成とインストールの手順       93         自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする       95         証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書のインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用して、有線または無線ネットワーク用)を使用する       118         IEEE 802.1x 認証(行線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(こついて       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IEFE 802.1x 認証を設定する       121         IEFE 802.1x 認証を設定する       121
証明書の作成とインストールの手順
自己署名証明書を作成する       94         CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする       95         証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書のインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS について       107         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用して文書を安全に印刷する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IFEF 802 1x 認証を設定する       121         IFEF 802 1x 認証方式       123
CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする
証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて       99         CA 証明書のインポートとエクスポートについて       102         複数の証明書を管理する       105         SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS について       107         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       115         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証(可いて       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IEEE 802.1x 認証を設定する       121         IEEE 802.1x 認証でついて       121
CA 証明書のインポートとエクスポートについて
複数の証明書を管理する
SSL/TLS を使用する       106         SSL/TLS について       107         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       115         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IFEE 802.1x 認証を設定する       123
SSL/TLS について       107         SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       115         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IEFE 802 1x 認証を設定する       121
SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理       110         SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       115         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IEFE 802 1x 認証を設定する       121
SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する       115         SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IEFE 802.1x 認証を設定する       121
SNMPv3 を使用する       117         SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する       118         IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する       119         IEEE 802.1x 認証について       120         Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE       121         IEFE 802.1x 認証を設定する       121
SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する
IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する
IEEE 802.1x 認証について120 Web Based Management(Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE 802.1x 認証を設定する121 IEEE 802.1x 認証方式.
Web Based Management(Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE 802.1x 認証を設定する121 IEEE 802.1x 認証方式.
IFFF 802 1x 認証方式 123
アップデート124
P-touch Editor をアップデートする125
ファームウェアを更新する127
プリンターの設定
プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を亦再する(Windows) 120
ノノノノー設定ノールを使用してノノノノーの設定を支する(Windows)130
プリンター設定ツールの通信設定(Windows)
プリンター設定ツールの通信設定(Windows)130 プリンター設定ツールの通信設定(Windows)132 プリンター設定ツールの本体設定(Windows)139
プリンター設定ツールの通信設定(Windows)

木-	-ム	>	目次	7
-木-	-ム	>	目次	

	設定の変更を複数のプリンターに適用する(Windows)	. 152
	Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する	. 153
	Web Based Management のログインパスワードを設定または変更する	. 154
	プリンターの設定を確認する	. 155
	プリンターを使用してプリンター設定を変更する	. 156
	設定一覧	. 157
日常の	のお手入れ	160
	メンテナンス	. 161
トラ	ブルシューティング	163
	本製品に問題がある場合は	. 164
	エラーメッセージとメンテナンスメッセージ	. 165
	印刷の問題	. 167
	ネットワークの問題	. 171
	バージョン情報	. 174
	プリンターをリセットする	. 175
	リチウムイオン充電池専用充電器(別売品)の問題	. 176
	本体用クレードル(別売品)の問題	. 177
付録		178
	仕様	. 179
	ソフトウェア開発キット	. 182
	別売品	. 183
	リチウムイオン充電池専用充電器(別売品:PA-BC-003)	. 184
	ハクリユニット(別売品:PA-LP-007)	. 190
	本体用クレードル(別売品:PA-CR-005)	. 195
	本体用 4 連クレードル(別売品:PA-4CR-003)	. 202
	製品寸法	. 210
	アフターサービスのご案内	. 218

▲ホーム > 本ガイドの使い方

### 本ガイドの使い方

- ・ 注意事項の定義
- 安全上のご注意
- 一般的なご注意
- 商標およびライセンス
- オープンソースライセンスに関する特記事項
- 重要事項

▲ホーム>本ガイドの使い方>注意事項の定義

### 注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

▲ 危険	危険は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負 う極めて危険な状況を示しています。
▲警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負 う可能性がある内容を示しています。
▲注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が ある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある 内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。
[XXXXX]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示していま す。

### ∠ 関連情報

▲ホーム>本ガイドの使い方>安全上のご注意

#### 安全上のご注意

発煙、発熱、破裂、発火、けがの危険を避けるために、以下のガイドラインに従ってください。

### 🛕 危険

#### リチウムイオン充電池

リチウムイオン充電池(以下、「充電池」)に関する以下の注意事項を必ずお守りください。注意事項が守ら れていない場合、充電池の過熱、液漏れ、亀裂によって、ショート、破裂、発煙、発火、感電、使用者や他 の人への危害、製品の損傷や他の物的損害が生じる恐れがあります。

- 指定機器以外の用途に使用しないでください。
- 弊社指定の充電条件を守ってください。
- 火のそば、ストーブのそば、車内などの高温の場所(60℃以上)での充電、使用、放置はしないでください。
- 充電池を濡らしたり、水につけたりしないでください。
- 火の中に投入したり、加熱しないでください。
- (+)と(-)を針金等の金属で接続しないでください。金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち 運んだり、保管しないでください。
- 充電池を投げつけたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、傷つけたりしないでください。
- 直接ハンダ付けしないでください。
- 充電池を分解または改造したり、修理を試みたりしないでください。
- 充電池は適切な回収場所に廃棄してください。自治体の条例がある場合は、その定めに従ってください。
- 充電池を充電するときは、充電池専用の充電器を使用してください。
- 塩分を含んだ空気、海水、酸、アルカリ、腐食性ガス、化学薬品、腐食性液体が存在する場所など、腐食 環境では充電池を使用しないでください。
- 充電池が破損または液漏れしている場合は使用しないでください。
- 充電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。充電池を装着する前に向きを確認してください。充電池をプリンターに無理に押し込もうとしないでください。(+)と(-)を逆にして充電池を充電すると、充電池内で異常な化学反応が発生したり、放電中に異常電流が発生したりする恐れがあります。
- 充電池を家庭用電源に直接接続しないでください。
- プリンターまたは充電池から液(電解液)が漏れている場合、充電池が破損している可能性があります。
   充電池が液漏れしている場合は、プリンターの使用をすぐに中止し、プリンターを袋に入れて隔離してください。

電解液には触れないでください。万一、電解液が目にはいった場合は、すぐに水で目を十分に(15分以上)洗い続けてください。その後直ちに医師の治療を受けてください。放っておくと、目を傷める恐れがあります。電解液が皮膚や衣服についた場合は、すぐに水で洗い流してください。

- 充電池または充電池を装着したプリンターを電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 充電池を火の中に投入したり、故意に加熱したりしないでください。内部の絶縁材が溶けたり、ガスが発生したり、安全機構が動作しなくなる可能性があります。また、電解液に引火する恐れがあります。
- 消耗した充電池をプリンターに長期間装着したままにしないでください。充電池の寿命が短くなったり、 ショートしたりする可能性があります。
- 充電池が完全に充電されているにもかかわらず、プリンターを短時間しか使用できない場合は、充電池の 寿命が尽きた可能性があります。新しい充電池に交換してください。充電池を取り外して交換したとき は、取り外した古い充電池がショートしないように、充電池の端子をテープで覆ってください。

### ▲ 警告

プリンター

• 航空機内などの使用を禁止された場所では、その指示に従ってください。指示に従わずに使用すると、運行装置に影響を与え、事故の原因となります。

- 医療機器の周辺など、特殊な環境でご使用になる場合には、電磁波の問題がないか事前に十分に確認してください。電磁波が影響を与える場合がありますので、利用中の医療機器周辺では、使用を中止してください。
- 化学薬品の近くや、化学薬品がかかるおそれのある場所で使用したり、放置したりしないでください。製品の樹脂カバーやケーブルに有機溶剤(ベンジン、シンナー、除光液、芳香剤など)を付着させないようにしてください。樹脂カバーが変形または溶解して、感電や火災につながる危険性があります。また、誤作動や変色の原因にもなります。

#### プリンター、AC アダプター/カーアダプター(別売品)

- 内部や端子に異物が入ってしまったり、煙が出たり、異臭、破損、変な音がするなど今までと異なること に気がついたときは、電源を切り、各種ケーブルを抜く、またはリチウムイオン充電池を取り外して本製 品の使用を中止してください。
- 電源コードの端子に異物が入らないようにしてください。やけどや感電の原因となります。
- 次の場所では使用、保管しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
  - 浴室・給湯器の近くなど水がかかる場所、湿度が10%未満または90%を超える環境の場所
  - 雨水や水気にさらされる場所
  - ほこりの多い場所
  - 火気・熱機器の近く、強い直射日光が当たる場所、温度が-20°C 未満または 55°C を超える環境の場所
  - 炎天下の車内
  - 結露する場所
- 雷が鳴っているときに AC アダプターや本製品に触れないでください。
- 濡れた手で端子に触れないでください。感電、故障、発火、発煙の原因となります。
- 分解、改造しないでください。
- ・ 化学薬品、可燃性スプレーなどをかけないでください。
  - 可燃性スプレーの例:
  - ほこり除去スプレー
  - 殺虫スプレー
  - アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
  - アルコールなどの有機溶剤や液体
- 本製品、同梱品、梱包袋は子供の手の届かない場所で使用、保管してください。
- 梱包発送するときは本製品からリチウムイオン充電池、コードを外してください。
- 長期間ご使用にならないときは、リチウムイオン充電池を取り外し、各種ケーブルを本製品とコンセント から抜いて保管してください。
- プリンターや USB ケーブルの上に重いものをのせないでください。
- USB ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。

#### リチウムイオン充電池

- 乳幼児の手の届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。
- 使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱をしたり、変色、変形その他今までと異なることに気がついたときは、使用を中止してください。

#### AC アダプター/カーアダプター(別売品)

- 指定された AC アダプターやカーアダプターを使用してください。
- 根元まで確実に差し込んでください。
- AC アダプターは AC100V ~ 240V、50 ~ 60Hz の家庭用コンセントで、カーアダプターは DC12V 用で 使用してください。
- ・ 金具が端子の部分に触れないようにしてください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って引き抜いてください。
- 傷つけたり、ねじったり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、はさみ込んだり、束ねたりしないでください。

- はさみ込まないでください。
- たこ足配線はしないでください。

### ▲ 注意

#### プリンター

- 印字ヘッドと刃に触れないでください。けがの原因となります。
- ロール紙カバーだけを持って、使用しないでください。カバーが外れるおそれがあります。
- 各種ケーブルやオプションは手順どおりに取り付けてください。
- 印字ヘッドおよび周辺の金属部分には触れないでください。



本製品を長時間使用すると、図に示した部分の温度が高くなり、低温やけどの原因になるおそれがあります。



#### リチウムイオン充電池

液漏れして液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。

#### AC アダプター/カーアダプター(別売品)

コードは非常時に備えてすぐ抜けるようにしてください。

#### ベルトクリップ

使用の際は、ベルトクリップをベルトの奥まで差し込み、しっかりと取り付けられていることを確認してく ださい。

#### 重要

- 本製品に貼られているラベル類(操作を示したり、製品番号が記載されたラベル)は、はがさないでください。
- ペン等の先が尖ったもので電源スイッチや LED を押さないでください。スイッチや LED が陥没し、故障の原因となります。
- DC コネクタまたは USB ポートにケーブルを差したまま持ち歩かないでください。コネクタやポート部分の故障の原因となります。
- 高温多湿・日光・ほこりをさけて保管してください。変色・動作不良の原因となります。



▲ホーム>本ガイドの使い方>一般的なご注意

#### 一般的なご注意

#### プリンター

- ラベルを貼る場所・材質・環境条件によっては、ラベルがはがれたり、取れなくなったり、変色したり、文字や色が付着したりする可能性があります。ラベルを貼りたい場所の環境条件や材質を確認し、目立たないところにラベルの小片を貼って試してから、ご使用ください。
- Bluetooth 機能および無線 LAN 機能の両方の電源を入れていると、電波干渉により通信速度が遅くなることがあります。使用していない機能の電源は切ってください。
- 用紙排出口、電源コネクタまたは USB ポートに物を入れたり、ふさいだりしないでください。
- 本製品のお手入れには、シンナー・ベンジン・アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。塗装が はがれたり、傷の原因となります。印字ヘッドとローラーをお手入れする場合にのみ、イソプロピルアルコ ールまたはエタノールを使用してください。本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 長期間ご使用にならないときは、感熱ロールをはずして保管してください。
- 印刷するときは、ロール紙カバーを必ず閉めてください。
- 本製品は感熱紙を使用します。印刷した用紙にインクでマーク(書き込み、スタンプなど)が付いていると、 印刷したテキストがインクによって色あせたり、変色することがあります。また、塗着したインクが乾くま でに時間がかかる場合があります。

印字した文字は、次のものとの接触でも消えたり変色したりします。塩化ビニル製品、財布などの皮革製品、 有機化合物(アルコール、ケトン、エステル等)、接着テープ、消しゴム、ゴムマット、マジック、サインペ ン、修正液、カーボン、糊、ジアゾ感光紙、ハンドクリーム、整髪料、化粧品、雨水、水、汗など。

- 濡れた手で本製品に触れないでください。
- 折れ曲がった用紙・濡れた用紙・水滴のついた用紙は使用しないでください。紙詰まりや動作不良の原因となります。
- 濡れた手で用紙やラベルに触れないでください。動作不良の原因となります。

#### プリンター、同梱品、AC アダプター/カーアダプター(別売品)

廃棄するときは各自治体のルールにしたがってください。

## 🔽 関連情報

▲ホーム>本ガイドの使い方>商標およびライセンス

### 商標およびライセンス

- Apple、App Store、Mac、Safari、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone、iPod touch、macOS および iPadOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- Android および Google Chrome は、Google LLC の商標です。
- Bluetooth<sup>®</sup> のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式 会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれ の所有者の商標および登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Epson ESC/P は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Wi-Fi<sup>®</sup>は、Wi-Fi Alliance<sup>®</sup>の登録商標です。
- Wi-Fi Protected Setup<sup>™</sup>は、Wi-Fi Alliance<sup>®</sup>の商標です。
- Mozilla および Firefox は、Mozilla Foundation の登録商標です。
- QR コード生成プログラム Copyright © 2008 DENSO WAVE INCORPORATED.
- BarStar Pro Encode Library (PDF417、Micro PDF417、DataMatrix、MaxiCode、AztecCode、GS1 Composite、GS1 Databar、Code93、MSI/Plessey、POSTNET、Intelligent Mail Barcode)
   Copyright © 2007 AINIX Corporation.All rights reserved.
- Blue SDK

Copyright © 1995-2021 OpenSynergy GmbH.

All rights reserved.All unpublished rights reserved.

• Portions of this software are copyright © 2014 The FreeType Project (<u>www.freetype.org</u>).All rights reserved.

#### ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録 商標です。

#### 🖌 関連情報

### オープンソースライセンスに関する特記事項

本製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。

オープンソースライセンスに関する特記事項については、サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)でお使いの機 種の**製品マニュアル**ページを参照してください。



▲ホーム > 本ガイドの使い方 > 重要事項

#### 重要事項

- 本書の内容ならびに製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。
- ブラザー工業株式会社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を保有し、誤植や その他の出版関連の誤りを含む(ただし必ずしもこれに限定されない)記載内容によって生じた、いかなる 損害(間接損害を含む)についても責任は負いません。
- 本書に掲載されている画面イメージは、お使いのパソコンのオペレーティングシステム、ご使用の機種、ソフトウェアバージョンによって異なる場合があります。
- 安全に正しくお使いいただけるよう、ご使用になる前に必ず本製品に同梱されているすべての文書をお読み ください。
- イラストに示されているプリンターは、ご使用の機器と異なる場合があります。
- ご利用可能な付属品は国や地域によって異なる場合があります。
- 最新バージョンの P-touch Editor を使用することをお勧めします。
- 製品の性能を最新の状態に保つため、ファームウェアの更新がないか、サポートサイト (support.brother.co.jp)でご確認ください。ファームウェアが最新でないと、製品の機能の一部がご利用になれない場合があります。
- 本製品を他の人に譲渡したり、交換または廃棄するときは、お買い上げ時の設定にリセットして個人情報を すべて削除することを強くお勧めします。

#### 🦉 関連情報

▲ホーム>プリンターをセットアップする

### プリンターをセットアップする

- 各部の名称
- 操作パネルの概要
- 画面の概要
- LED のパターンと表示内容
- ・ リチウムイオン充電池を取り付ける
- リチウムイオン充電池を充電する
- 電源をオン/オフにする
- 言語を設定する
- ロール紙をセットする
- ベルトクリップを取り付ける

#### ▲ホーム > プリンターをセットアップする > 各部の名称

### 各部の名称





- 1. ティアバー (上)
- 2. ティアバー (下)
- 3. 用紙排出口
- 4. ロール紙カバー
- 5. ロール紙カバーオープンレバー
- 6. インターフェースカバー
- 7. USB Type-C ポート
- 8. ショルダーストラップスロット
- 9. 操作パネル
- 10. NFC (Near-Field Communication) センサー
- 11. リチウムイオン充電池収納スペース
- 12. 本体用クレードル端子カバー
- 13. DC コネクタカバー
- 14. DC コネクタ
- 15. ベルトクリップフック

シリアル番号とMACアドレスは、プリンター底面のラベルを確認してください。
 2
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*
 \*

- 1. シリアル番号
- 2. MAC アドレス

#### 🦉 関連情報

プリンターをセットアップする

#### 関連トピック:

• 操作パネルの概要

### 操作パネルの概要



- 1. LED
- 2. 液晶ディスプレー
- 3. 1 (給紙)/OK ボタン

機能	操作
用紙を送る	用紙種類が <b>ダイカットラベル</b> または <b>マーク付きメディア</b> に設定されている 場合 :
	↑ を押すと、用紙が自動的に印刷位置に給紙されます。
	用紙種類が <b>長尺テープ</b> に設定されている場合:
	↑ を押すと、用紙が給紙されます。
本体設定情報を印刷する	ロール紙がセットされていることを確認してから、 🌓 を長押ししてプリン ター情報を印刷します。
選択したメニューオプションを有 効にする	↑ を押して、選択したメニューオプションを有効にします。

4. Menu/▼ (選択) ボタン

機能	操作
メニューの選択モードを開始する	プリンターの電源が入っている状態で、Menu/▼(選択)ボタンを押しま す。
メニュー項目を選択する	メニューを表示させて、Menu/▼(選択)ボタンを押すと、項目が切り替わ ります。
マスストレージ領域に保存されたフ ァイルを実行する	本製品がマスストレージモードで動作しているときに、このボタンを押す と、マスストレージ領域に保存したコマンドファイルを実行できます。詳 しい説明は「関連トピック」をご覧ください。

5. 🛨 (戻る) ボタン

機能	操作
選択したメニュー項目を消去して、前 の画面に戻ります。	◆● (戻る) ボタンを押すと、1 つ前の設定項目に戻ります。
現在の印刷ジョブをキャンセルする	◆ (戻る) ボタンを押すと、現在の印刷ジョブがキャンセルされます。

6. 🕛 (電源) ボタン

機能	操作
プリンターの電源を入れる	本製品の電源が切れている状態で、
プリンターの電源を切る	プリンターの電源が入っている場合は、液晶ディスプレーに[電源オフ]
	というメッセージが表示されるまで、 🔱 (電源) ボタンを長押しします。
	(「本体設定」でオートパワーオフ機能が有効になっている場合は、選択された時間が経過すると、プリンターは自動的にオフになります。)
本製品をマスストレージモードで起動	Menu/▼(選択)ボタンを押しながら、 (し) (電源) ボタンを長押しする
する	と、プリンターはマスストレージモードで起動します。詳しい説明は「関 連トピック」をご覧ください。

### < ✓ 関連情報

プリンターをセットアップする

関連トピック:

- LED のパターンと表示内容
- USB インターフェースを使用して印刷する(マスストレージモード)

▲ホーム>プリンターをセットアップする>画面の概要



1. アップデート

FTP への接続と更新状況を示します。

$\Theta \dot{\langle}$	新規データがあります。
<b>日</b> (点滅)	データのアップデートに失敗しました。
<b>9?</b> (点滅)	サーバーが不通です。

2. メニューキーロック

プリンター設定ツールのメニューキー機能設定が無効に設定されている場合に表示します。

3. 時計

[時計機能]が[オン]に設定されている場合に表示します。

- 4. Wireless Direct (RJ-3250WB) Wireless Direct が利用可能かどうかを示します。
- 5. WLAN (RJ-3250WB)

·· (·· ((··	プリンターは無線ネットワークに接続されています。
• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	プリンターは無線ネットワークを検索しています。

#### 6. Bluetooth

Bluetooth がオンかどうかを示します。アイコンが点滅している場合、プリンターは自動的に再ペアリングしています。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。

#### 7. 電池劣化度

充電できない場合、電池劣化度アイコンは表示されません。

メッセージ	アイコン	状態
[電池状態 非常によい]		問題ありません。リチウムイオン充電池はそのままお使いいただけます。
[電池状態 よい]		劣化していません。リチウムイオン充電池はそのままお使いいただけま す。
[電池状態 まもなく交換]		リチウムイオン充電池が劣化しています。
[電池状態 要電池交換]		リチウムイオン充電池が著しく劣化しています。

8. 充電状態

リチウムイオン充電池の充電状態が表示されます。

4	充電中
*	充電不可(リチウムイオン充電池の温度が 40℃以上または 0℃以下の場合、充電できません。)
アイコン表示無し	充電終了または充電一時停止

9. 電池レベル

電池の残量が表示されます。



10. プリンターのステータス

プリンターのステータスを表示します。



• プリンターをセットアップする

関連トピック:

・ プリンター設定ツールの通信設定(Windows)

▲ホーム > プリンターをセットアップする > LED のパターンと表示内容

### LED のパターンと表示内容

インジケーターが点灯および点滅して、プリンターの状態を示します。下記の記号は、本表で使用する LED の色とパターンの意味を示しています。

\_

またはまたは	表示色でインジケーターが点灯します。
-•• - - または- - - または- - - - または- <br< th=""><th>表示色でインジケーターが点滅します。</th></br<>	表示色でインジケーターが点滅します。
	インジケーターが消灯しています。
LED	
	 電源オフ
	充電完了(電源オフ時)
	非充電中(電源オフ時)
	 電池レベル:半分以上
	 充電完了(電源オン時)
	電源オン
	 充電中
	ブートモード
	インジケーターが赤色で点灯した場合(ブートモード)は、ブラザーコールセンタ ーにご連絡ください。
	充電池残量:残りわずか
(2 秒ごとに高速で点滅)	
	スリープモード状態で充電中
(3秒ごとに1回占減)	
	スリープモード
<u> </u>	 ロール紙切れエラー
· • •	
-	カバーオープンエラー
	 通信エラー
-	BLF ファイルエラー
	テンプレートなしエラー
	メモリーフルエラー
-	ESC/P メモリー容量オーバーエラー
	JPEG ファイルエラー
	電池劣化エラー
	マスストレージエラー
	充電池残量:空
	システムエラー

LED	状態
	データベース検索エラー
	バッテリーエラー(リチウムイオン充電池が指定時間を過ぎても満充電にならない)
	時計設定エラー
	バッテリー残量エラー
· <b>∳</b> ·→· <b>∳</b> ·→·∳·	周囲光が強いため、ハクリユニット機能は使用できません。

### 🔽 関連情報

プリンターをセットアップする

### リチウムイオン充電池を取り付ける

リチウムイオン充電池(PA-BT-006)を初めてご使用になる場合は、事前にプリンターまたはリチウムイオン 充電池専用充電器で充電してください。

1. リチウムイオン充電池のロックを解除してから取り外します。



2. 絶縁シートを取り外します。



3. つまみがカチッと音がするまで、リチウムイオン充電池を押して組み込みます。





### リチウムイオン充電池を充電する

>> リチウムイオン充電池の使用について >> USB ケーブルを使用してリチウムイオン充電池を充電する >> AC アダプター(別売品)を使用してリチウムイオン充電池を充電する >> カーアダプター(別売品)を使用してリチウムイオン充電池を充電する >> リチウムイオン充電池専用充電器(別売品)または本体用クレードル(別売品)を使用してリチウムイオン充 電池を充電する >> リチウムイオン充電池の充電を中止する

### リチウムイオン充電池の使用について

プリンターを使用する前に、リチウムイオン充電池を完全に充電してください。

- 濃度設定を濃くして印刷すると、薄い設定よりも早く充電池を消耗します。印刷濃度は本体設定で設定できます。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
  - リチウムイオン充電池の充電は、0℃ ~ 40℃の環境温度で行ってください。この環境温度でないとリ チウムイオン充電池は充電されません。環境温度が低すぎたり高すぎたりして充電が停止した場合は、 プリンターを0℃ ~ 40℃の環境にセットし、再度充電してください。
  - ・ リチウムイオン充電池の推奨充電温度は5℃~35℃です。
  - 本製品は、リチウムイオン充電池を装着し、AC アダプターまたはカーアダプターを接続した状態で使用すると、リチウムイオン充電池が満充電になっていなくても充電を停止する場合があります。

#### リチウムイオン充電池の特性

リチウムイオン充電池の性能を最大限に発揮し、長くご利用いただくために、次の点にご注意ください:

- リチウムイオン充電池は早く劣化することがあるため、極端な高温または低温にさらされる場所では使用または保管しないでください。
- 本製品を長期間保管するときは、リチウムイオン充電池を取り外してください。
- リチウムイオン充電池は、50%未満の充電状態にして、直射日光の当たらない涼しい乾燥した場所に保管してください。
- リチウムイオン充電池を長期間保管する場合は、6ヶ月に一度充電してください。
- 充電中に、プリンターが温かくなっても正常で安全です。本製品が極端に熱くなった場合は、使用を中止してください。
- プリンターの電源を入れると、液晶ディスプレーにリチウムイオン充電池の劣化状態が表示されます。
   電池劣化度については「関連トピック」をご覧ください。

#### USB ケーブルを使用してリチウムイオン充電池を充電する

- ✓ ・ USB Type-C ケーブルは付属していません。
  - 互換性のある USB ケーブル: USBType-C (5 V、1.5 A 以上)
  - 互換性のある USB 充電器: USBType-C(5 V、1.5 A 以上)
- 1. リチウムイオン充電池が本製品に取り付けられていることを確認します。
- 2. USB ポートカバーを開きます。
- 3. USB ケーブルをプリンターの USB ポートに接続してから、パソコンまたは互換性のある USB 充電器に接続 します。

### AC アダプター(別売品)を使用してリチウムイオン充電池を充電する

プリンターを購入する際は、使用する地域に適した AC アダプターと AC 電源コードをご購入ください。

Ӳ 電源コードと AC アダプターは、別売品です。

- 1. リチウムイオン充電池が本製品に取り付けられていることを確認します。
- 2. DC コネクタカバーを開き、AC アダプター(PA-AD-600A)をプリンターに接続します。
- 3. 電源コードを AC アダプターに接続します。
- 4. AC 電源コードを近くの AC 電源コンセント(AC 100 V ~ 240 V、50/60 Hz)に接続します。



- a. AC アダプター
- b. AC 電源コード

#### カーアダプター(別売品)を使用してリチウムイオン充電池を充電する

車の 12V DC 電源コンセント(シガーソケットライター部など)に本製品を接続して、リチウムイオン充電池を 充電します。

Ӳ カーアダプターは別売品です。

- 1. リチウムイオン充電池が本製品に取り付けられていることを確認します。
- 2. カーアダプター(PA-CD-600CG)を車の 12V DC 電源コンセントに接続します。
- 3. DC コネクタコネカバーを開き、カーアダプターを本製品に接続します。



a. カーアダプター

リチウムイオン充電池専用充電器(別売品)または本体用クレードル(別売品)を使用 してリチウムイオン充電池を充電する

リチウムイオン充電池は、リチウムイオン充電池専用充電器(別売品)または本体用クレードル(別売品)で充 電できます。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。

### リチウムイオン充電池の充電を中止する

リチウムイオン充電池の充電を中止するには、本製品をパソコンまたは電源から外します。

### 💟 関連情報

プリンターをセットアップする

### 関連トピック:

- ・ プリンター設定ツールの本体設定(Windows)
- 本体用クレードル(別売品: PA-CR-005)
- ・本体用4連クレードル(別売品: PA-4CR-003)
- リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003)

▲ホーム > プリンターをセットアップする > 電源をオン/オフにする

### 電源をオン/オフにする

- プリンターの電源をオンにするには、
   ・ プリンターの電源をオンにするには、
   ・ プレンターの電源をオンにするには、
- プリンターの電源をオフにするには、液晶ディスプレーに[電源オフ]というメッセージが表示されるまで を長押しします。

### お願い

- プリンターを AC アダプターに接続すると、電源はデフォルトで自動的にオンになります。
- AC アダプターがプリンターと AC 電源コンセントに接続されていない場合、液晶ディスプレーがオフ になるまでリチウムイオン充電池を取り外さないでください。



プリンターをセットアップする

#### ▲ホーム > プリンターをセットアップする > 言語を設定する

### 言語を設定する

- 1. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[本体設定]メニューを選択し、↑ (給紙)/OK ボタンを押します。
- 2. 🏳 [言語]を選択して、 🎦 (給紙)/OK ボタンを押します。
- 3. 言語を選択して、 1 (給紙) /OK ボタンを押します。

### 🪄 関連情報

プリンターをセットアップする

▲ホーム > プリンターをセットアップする > ロール紙をセットする

### ロール紙をセットする

>> ロール紙をセットする >> ロールコアガイドを変更してカスタムサイズの用紙を使用する >> 用紙をカットする

### ロール紙をセットする

1. ロール紙カバーオープンレバーを押して、ロール紙カバーを開きます。



- a. ロール紙カバーオープンレバー
- 2. 両方の用紙ガイドを外側にスライドさせます。



3. ロール紙を印刷面が下になるように正しくセットします。



ロール紙のコアが飛び出している場合は、直してからセットしてください。



a. 印刷面 (ロール紙外側)

4. 所定の位置で固定されるまで、ロール紙カバーを閉じます。



5. 液晶ディスプレーに[用紙選択]または[用紙自動検知]が表示されている場合は、必要なオプションを選択します。これらの詳細な設定をするには、[用紙設定]に移動します。

### お願い

本製品の性能を最大限に発揮させるため、ブラザー純正用紙をご使用ください。

- ・ プレカット紙ラベルを使用する場合は、用紙種類を**ダイカットラベル**に設定し、ロール紙を挿入してか ら↑ (給紙)/OK ボタンを押します。ラベルが正しい開始位置に配置されます。
  - ロール紙を取り外す場合は、セットする手順の逆に行います。
  - 挿入したロール紙が用紙ガイド間で自由に回転することを確認してください。

#### ロールコアガイドを変更してカスタムサイズの用紙を使用する

お買い上げ時にはコア径 12.0 mm ~ 13.0 mm のロールコアガイドが取り付けられています。ラベルの印刷開 始位置が縦方向にずれて印刷される場合は、用紙のコア径に合ったロールコアガイドを用紙ガイドに取り付け てください。

※コア径 25.4 mm のロールコアガイドを同梱しています。その他のコア径サイズに対応するロールコアガイドに関しましてはお問合せください。

### お願い

- 各ロールコアガイドが対応する用紙コアサイズを確認するには、ロールコアガイドの中央に記載されている情報を確認してください。
- マルチサイズのロールコアガイドを使用する場合は、用紙ガイドに取り付けるときに同じサイズの側面が 互いに向き合うようにしてください。
- 1. ロール紙カバーオープンレバーを押して、ロール紙カバーを開きます。
- 左側の用紙ガイドが回転しないように持ち、マイナスドライバーを使用して、現在取り付けられているロー ルコアガイドを取り外します。



- 3. 右側の用紙ガイドが回転しないように持ち、マイナスドライバーを使用して、現在取り付けられているロー ルコアガイドを取り外します。
- マイナスドライバーを使用して、用紙のコアサイズに一致するロールコアガイドを用紙ガイドに取り付けます。同じサイズのロールコアガイドを使用してください。



- 5. ロール紙をセットします。詳細については、「関連トピック」をご覧ください。
- 6. 所定の位置で固定されるまで、ロール紙カバーを閉じます。
- 7. 液晶ディスプレーに[用紙選択]または[用紙自動検知]が自動的に表示されている場合は、必要なオプション を選択します。これらの詳細な設定をするには、[用紙設定]メニューに移動します。

#### 用紙をカットする

レシート、ラベルおよびタグの用紙は、設定されているカット位置に従い、上向きまたは下向きに引っ張ってカ ットします。



2. ティアバー(下)

### 🛕 注意

ティアバーには触れないでください。

カット位置を調整するには、プリンター設定ツールを起動し、本体設定の印字位置 / センサーに移動して、 ティアバー位置補正フィールドに必要な設定を入力します。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。

#### | 関連情報

プリンターをセットアップする

関連トピック:

• プリンター設定ツールの本体設定(Windows)

▲ホーム > プリンターをセットアップする > ベルトクリップを取り付ける

### ベルトクリップを取り付ける

1. 図のように、ベルトクリップを本製品のベルトクリップフックに取り付けます。



- a. ベルトクリップフック
- 2. 図のように、ベルトクリップをベルトに取り付けます。



- ・ ベルトクリップが本製品にしっかりと取り付けられていることを確認してください。
  - ベルトクリップを取り外すには、取り付け手順を逆順で実行します。
  - ベルトは厚さ 5 mm 以下、幅 47.63 mm 以下であることを推奨します。

### **」**関連情報

プリンターをセットアップする

▲ホーム > ソフトウェアをインストールする

### ソフトウェアをインストールする

- プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする
- プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する

▲ホーム > ソフトウェアをインストールする > プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにイン ストールする

### プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする

パソコンから印刷するには、プリンタードライバーと P-touch Editor をパソコンにインストールします。 1. アドレスバーに「install.brother」と入力し、ソフトウェア/説明書インストーラーをダウンロードします。



2. ダウンロードしたインストーラーをダブルクリックし、画面の指示に従います。

### お願い

プリンターの高度な機能を使用するには、インストール中に必要な追加ソフトウェアを選択します。

# 🖉 (RJ-3250WB)

無線接続を使用してパソコンにプリンターを接続する場合は、次のことをお勧めします。

- 無線ネットワークの SSID (ネットワーク名) とパスワード (ネットワークキー) を事前にメモしてお きます。この情報が分からない場合は、ネットワーク管理者または無線ルーター/アクセスポイントのメ ーカーに問い合わせてください。
- Wireless Direct を使用してパソコンにプリンターを接続する場合は、インストール中に USB 接続を選択します。インストールが完了したら、Wireless Direct のリンクをクリックします。

インストール中に選択した方法とは異なる接続方法でプリンターを使用する場合は、インストーラーをもう 一度使用してソフトウェアとプリンタードライバーを再インストールし、新しい接続方法を選択します。

### 🕗 関連情報

- ソフトウェアをインストールする
  - 使用できるアプリケーション

▲ホーム > ソフトウェアをインストールする > プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにイン ストールする > 使用できるアプリケーション

### 使用できるアプリケーション

✓ \_\_\_\_\_\_ ↓ 「の各アプリケーションは、Windows でのみ動作します。

アプリケーション	機能
P-touch Editor	付属の描画ツールを使用して、さまざまなフォントやテキストのスタイルの作成、画像のイン ポート、バーコードの挿入により、カスタムラベルをデザイン、印刷できます。
P-touch Transfer Manager	テンプレートやその他のデータをプリンターに転送し、データのバックアップをパソコンに保 存することができます。
	このアプリケーションは P-touch Editor とともにインストールされます。
P-touch Library	P-touch Editor テンプレートを管理、印刷します。
	P-touch Library を使用してテンプレートを印刷することができます。
	このアプリケーションは P-touch Editor とともにインストールされます。
P-touch Transfer Express	ファームウェアおよびその他のパラメーターパッケージをプリンターに転送できます。
	インストーラーをダウンロードするには、サポートサイト( <u>support.brother.co.jp</u> )でお使いの 機種の <b>ソフトウェアダウンロード</b> ページにアクセスしてください。
P-touch Update Software	ソフトウェアとファームウェアを確認し、最新バージョンに更新します。
プリンター設定ツ	プリンターの設定をパソコンから指定します。
ール	• 通信設定
	・本体設定
	・ P-touch Template 設定
	・ 用紙サイズ設定
BRAdmin Light	ネットワーク上のプリンターを検索し、パソコンから基本設定を行うことができます。
BRAdmin Professional	ネットワーク上のプリンターを検索し、パソコンから基本設定および更新を行うことができます。
Font Manager	プリンターにフォントを転送したり、プリンターからフォントを削除したりできます。転送し たフォントは、さまざまな印刷コマンドを使用してアクセスおよび印刷できます。
	インストーラーをダウンロードするには、サポートサイト( <u>support.brother.co.jp</u> )でお使いの 機種の <b>ソフトウェアダウンロード</b> ページにアクセスしてください。
	✓ フォントのアクセス許可
	フォントを使用する際は、正当な各フォント所有者の定めるすべての条件に従う必要が あります。フォントをダウンロードする前に、フォントを使用するための正当なライセ ンスを所有していることを確認し、定められた条件を順守する必要があります。そうで ない場合は、フォントをダウンロードすることはできません。
Web Based Management	標準の Web ブラウザから、HTTPS を使用してネットワーク上のプリンターを管理できます。

### 関連情報

#### プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする

- 関連トピック:
- 利用可能なソフトウェア

▲ホーム>ソフトウェアをインストールする>プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する

### プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する

- USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する
- Wi-Fiを使用してプリンターをパソコンに接続する
- Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する
- NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)
▲ホーム > ソフトウェアをインストールする > プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する > USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する

# USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する

🖉 USB Type-C ケーブルは付属していません。

- 1. USB ケーブルを接続する前に、プリンターの電源がオフになっていることを確認します。
- 2. USB ケーブルをプリンターの USB ポートに接続し、次にパソコンに接続します。



3. プリンターの電源をオンにします。



▲ホーム > ソフトウェアをインストールする > プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する > Wi-Fiを使用してプリンターをパソコンに接続する

## Wi-Fiを使用してプリンターをパソコンに接続する

関連モデル: RJ-3250WB

Wi-Fi で接続するには次の方法があります。

>> 無線 LAN アクセスポイント/ルーターを使用する場合(インフラストラクチャモード) >> 無線 LAN アクセスポイント/ルーターを使用しない場合(Wireless Direct) >> インフラストラクチャモードと Wireless Direct を同時に使用する場合 >> WPS(Wi-Fi Protected Setup<sup>™</sup>)の使用

#### 無線 LAN アクセスポイント/ルーターを使用する場合(インフラストラクチャモード)

インフラストラクチャモードでは、無線 LAN アクセスポイント/ルーターを介してプリンターをパソコンまたは モバイル端末に接続できます。

開始する前に

無線 LAN アクセスポイント/ルーターと通信するには、最初にプリンターの Wi-Fi 設定を行う必要があります。設定が完了すると、ネットワーク上のパソコンやモバイル端末からプリンターにアクセスできるようになります。

- プリンターをネットワークに接続する前に、システム管理者に連絡して Wi-Fi ネットワークの設定を確認 してください。
- Wi-Fi 設定を再度行う場合、またはプリンターの Wi-Fi 接続の状態がわからない場合は、プリンターの Wi-Fi 設定をリセットします。
  - 1. (1) (電源) ボタンを押して、プリンターの電源を切ります。
  - 2. 1 (給紙)/OK ボタンを長押しし、(電源)ボタンを約5秒間押します。LED が緑色に点滅し 始めます。
  - 3. (1) (電源) ボタンを押しながら、1 (給紙)/OK ボタンを2回押します。
  - 4. (<sup>1</sup>) (電源) ボタンを離します。
- 通常の印刷で最適な結果を得るには、障害物が最小限になるように、プリンターをできるだけ無線 LAN アクセスポイント/ルーターの近くにセットしてください。2 台の機器の間に大きな障害物や壁、他の電子 機器からの干渉がある場合、印刷データの転送速度に影響する可能性があります。
- ・ プリンターを無線 LAN アクセスポイント/ルーターに接続する
- 1. 最初に、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの SSID (ネットワーク名) とパスワード (ネットワークキー) を書き留めます。
- 2. USB ケーブルを使用して、プリンターとパソコンを接続します。
- 3. プリンターの Menu/▼(選択)ボタンを押して、[無線 LAN]メニューを選択し、↑ (給紙)/OK ボタンを 押します。[オン/オフ]を[オン]に設定します。
- 4. プリンターのインフラストラクチャモード設定を行います。
  - 画面メニューから:
    - a. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[無線 LAN]メニューを選択し、 ↑ (給紙)/OK ボタンを押します。
    - b. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[モード選択]メニューを選択し、 1 (給紙)/OK ボタンを押し ます。
    - c. [インフラストラクチャ]を選択して、 1 (給紙)/OK ボタンを押します。
  - Windows パソコンを使用して:

- a. パソコンのプリンター設定ツールを起動し、通信設定ボタンをクリックします。
- b. 全般タブでインターフェイスの選択の無線 LAN を選択し、無線 LAN タブの無線設定で接続モードの インフラストラクチャを選択します。
- Windows パソコンのプリンター設定ツールを起動し、通信設定ボタンをクリックします。無線 LAN タブで無 線設定を選択します。書き留めた SSID を入力するか、検索をクリックして表示されたリストから SSID を選 択します。
- 6. パスワードを PSK (事前共有キー) に入力します。

必要な情報は、認証方法と暗号化モードによって異なります。ネットワーク環境に関連する情報のみを入力 してください。

7. 設定をクリックします。

Ø

プリンターと無線 LAN アクセスポイント/ルーター間の接続が確立されると、 (Wi-Fi) アイコンがプリンターの液晶ディスプレーに表示されます。プリンターと同一のネットワーク上にあるパソコンやモバイル端末から、プリンターにアクセスできるようになります。

その他のネットワーク設定を変更するには、プリンター設定ツールを使用します。

#### 無線 LAN アクセスポイント/ルーターを使用しない場合(Wireless Direct)

Wireless Direct では、無線 LAN アクセスポイント/ルーターを使用せずに、プリンターをパソコンまたはモバイル端末に直接接続できます。プリンターは Wi-Fi アクセスポイントとして機能します。

- 1. プリンターの Wireless Direct 設定を確認してください。
  - 画面メニューから:
    - a. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[無線 LAN]メニューを選択し、↑ (給紙)/OK ボタンを押します。
    - b. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[モード選択]メニューを選択し、↑ (給紙)/OK ボタンを押し ます。
    - c. [WirelessDirect]を選択して、 (Mireless Direct アイコンが 液晶ディスプレーに表示されます。
  - Windows パソコンを使用して:
    - a. USB ケーブルを使用して、プリンターとパソコンを接続します。
    - b. パソコンのプリンター設定ツールを起動し、通信設定ボタンをクリックします。
    - c. 全般タブでインターフェイスの選択に Wireless Direct が選択されていることを確認します。
- プリンターの Menu/▼(選択)ボタンを押して、[無線 LAN]メニューを選択し、 ↑ (給紙)/OK ボタンを 押します。[オン/オフ]を[オン]に設定します。
- パソコンまたはモバイル端末を使用して、プリンターの SSID(「DIRECT-\*\*\*\*\*\_RJ-3250WB」)を選択し ます。必要に応じて、パスワード(「325\*\*\*\*\*」。\*\*\*\*\*はプリンターのシリアル番号の下 5 桁です)を入力 します。

#### お願い

- シリアル番号は、プリンター底面のラベルを確認してください。本体設定情報を印刷すると、シリアル 番号を確認することもできます。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
- ・ プリンター設定ツールを使用して、プリンターのネットワーク設定を変更します。
- プリンター設定ツールを使用すると、ネットワーク設定を複数のプリンターに適用することもできます。
- Wireless Direct の使用中は、Wi-Fi 経由でインターネットに接続できません。インターネットを使用する には、無線 LAN アクセスポイント/ルーター(インフラモード)で接続してください。
- プリンターを不正アクセスから保護するために、プリンター設定ツールを使用して新しい Wireless Direct パスワードを設定することをお勧めします。

## インフラストラクチャモードと Wireless Direct を同時に使用する場合

- 1. プリンターをインフラストラクチャモードと Wireless Direct に設定します。
  - 画面メニューから:
    - a. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[無線 LAN]メニューを選択し、↑ (給紙)/OK ボタンを押します。
    - b. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[モード選択]メニューを選択し、 1 (給紙)/OK ボタンを押し ます。
    - c. [両モード有効]を選択して、↑ (給紙)/OK ボタンを押します。
  - Windows パソコンを使用して:
    - a. お使いの Windows パソコンで Printer Setting Tool を起動します。
    - b. 通信設定ボタンをクリックします。
    - c. 全般 > 通信設定をクリックします。
    - d. インターフェイスの選択設定でインフラストラクチャ と Wireless Direct オプションが選択されていることを確認します。

#### WPS (Wi-Fi Protected Setup<sup>™</sup>)の使用

1. 最初に、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに WPS 記号が付いていることを確認します。



- 無線 LAN アクセスポイント/ルーターの接続範囲内にプリンターを配置します。
   接続範囲は、環境によって異なる場合があります。無線 LAN アクセスポイント/ルーターに付属の取扱説明 書をご覧ください。
- 3. 無線 LAN アクセスポイント/ルーターの WPS ボタンを押します。
- プリンターの Menu/▼(選択)ボタンを押して、[無線 LAN]メニューを選択し、↑ (給紙)/OK ボタンを 押します。
- 5. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[WPS]メニューを選択し、↑ へん紙)/OK ボタンを押します。
- [ボタンプッシュ]または[PIN コード]メニューを選択して、↑ (給紙)/OK ボタンを押します。

詳細については、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。接続が確立されると、プリンターの画面に WLAN アイコンが表示されます。プリンターと同一のネットワーク上にあるパ ソコンやモバイル端末から、プリンターにアクセスできるようになります。

- ダ・プリンターは、WPSを使用して2分間接続を試みます。その間にMenu/▼(選択)ボタンを押すと、 接続をさらに2分間試みます。
  - パソコンまたはモバイル端末が PIN 認証方式をサポートしている場合は、セキュリティを強化するために[PIN コード]を選択します。

#### | 関連情報

• プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する

#### 関連トピック:

- ・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)
- プリンター設定ツールの通信設定(Windows)
- ・ プリンターの設定を確認する

▲ホーム > ソフトウェアをインストールする > プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する > Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する

## Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する

Bluetooth 搭載装置(パソコンおよびモバイル端末)または Bluetooth アダプターのメーカー推奨に従って、必要なすべてのハードウェアおよびソフトウェアをインストールします。

- 1. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[Bluetooth]メニューを選択し、 1 (給紙)/OK ボタンを押します。
- 2. [オン/オフ]メニューを選択して、 1 (給紙) /OK ボタンを押します。 [オン]を選択します。
- Bluetooth 管理ソフトウェアを使用して、プリンターを検出します。
   プリンター名を選択します(XXXX はプリンターのシリアル番号の下4桁です)。シリアル番号のラベルは、 プリンター底面にあります。

これで、Bluetooth 通信が利用可能になりました。

## お願い

- プリンター設定ツールを使用して、プリンターの通信設定を変更することもできます。詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
- Bluetooth モードは、デフォルトで [両モード有効] に設定されているため、お使いの Android 端末の Bluetooth メニューに、Bluetooth Classic と Bluetooth Low Energy が表示される場合があります。
- 設定中にプリンターにパスコードが表示されたら、PCまたはモバイル端末上の表示と一致することを確認して OK ボタンを押してください。
- プリンターを不正アクセスから保護するために、プリンター設定ツールを使用して新しい Bluetooth PIN コードを設定することをお勧めします。

関連情報

プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する

関連トピック:

• プリンター設定ツールの通信設定(Windows)

▲ホーム>ソフトウェアをインストールする>プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する>NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)

# NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)

デフォルトのペアリング設定は、機種や地域によって異なります。

- 1. 本製品の Bluetooth 設定とモバイル端末の Bluetooth/NFC 設定が有効になっていることを確認します。
- 2. モバイル端末を本製品にタッチします。



- 本製品の Bluetooth モードの設定は、[両モード有効]、[クラシック]、または[Low Energy]に設定してください。
  - すべての Android 端末が本製品に正常に接続できるとは限りません。



・ プリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続する

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する

## パソコンを使用してラベルを作成して印刷する

- P-touch Editor を使用してラベルを作成する(Windows)
- P-touch Editor を使用してラベルを印刷する(Windows)
- ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する
- プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する(Windows)

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)

## P-touch Editor を使用してラベルを作成する(Windows)

プリンターをパソコンとともに使用するには、P-touch Editor とプリンタードライバーをインストールします。 最新のドライバーとソフトウェアについては、サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>)で、お使いの機種の**ソフ** トウェアダウンロードページにアクセスしてください。

- 1. P-touch Editor 🕜 を起動します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ
    画面上の P-touch Editor アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコン をダブルクリックします。
  - Windows 7
     スタート > すべてのプログラム > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。

P-touch Editor が起動します。

- 2. 以下のいずれかを行います。
  - 既存のレイアウトを開くには、開く(1)をクリックします。
  - プリセットレイアウトをデータベースに接続するには、データベースを接続する(2)の隣のチェックボックスを選択します。
  - 新しいレイアウトを作成するには、新しいレイアウト枠内(3)をダブルクリックするか、新しいレイア ウト枠内(3)をクリックしてから→をクリックします。
  - プリセットレイアウトを使用して新しいレイアウトを作成するには、カテゴリーボタン(4)をダブルク リックするか、カテゴリーボタン(4)を選択して→をクリックします。



起動時の P-touch Editor の動作を変更するには、P-touch Editor のメニューバーで**ツール > オプション**をク リックして、オプションダイアログボックスを表示します。左側で、**全般**項目を選択してから、起動時の設 定下の動作リストボックスで希望の設定を選択します。

#### 🧧 関連情報

- ・ パソコンを使用してラベルを作成して印刷する
  - P-touch Editor Express モードのメイン画面(Windows)
  - P-touch Editor Professional モードのメイン画面(Windows)
  - P-touch Editor Snap モードのメイン画面(Windows)

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Express モードのメイン画面(Windows)

# P-touch Editor Express モードのメイン画面(Windows)

Express モードでは、文字や画像を含むレイアウトをすばやく作成できます。



- 1. 編集ボタン
- 2. 印刷ボタン
- 3. モード切替ボタン
- 4. プロパティーパレット



• P-touch Editor を使用してラベルを作成する(Windows)

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Professional モードのメイン画面(Windows)

# P-touch Editor Professional モードのメイン画面(Windows)

Professional モードでは、各種の高度なツールやオプションを使用してレイアウトを作成できます。



- 1. 印刷メニュー
- 2. プロパティーパレット
- 3. サイドバー
- 4. モード切替ボタン
- 5. 編集ツールバー



• P-touch Editor を使用してラベルを作成する(Windows)

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Snap モードのメイン画面(Windows)

# P-touch Editor Snap モードのメイン画面(Windows)

Snap モードでは、パソコン画面の全部または一部を取り込み、それを画像として印刷できます。

Snap モードの説明 X						
Snap モードでは以下の機能が利用できます。						
画面キャプチャ機能	ドラッグ & ドロップ機能	テキスト印刷機能				
Flower Flower Finde poder times, end set of and set of the set the set of the set of the set of the set the set of the set of the set of the set the set of the set of	P-touch Electronic Labeling System P-touch.txt Drop of Input	A.2033				
P-touch アイコンをクリックすると、編集画面に戻ります。						
OK キャンセル						
P Snap						
☑ 関連情報						
・ P-touch Editor を使用	1してラベルを作成する	(Windows)				

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを印刷する (Windows)

# P-touch Editor を使用してラベルを印刷する(Windows)

>> Express モード >> Professional モード >> Snap モード

Express モード

印刷前に印刷画面で設定を行ってください。

メニューバーのファイル > 印刷をクリックするか、 🔽 (印刷)をクリックします。

#### Professional モード

印刷前に印刷画面で設定を行ってください。

メニューバーの**ファイル > 印刷**をクリックするか、 🌄 をクリックします。

✓ 設定を変更せずに印刷を開始するには、 ■をクリックします。

## Snap モード

テキストを入力して、 🖂 をクリックします。

## 🗸 関連情報

・ パソコンを使用してラベルを作成して印刷する

• 日時をラベルに挿入する

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを印刷する (Windows) > 日時をラベルに挿入する

## 日時をラベルに挿入する

- 1. P-touch Editor で、編集するラベルレイアウトを開きます。
- 2. P-touch Editor メニューバーの挿入 > 日付と時刻をクリックして、日付と時刻のプロパティダイアログボック スを表示します。
- 3. 使用する日付形式を選択します。

日付と時刻のプロパティ					
<ul> <li>書式 <u>テキスト フォント 描画</u></li> <li>● 租類</li> <li>● 日付(D) ● 時刻(T)</li> <li>− フォーマット(F):</li> <li>_ y4/m2/d2 ▼</li> </ul>	設定 回印刷時の 年(Y): 月(M): 日(A):	日付時刻(C) 2020 ~ 12月 ~			
90970 2020/12/13	時刻(I): 一 加算/減算 単位(U): 期間(P):	20 : 25 (W) 10 ÷			
	OK	キャンセル			

ラベルに挿入した日時は、デフォルトの文字サイズで印刷されます。文字サイズは日時オブジェクトのサイズによって決定されるため、P-touch Editor でオブジェクトを必要なサイズに調整してから、ラベルレイアウトをプリンターに転送してください。



#### 関連情報

• P-touch Editor を使用してラベルを印刷する(Windows)

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > ソフトウェアやドライバーをインストールせず にラベルを作成、印刷する

# ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する

- USB インターフェースを使用して印刷する(マスストレージモード)
- プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > ソフトウェアやドライバーをインストールせず にラベルを作成、印刷する > USB インターフェースを使用して印刷する(マスストレージモード)

## USB インターフェースを使用して印刷する(マスストレージモード)

マスストレージ機能を使用すると、プリンタードライバーをインストールすることなく、USB インターフェースを使用してプリンターにファイルを送信できます。

この機能は、次の場合に便利です。

- ソフトウェアツールを使用せずに、コマンドファイル(BIN ファイル形式)に保存された印刷設定をプリンターに適用したり、テンプレート(BLF ファイル形式)を追加する場合。どちらのファイルの種類も管理者が配布する必要があります。
- プリンタードライバーをインストールせずにコマンドを実行する場合。
- データの印刷および送信をする USB ホスト機能を備えたオペレーティングシステム(Windows 以外のオペレ ーティングシステムを含む)を搭載した機器を使用する場合。
- 1. プリンターの電源が入っていないことを確認します。
- 2. Menu/▼(選択)ボタンを押しながら、(<sup>1</sup>)(電源)ボタンを長押しします。

プリンターはマスストレージモードで起動します。液晶ディスプレーに[マスストレージ]というメッセージ が表示されます。

3. USB ケーブルを使用して、パソコンまたはモバイル端末をプリンターに接続します。 プリンターのマスストレージ領域は、パソコンまたは端末の画面にフォルダーとして表示されます。

マスストレージ領域が自動的に表示されない場合は、パソコンまたはモバイル端末のオペレーティングシステムの説明書でマスストレージ領域にアクセスする方法を参照してください。

- 4. コピーするファイルをマスストレージ領域にドラッグアンドドロップします。
- 5. Menu/▼(選択)ボタンを押します。 コマンドファイルが実行されます。液晶ディスプレーに[転送中]というメッセージが表示されます。
- 6. ファイルが実行されると、液晶ディスプレーに[マスストレージ]というメッセージが表示されます。
- マスストレージモードをオフにするには、プリンターの電源を切ります。
   プリンターは通常の動作モードで起動します。

#### お願い

- プリンターがオフになると、マスストレージモードが無効になり、マスストレージ領域内のファイルはすべて削除されます。
- この機能は、BIN ファイル、BLF ファイル、および JPG ファイルのみをサポートします。
- マスストレージ領域にフォルダーを作成しないでください。フォルダーを作成しても、フォルダー内のファイルにアクセスすることはできません。
- マスストレージ領域の容量は 15.8 MB です。
- 複数のファイルをコピーした場合、コマンドが実行されないことがあります。
- ・ プリンターがマスストレージモードになっている間は、USB 接続しか利用できません。
- コピーしたファイルを実行しているときは、マスストレージ領域の他のファイルにアクセスしないでください。

関連情報

・ ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する

▲ホーム>パソコンを使用してラベルを作成して印刷する>ソフトウェアやドライバーをインストールせず にラベルを作成、印刷する>プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する

## プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する

- ✓ マスストレージモードを使用して、JPEG 画像を印刷することができます。
  - Bluetooth 接続による印刷には、Object Push Profile(OPP)が使用されます。
  - 本製品では、ディザリング処理によって、カラー JPEG 画像をモノクロ画像に変換します。
  - モノクロ JPEG 画像を送信すると、ディザリング処理によって画像がぼやけて生成される場合があります。
  - 画像品質を高めるには、JPEG 画像の前処理をすべてオフにしてください。
- JPEG 画像のみ印刷できます。(.jpg 拡張子が付いているファイルに限定されます。)
- ファイルの最大サイズは 15.8 MB です。
- ・ 最大解像度は次のとおりです。
   高さ×幅 = 24000 ドット×576 ドット
   これらの制限を超過した場合、プリンターが受信したデータは破棄され、印刷されません。
- 印刷は1ピクセル=1ドットで行われます。
- 本製品は、画像を印刷するために、二値画像処理(シンプルバイナリー)を行います。
- 画像は、受信したデータの高さと幅の比率で印刷されます。

#### 🦉 関連情報

• ソフトウェアやドライバーをインストールせずにラベルを作成、印刷する

▲ホーム > パソコンを使用してラベルを作成して印刷する > プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する(Windows)

## **プリンタードライバーを使用してラベルを印刷する(Windows)**

- 1. プリンターをパソコンに接続します。
- 2. 印刷する文書を開きます。
- 3. アプリケーション上で印刷を選択します。
- プリンターを選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
- 5. 必要に応じて、プリンタードライバーの設定を変更します。
- 6. **OK** をクリックします。
- 7. 印刷操作を完了します。

### 🦉 関連情報

• パソコンを使用してラベルを作成して印刷する

▲ホーム > モバイル端末を使用してラベルを印刷する

## モバイル端末を使用してラベルを印刷する

- 利用可能なソフトウェア
- AirPrint の概要
- パソコンで作成したテンプレートをモバイル端末を使用してプリンターに転送する

## 利用可能なソフトウェア

(RJ-3250WB) ブラザーは、iPhone、iPad、iPod touch、Android<sup>™</sup>モバイル端末から直接印刷するためのアプリ ケーションや、パソコンを使用して作成したテンプレート、絵文字、データベースなどのデータを無線で独立型 プリンターに転送するためのアプリケーションなど、プリンターとともに使用できるさまざまなアプリケーショ ンを提供しています。

(RJ-3230B) ブラザーは、iPhone、iPad、iPod touch、Android<sup>™</sup>モバイル端末から直接印刷するためのアプリケーションなど、プリンターとともに使用できるさまざまなアプリケーションを提供しています。

お使いのプリンターで利用可能なモバイルアプリについては、以下をご覧ください:<u>https://support.brother.com/</u> g/d/f5f9

#### iOS 端末

ソフトウェア	機能
Print SDK	開発者ツールサイト( <u>https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html</u> )からソフ トウェア開発キット(SDK)をダウンロードします。
Mobile Transfer Express	このアプリケーションでは、パソコンで P-touch Editor を使用して作成され、クラウ ドサービスに保存されたデータベースやラベルデータを、モバイル端末でダウンロー ドしてプリンターに送信できます。App Store から、ブラザーアプリをダウンロード します。
AirPrint (RJ-3250WB)	追加のソフトウェアをインストールすることなく、Apple 端末(iPad、iPhone、また は iPod touch)から印刷できます。
Mobile Deploy	モバイル端末を使用して、プリンターの設定やファームウェアのアップデートを行う ことができます。
	このソフトウェアは、DropBox または HTTP(S)サーバーにアップロードされたプリ ンター更新ファイルを対象のプリンターに送信します。App Store から、ブラザーア プリをダウンロードします。

#### Android 端末

ソフトウェア	機能
Print SDK	開発者ツールサイト( <u>https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html</u> )からソフ トウェア開発キット(SDK)をダウンロードします。
Mobile Transfer Express	このアプリケーションでは、パソコンで P-touch Editor を使用して作成され、クラウ ドサービスに保存されたデータベースやラベルデータを、モバイル端末でダウンロー ドしてプリンターに送信できます。Google Play <sup>™</sup> から、ブラザーアプリをダウンロ ードします。
Print Service Plugin	追加のソフトウェアをインストールすることなく、Android 端末から印刷できます。
Mobile Deploy	モバイル端末を使用して、プリンターの設定やファームウェアのアップデートを行うことができます。
	このソフトウェアは、DropBox または HTTP(S)サーバーにアップロードされたプリ ンター更新ファイルを対象のプリンターに送信します。Google Play <sup>™</sup> から、ブラザ ーアプリをダウンロードします。

#### 🛛 関連情報

• モバイル端末を使用してラベルを印刷する

#### ▲ホーム>モバイル端末を使用してラベルを印刷する>AirPrintの概要

## AirPrint の概要

#### 関連モデル: RJ-3250WB

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、 iPhone、および iPod touch から写真、E メール、ウェブページおよび文 書を無線で印刷することを可能にする、Apple 社のオペレーティングシス テム用の印刷ソリューションです。

詳細については、Appleのウェブサイトを参照してください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジ で特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基 準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



# 🖉 関連情報

• モバイル端末を使用してラベルを印刷する

▲ホーム > モバイル端末を使用してラベルを印刷する > パソコンで作成したテンプレートをモバイル端末を 使用してプリンターに転送する

# パソコンで作成したテンプレートをモバイル端末を使用してプリンターに転送する

Mobile Transfer Express がモバイル端末にインストールされていることを確認します。

P-touch Transfer Manager を使用して、P-touch Editor で作成したテンプレートデータを BLF 形式または PDZ 形式で保存します。Mobile Transfer Express を使用して、保存したファイルをモバイル端末からプリンターに送信してファイルを印刷します。

1. P-touch Transfer Manager を使用して、テンプレートデータを保存します。

✓ 詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。

- 2. 次のいずれかを行います。
  - クラウドストレージサービスを使用してファイルを保存し、モバイル端末のオペレーティングシステムの 共有機能でファイルを共有します。
  - ファイルを電子メール添付としてパソコンからモバイル端末に送信し、ファイルをモバイル端末に保存します。
- プリンターをモバイル端末に接続し、Mobile Transfer Express を起動します。
   テンプレートのデータが表示されます。
- 4. 印刷するテンプレートを選択し、テンプレートをプリンターに転送します。

グ クラウドストレージサービスからモバイル端末にファイルをダウンロードするには、インフラストラクチャ モードを使用してモバイル端末を接続する必要があります。インフラストラクチャモードを使用してモバ イル端末をプリンターに接続することで、ダウンロードしたファイル(BLF ファイルのみ)をすばやく転送 することもできます。

#### 🖌 関連情報

• モバイル端末を使用してラベルを印刷する

#### 関連トピック:

- ・ 転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)
- Wi-Fiを使用してプリンターをパソコンに接続する

# プリンターにテンプレートを転送する(P-touch Transfer Manager) (Windows)

- P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する(Windows)
- P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

# P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する(Windows)

- P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項(Windows)
- パソコンからプリンターにテンプレートを転送する(Windows)
- プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)
- ・ プリンターのデータを削除する(Windows)
- 転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する(Windows)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > P-touch Transfer Manager の使用 に関する注意事項 (Windows)

## P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項(Windows)

P-touch Editor の一部の機能はプリンターで使用できない機能もあるため、P-touch Editor を使用してテンプレー トを作成するときは、以下の点を考慮してください。

作成したテンプレートをプリンターに転送する前に、印刷されるテンプレートのプレビューを確認できます。

## テンプレートの作成

- プリンターに転送されるテンプレート内のテキストの一部は、プリンターに搭載されている類似のフォント と文字サイズで印刷される場合があります。このため、印刷されたラベルが P-touch Editor で作成したテンプ レートのイメージとは異なる場合があります。
- テキストオブジェクト設定によっては、文字サイズが自動的に縮小されたり、一部のテキストが印刷されな かったりする場合があります。このような場合は、テキストオブジェクト設定を変更してください。
- P-touch Editor では個々の文字に書式を設定することができますが、プリンターではテキストのブロックにの み書式を適用できます。また、一部の文字書式はプリンターでは対応していません。
- P-touch Editor で指定した背景は、プリンターでは対応していません。
- P-touch Editor の分割印刷機能(ラベルを拡大して、それを複数のラベルに印刷する機能)を使用したレイアウトは転送できません。
- 印刷可能範囲内のラベルの部分のみが印刷されます。
- 印刷範囲からはみ出た部分は、完全に印刷されない場合があります。

## テンプレートの転送

- 印刷されたラベルは、P-touch Transfer Manager のプレビューで表示されたイメージと異なる場合があります。
- プリンターが対応していない2次元バーコードをプリンターに転送すると、画像に変換されます。変換されたバーコードの画像は編集できません。
- プリンターで編集できないオブジェクトが転送されると、すべて画像に変換されます。
- グループ化されたオブジェクトは、ひとつのビットマップデータに変換されます。

## テンプレート以外のデータ転送

- データベース内のフィールドの数や順序を変更し、その更新のためにデータベース(CSV ファイル)だけを 転送すると、データベースがテンプレートと正しくリンクされない場合があります。さらに、転送ファイル 内のデータの最初の行は、「フィールド名」としてプリンターに認識させる必要があります。
- プリンターにダウンロードされたロゴ、記号、画像は、すでにプリンターに保存されているフォントや記号 に合わせて自動的にサイズ調整されます。

# 🕗 関連情報

• P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する(Windows)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

# パソコンからプリンターにテンプレートを転送する(Windows)

テンプレートやその他のデータをプリンターに転送し、データのバックアップをパソコンに保存することができます。

P-touch Transfer Manager を使用するには、P-touch Editor で作成したテンプレートを P-touch Transfer Manager に転送しておく必要があります。

## 🦉 関連情報

- P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する(Windows)
  - P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)
  - P-touch Transfer Manager のメイン画面(Windows)
  - パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する(Windows)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)

# P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する(Windows)

- 1. P-touch Editor 🕜 を起動します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ画面上の P-touch Editor アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコン をダブルクリックします。
  - Windows 7

**スタート > すべてのプログラム > Brother P-touch > P-touch Editor** をクリックするか、デスクトップ上の **P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。

P-touch Editor が起動します。

- 2. テンプレートを開くか、ラベルのレイアウトを作成します。
- 3. ファイル > テンプレートの転送 > 転送をクリックします。

P-touch Transfer Manager の画面が表示されます。テンプレートが転送用データセットフォルダーに転送されます。

a PC (Brother XX-XXXX	)¥転送用データセット - P-tou	uch Transfer Manager					-		×
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	ツ−ル( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )								
を見ていた。 転送 パックアップ		Q	プリンター: すべてのプリンタ	- ~					
P-touch Library		転送名	サイズ	種類	日時	キー割り当て	名前		
- ⑤ すべてのコンテンツ ● マ フィルタ- - ⑤ ごみ箱 - ③ 使素結果 ■ Transfer Manager ● 嗯 PC (Brother XX-XXXX - ⑦ 転送用データセット - ⑨ 駅other XX-XXXX	)	name	1KB	U17751	2018/12/27 13:38:46		name.lbx		
		4							>
		コンテンツがら	選択されていま	せん。					
ヘルプを表示するには [F1] を押して	ください。							NUM	

- ☑ 関連情報
  - ・ パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > P-touch Transfer Manager のメイン画面 (Windows)

# P-touch Transfer Manager のメイン画面(Windows)

1 - (ファイルE 編集(E 表示(M ソールD ヘルフ(H))) 6 - (ジョン ジョン (パックアップ 同く	◆         ●         ●           検索         表示形式	プリンター: すべてのブリンター 〜		
P-touch Library P-touch Library マフルシー です フルシー です 検索結果 Transfer Manager 中間 PC (Brother XX-XXXX)) 日 物 転送用データセット 日 物 転送用データセット 日 物 ビッフルダー 一個 バックアップ の Brother XX-XXXX	名前 	サイズ 日時	7711401(2	
ヘルプを表示するには [F1] を押してください。	コンテンツが	選択されていません。		> NUM

#### 1. メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル(**ファイル、編集、表示、ツール、ヘルプ**メニュー)の下にグループ分け されたさまざまなコマンドにアクセスできます。

#### 2. プリンター選択

データを転送するプリンターを選択できます。プリンターを選択すると、選択したプリンターに送信できる データのみがデータリストに表示されます。

3. テンプレート一覧

選択したフォルダー内にあるテンプレートの一覧が表示されます。

4. プレビュー

テンプレート一覧内のテンプレートのプレビューが表示されます。

5. フォルダー一覧

フォルダーとプリンターの一覧が表示されます。フォルダーを選択すると、選択したフォルダー内のテンプ レートがテンプレート一覧に表示されます。プリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在の テンプレートとその他のデータが表示されます。

6. ツールバー

頻繁に使用するコマンドにアクセスできます。

#### ツールバーアイコン

アイコン	ボタン名	機能
1	転送	パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを 転送します。
	<b>転送ファイル保存</b> (プリンターに接続されていない	他のアプリケーションに転送されるデータのファイル形式を 変更します。
	場合)	マスストレージモード(USB)を使用してラベルを印刷すると きや、BRAdmin Professional (LAN または Wi-Fi)または Mobile Transfer Express (Wi-Fi)を使用してデータを転送するときに、 ファイル名の拡張子として BLF を選択します。Transfer Express (USB)を使用してデータを転送するときは、PDZ を 選択します。

アイコン	ボタン名	機能
		利用可能なインターフェースはお使いの機種によって異なり ます。
- []	バックアップ	プリンターに保存されているテンプレートとその他のデータ を取得し、パソコンに保存します。
	開く	選択したテンプレートを開きます。
0	検索	P-touch Library に登録されているテンプレートやその他のデ ータを検索できます。
	表示形式	ファイルの表示形式を変更します。

# 関連情報

• パソコンからプリンターにテンプレートを転送する(Windows)

▲ホーム>プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する (Windows)

# パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する (Windows)

モバイル端末からプリンターへのテンプレートの転送方法については、「関連情報」をご覧ください。

1. USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源をオンにします。

フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。

フォルダー表示でプリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデ ータが表示されます。

<sup>ゲ</sup>プリンターが接続されていないか、オフラインの場合、フォルダー表示にそれらのデータは表示されません。

#### 2. テンプレートやその他のデータを転送するプリンターを選択します。

Ø

PC (Brother XX-XXXX )¥転送用データセット - P-touch Tr	ansfer Manager					-	×
ファイル(P)         編集(P)         表示(V)         ソール(P)         ヘルフ(D)	■三王 ▼ 表示形式	プリンター: すべてのプリンタ すべてのプリンタ	- ~				
P-touch Library	転送名	Brother XX-XX	XX	日時	キー割り当て	名前	
…「国」すべてのコンテンツ	🗑 name	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:38:46	-	name.lbx	
i → ? 71ルター	O CD	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:41:41	-	CD.Ibx	
	address	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:42:58	-	address.lbx	
PC (Brother XX-XXXX )							
「「「「「「「」」」をは、「」」「「」」」をは、「」」では、「」」」をは、「」」」をは、「」」では、「」」」をは、「」」では、「」」」をは、「」」では、「」」では、「」」」をは、「」」では、「」」」をは、「」」」をは、「」」」をは、「」」」をは、「」」」をは、「」」」をは、「」」」をは、「」」」をは、「」」。							
Brother XX-XXXX							
	<						>
	ロンテンツが選択	<b>されていま</b>	せん。				
レブを表示するには [F1] を押してください。  NUM 4.1							

#### 3. 転送用データセットフォルダーを右クリックし、新規作成を選択して、新しいフォルダーを作成します。

PC (Brother XX-XXXX )¥転送用デークセット - P-touch Tra 2	ansfer Manager				-		×
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)							
	正王 ▼ プリンター: ま示形式	- ~					
Control Library     Solution     Protoch Library     Solution     Protoch Library     Solution     So	転送名 サイズ ■ name 1KB ■ CD 1KB ■ address 1KB =	種類 日時 レイアウト 2018 レイアウト 2018 レイアウト 2018	**         *           **         *	キー割り当て	名前 name.lbx CD.lbx address.lbx		>
  フォルダーを新規作成						NUM	

- 4. 以下のいずれかを行います。
  - 転送するテンプレートやその他のデータをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。
  - 複数のテンプレートやその他のデータを転送するには、転送するファイルをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。ファイルを新しいフォルダーに入れると、各ファイルにキー割り当て番号(プリンター内のメモリー位置)が割り当てられます。

PC (Brother XX-XXXX )	¥転送用データセット¥新しいフォルタ	<sup>r</sup> – - P-touch Transfer Manager				-		×
ファイル(E)         編集(E)         表示(M)           転送         パックアップ	<u>ッール()</u> へルプ( <u>H</u> ) に 同く 検索	ゴリンター:     すべての:     ま示形式	<sup>የ</sup> ሀンター ~					
<ul> <li>□ P-touch Library</li> <li>□ すべてのコンテンツ</li> <li>□ マ フイルター</li> <li>□ 公 府省</li> <li>□ 検索結果</li> <li>□ Transfer Manager</li> <li>□ 限 使の Rorther XX-XXXX</li> <li>□ 動 認定用データセット</li> <li>□ 前 いつオルダー</li> <li>□ パックアップ</li> <li>□ Forther XX-XXXX</li> </ul>	)	転送名 @ name @ CD @ address <	オイズ 種類 1KB レイアウト 1KB レイアウト 1KB レイアウト 1KB レイアウト 1KB レイアウト	日時 2018/12/27 13:38:46 2018/12/27 13:41:41 2018/12/27 13:42:58	キー割り当て 1 2 3	名前 name.lbx CD.lbx address.lbx		>
ヘルプを表示するには [F1] を押してく	ださい。						NUM	

データの種類	転送可能な項目の最大数	制限の詳細
テンプレート	255	各テンプレートには、最大で 255 個のオブジェクトを含 めることができます。
データベース	255	• CSV ファイルのみを転送できます。
		<ul> <li>各 CSV ファイルには、最大で 65,000 件の値を含める ことができます。</li> </ul>

データの種類	転送可能な項目の最大数	制限の詳細
画像(ユーザー定義文	255	・ BMP ファイルのみを転送できます。
字)		<ul> <li>モノクロの BMP ファイルを使用することをお勧め します。</li> </ul>
		<ul> <li>サイズ制限は832 x 832 ピクセルです。</li> </ul>
		• 幅広の画像は端が切り取られる可能性があります。

 プリンター設定レポートを印刷して、転送ファイルメモリー内の空き容量を確認できます。空き容量に ついては、レポートの Available memory (使用可能なメモリ)を参照してください。Available memory: \*\*\*\*B (使用可能なメモリ)に表示される空き容量は、実際に使用可能な容量と異なる場合があ ります。

• 以下の項目を選択すると、テンプレートとその他のデータを表示することができます。

- 転送用データセットフォルダー内のフォルダー
- すべてのコンテンツ
- フィルターの下のいずれかのカテゴリー(レイアウトなど)
- 5. 項目に割り当てられたキー割り当て番号を変更するには、項目を右クリックし、**キー割り当て**メニューを選択して、希望のキー割り当て番号を選択します。

	ま示形式	プリンター: すべてのプリンタ	- ~				
P-touch Library	転送名	サイズ	種類	日時	キー割り当て	名前	
画 すべてのコンテンツ	🙆 name	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:38:46	1	name.lbx	
団··· ♀ ノ1ルツー 団··· ヱ 毎	📝 CD	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:56:10	2	CD.Ibx	
·····································	address	1KB	レイアウト	20キー割り当て	×	address.lbx	
□ ■ PC (Brother XX-XXXX ) □ □ 詞 転送用データセット □ □ 新しいフォルダー □ □ 「ックアップ □ □ Brother XX-XXXX				2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	211		
	<			12			
				14 15 16 17 18 19 20 21 22			
				23 24			
ルプを表示するには [F1] を押してください。	1			25		NUM	
				27 28 29 30 31	,		

- ・ データベース内のデータを除いて、プリンターに転送されるすべてのデータにキー番号が割り当てられます。
  - プリンターに転送されるテンプレートまたはその他のデータに、プリンターにすでに保存されている別のテンプレートと同じキー番号が割り当てられると、新しいテンプレートで古いテンプレートを上書きします。テンプレートやその他のデータをバックアップすることで、プリンターに保存されている割り当て済みのテンプレートのキー番号を確認できます。
  - プリンターのメモリーがいっぱいになった場合は、プリンターのメモリーから1つまたは複数のテンプ レートを削除してください。
- 6. 転送するテンプレートやその他のデータの名前を変更するには、変更したい項目をクリックして、新しい名前を入力します。

機種によっては、テンプレート名に使用する文字数が制限されている場合があります。

#### 7. 転送するテンプレートまたはその他のデータが含まれているフォルダーを選択し、転送をクリックします。

<ul> <li>PC (Brother XX-XXXX) )¥転送用データセット¥新しいフォルタ ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)</li> </ul>	<sup>f</sup> – - P-touch Transfer Manag	er				- [	×
・         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1 <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""></th1<></th1<></th1<></th1<>	EE ▼ ブリ 表示形式	ンター: べてのプリンタ・	- ~				
🕮 P-touch Library	転送名	サイズ	種類	日時	キー割り当て	名前	
□□□ すべてのコンテンツ	🗿 name	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:38:46	1	name.lbx	
	CD CD	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:56:10	2	CD.lbx	
	address	1KB	レイアウト	2018/12/27 13:42:58	3	address.lbx	
Transfer Manager							
PC (Brother XX-XXXX )							
□… 🗊 転送用データセット							
The second							
	<						>
							^
∧ ルプを表示すろには [F1] を押してください	1					NU	м —

確認メッセージが表示されます。

- ・ 項目をフォルダーに追加せずに、個々の項目をプリンターに転送することもできます。転送するテンプレートまたはその他のデータを選択し、転送をクリックします。
  - 1回の操作で複数の項目とフォルダーを選択して転送できます。
- OK をクリックします。
   選択した項目がプリンターに転送されます。



・ パソコンからプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

#### 関連トピック:

• パソコンで作成したテンプレートをモバイル端末を使用してプリンターに転送する

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)



- ✓ ・ バックアップされたテンプレートやその他のデータは、パソコン上で編集することはできません。
  - プリンターの機種によっては、バックアップされたテンプレートやデータを、異なる機種間で転送できない場合があります。
- パソコンとプリンターを接続し、プリンターの電源をオンにします。
   フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。フォルダー表示でプリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。
- 2. バックアップするプリンターを選択し、**バックアップ**をクリックします。

🖀 Brother XX-XXXX - P-touch Transfer Manager						– 🗆 X
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I) ヘルプ(H)						
	正日 ▼ ブ! 表示形式	リンター: べてのプリンタ	- ~			
E P-touch Library	転送名	サイズ	種類	日時	キー割り当て	接続されたデータベース名
<ul> <li>□③ すべてのコンテンツ</li> <li>● ジ フィルター</li> <li>□③ ごみ箱</li> <li>□④ 秋奈結果</li> <li>■ Transfer Manager</li> <li>■ ■ PC (Brother XX-XXXX ))</li> <li>■ □ ● 動 転送用データセット</li> <li>■ ■ 「ショ 町送用データセット</li> <li>■ ■ ■ 「ショ 町送用データセット</li> <li>■ ■ ■ ■ 「ショ 町ご用データセット</li> <li>■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■</li></ul>	<ul> <li> <i>j</i> address     </li> </ul>	1KB 1KB 1KB	テンプレート テンプレート テンプレート	12/27/18 14:45 12/27/18 14:45 12/27/18 14:45	1 2 3	
						>
	Y复致のコンテンツカ	逃伏され	∩ ( l \ よ す 。			
ヘルプを表示するには [F1] を押してください。	ар. 					NUM:

確認メッセージが表示されます。

3. OK をクリックします。

新しいフォルダーがフォルダー表示のプリンターの下に作成されます。フォルダー名はバックアップの日時 に基づいて付けられます。プリンターのテンプレートやその他のデータは、すべて新しいフォルダーに転送 され、パソコンに保存されます。

#### | 関連情報

• P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する(Windows)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > プリンターのデータを削除する (Windows)

# プリンターのデータを削除する(Windows)

プリンターに保存されたすべてのテンプレートとその他のデータを削除するには、以下の操作を行います。

- 1. パソコンとプリンターを接続し、プリンターの電源をオンにします。
- フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。
- 2. プリンターを右クリックし、全削除メニューを選択します。



確認メッセージが表示されます。



3. OK をクリックします。

プリンターに保存されたすべてのテンプレートとその他のデータが削除されます。

# ☑ 関連情報

• P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する(Windows)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > 転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)

# 転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する(Windows)

P-touch Editor で作成されたテンプレートデータを、P-touch Transfer Manager を使用して BLF 形式または PDZ 形式で保存し、この形式のファイルをパソコンまたはモバイル端末からプリンターに転送します。 また、マスストレージモードを使用して、BLF 形式でファイルを印刷することもできます。



テンプレート転送方法	ファイル形式	
モバイル端末から	USB を使用	PDZ
(Mobile Transfer Express を使用)		
	Wi-Fi を使用(RJ-3250WB)	BLF
	Wireless Direct を使用(RJ-3250WB)	BLF

テンプレート転送方法	ファイル形式	
	Bluetooth を使用	PDZ
	マスストレージ	BLF
パソコンから	P-touch Transfer Express	PDZ
	マスストレージ	BLF

- 1. P-touch Editor を使用してテンプレートを作成し、P-touch Transfer Manager に転送します。
- ✓ ・ 詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
  - 新しいテンプレートを転送するときは、現在使用されていないキー割り当て番号を(P-touch Transfer Manager で)指定してください。指定したキー割り当て番号がすでに使用されている場合、既存のテン プレートが新しいテンプレートで上書きされます。
- 2. プリンターをパソコンに接続せずに、P-touch Transfer Manager 画面で**転送用データセット**フォルダーを選択し、保存するテンプレートを選択します。

3. ファイル > 転送ファイル保存をクリックします。

#### お願い

**転送ファイル保存**ボタンは、プリンターがパソコンから切断されているか、オフラインの場合に表示されます。



 複数のテンプレートを単一の転送ファイル(BLF)または転送パッケージファイル(PDZ)にまとめる ことができます。

4. ファイルの種類欄でテンプレート形式を選択し、名前を入力してテンプレートを保存します。

#### 🦉 関連情報

• P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する(Windows)

関連トピック:

• P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)
▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)

## P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザー に配布する(Windows)

P-touch Transfer Express を使用してテンプレートをプリンターに転送します。

P-touch Transfer Express の最新バージョンをダウンロードするには、サポートサイト(<u>support.brother.co.jp</u>) でお使いの機種の**ソフトウェアダウンロード**ページにアクセスしてください。

- ダ・新しいテンプレートを転送するときは、現在使用されていないキー割り当て番号を(P-touch Transfer Manager で)指定してください。指定したキー割り当て番号がすでに使用されている場合、既存のテン プレートが新しいテンプレートで上書きされます。
  - この機能を利用するには、USB 接続が必要です。



>> 管理者の作業

>> ユーザーの作業

#### 管理者の作業

>> P-touch Transfer Express を準備する

- >> P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する
- >> テンプレートを転送パッケージファイル(PDZ)として保存する
- >> 転送パッケージファイル (PDZ) と P-touch Transfer Express を他のユーザーに配布する

#### P-touch Transfer Express を準備する

P-touch Transfer Express を使用する前に、プリンタードライバーをインストールする必要があります。

- 1. パソコンの任意の場所に P-touch Transfer Express をダウンロードします。
- 2. ダウンロードしたファイル(ZIP)を解凍します。

#### P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する

- 1. P-touch Editor 🕜 を起動します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ画面上の P-touch Editor アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコン をダブルクリックします。
  - Windows 7

**スタート > すべてのプログラム > Brother P-touch > P-touch Editor** をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。

P-touch Editor が起動します。

- 2. テンプレートを開きます。
- 3. ファイル > テンプレートの転送 > 転送をクリックします。

🕜 P-to	uch Editor - [レイアウト2]						- 0	×
Ø 771	ル(E) 編集(E) 表示(V)	挿入( <u>I</u> ) 書式( <u>O</u> )	ツール(Ι) レイアウト(L) ウィンドウ( <u>W</u> )	ヘルプ( <u>H</u> )				- 8 ×
章 新	新規作成(N) 開く(O) 閉じる(C)	Ctrl+N Ctrl+O Ctrl+W	図 お気に入り 配置	▶ <b>□</b>				Express
用 用 ■: □	上書き保存(S) 名前を付けて保存(A) Webに保存(W) エクスポート(E) テンプレートの転送(T)	Ctrl+S			0 1.1	40     150     160     170    180		210
Ē	データベース(D) プリンター/用紙の設定(R) 印刷プレビュー(V) 印刷(P)	Ctrl+P	<b>翫法(1)</b>					
	レイアウトのプロパティ(I) 最近使ったファイル(U) アプリケーションの終了(X)	Ctrl+L						
▲    何(:貼  通常フォ、	● 縦 りますか? -マット 〜							
		00日 30日 10日 10日 10日 10日			₽ <			~
_≝ Sna	p Express	Professional				Brother XX-XXXX V	⊟ 100 %	~ 🕀

テンプレートが P-touch Transfer Manager に転送されます。P-touch Transfer Manager が起動します。

#### テンプレートを転送パッケージファイル(PDZ)として保存する

P-touch Transfer Express で使用可能な形式でファイルを作成するために、テンプレートを転送パッケージファイル(PDZ)として保存します。

1. P-touch Transfer Manager の画面で転送用データセットフォルダーを選択します。

- 2. 配布するテンプレートを選択します。
- 3. ファイル > 転送ファイル保存をクリックします。
- ・ 転送ファイル保存オプションは、プリンターがパソコンから切断されているか、オフラインの場合にのみ表示されます。
  - 転送用データセットフォルダーまたは作成したフォルダーを選択した後に転送ファイル保存オプション をクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが転送パッケージファイル(PDZ)として保 存されます。
  - 複数のテンプレートをひとつの転送パッケージファイル (PDZ) にまとめることができます。

4. 名前を入力して、保存をクリックします。

🔏 名前を付けて保存			>	<
← → < ↑  PC > デスクトップ >	ٽ \v	PCの検索	م	
整理 ▼				
🐔 OneDrive	^			
PC				
🧊 3D オブジェクト				
➡ ダウンロード				
🔜 デスクトップ				
ドキュメント				
■ ピクチャ				
📰 ビデオ				
🍌 ミュージック				
🛀 OS (C:)				
🕐 ネットワーク				
	*			_
ファイル名(N): Layout1				1
ファイルの種類( <u>T</u> ): Transfer Package ファイル (*.pdz)			`	1
▲ フォルダーの非表示		保存( <u>S</u> )	キャンセル	

テンプレートが転送パッケージファイル(PDZ)として保存されます。

## 転送パッケージファイル(PDZ)と P-touch Transfer Express を他のユーザーに配布する

P-touch Transfer Express をすでにダウンロードしている場合、管理者が Transfer Express フォルダーを送 信する必要はありません。この場合、ユーザーは配布された転送パッケージファイルを、ダウンロードした フォルダーに移動して、PtTrExp.exe をダブルクリックするだけで実行できます。

1. 転送パッケージファイル (PDZ) をダウンロードフォルダーに移動します。



2. ダウンロードフォルダー内のすべてのファイルを他のユーザーへ配布します。

ユーザーの作業

Ø

#### 転送パッケージファイル(PDZ)をプリンターに転送する

🖉 テンプレートの転送中は、電源を切らないでください。

1. プリンターの電源をオンにします。

- 2. USB ケーブルを使用して、プリンターをパソコンに接続します。
- 3. 管理者から受け取った PtTrExp.exe ファイルをダブルクリックします。
- 4. 以下のいずれかを行います。
  - PtTrExp.exe ファイルを含むフォルダー内に転送パッケージファイル(PDZ)がひとつあり、それを転送 する場合は開始をクリックします。
  - PtTrExp.exe ファイルを含むフォルダー内に複数の転送パッケージファイル(PDZ)があり、それらを転送するには以下の操作を行います。
    - a. 参照をクリックします。

🙀 P-touch	Transfer Express	Х					
٨	プリンターに転送するTransfer Packageファイルを選択してください。 [開始]ボタンを押すと転送が開始されます。						
Transfe	r Packageファイル(E): 参照( <u>R</u> )	1					

- b. 転送する転送パッケージファイルを選択し、開くをクリックします。
- c. 開始をクリックします。
- d. はいをクリックします。
- 5. 完了したら、**OK**をクリックします。

# ✓ 関連情報・ プリンターにテンプレートを転送する(P-touch Transfer Manager)(Windows)

## テンプレートを保存または管理する(P-touch Library)

- P-touch Library を使用してテンプレートを編集する(Windows)
- P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する(Windows)
- P-touch Library を使用してテンプレートを検索する(Windows)

▲ホーム > テンプレートを保存または管理する(P-touch Library) > P-touch Library を使用してテンプレート を編集する(Windows)

## P-touch Library を使用してテンプレートを編集する(Windows)

- 1. P-touch Library を開始します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。
  - Windows 7

#### **スタート > すべてのプログラム > Brother P-touch > P-touch ツール > P-touch Library** をクリックしま す。

メイン画面が表示されます。

🔏 すべてのコンテンツ	- P-touch Library							-		×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> )	表示( <u>V</u> ) ツール(	<u>T) ヘルプ(H</u> )								
<b>戸</b> 開く	印刷	<b>(</b> ) 検索	EEE ▼ 表示形式							
P-touch Library				名前	サイズ	日時	ファイルのパス			
一回 すべてのコンテン	ハツ			ABC.Ibx	1KB	2018/12/27 15:31:28	C:¥Users¥NA177WDE¥AppData¥Roaming¥Brother	∉P-touch	Library	¥Libraŋ
<ul> <li>③ この相</li> <li>※ 絵志结里</li> </ul>				Ø Brother.lbx	1KB	2018/12/27 15:28:11	C:¥Users¥NA177WDE¥AppData¥Roaming¥Brother	∉P-touch	Library	/¥Libraŋ
				P-touch.lbx	1KB	2018/12/27 15:28:42	C:¥Users¥NA177WDE¥AppData¥Roaming¥Brother	∉P-touch	Library	¥Libraŋ
				<						>
										^
										~
ヘルプを表示するには [F	1]を押してください。							N	MUN	

## ツールバーアイコンの概要

アイコン	ボタン名	機能				
<b>1</b>	開く	選択したテンプレートを開きます。				
	印刷	プリンターを使用して選択したテンプレートを印刷します				
	検索	P-touch Library に登録されているテンプレートを検索できます。				
	表示形式	ファイルの表示形式を変更します。				

編集するテンプレートを選択して、開くをクリックします。
 テンプレートに関連付けられたプログラムが起動し、テンプレートを編集できるようになります。

## 🦉 関連情報

• テンプレートを保存または管理する(P-touch Library)

▲ホーム > テンプレートを保存または管理する(P-touch Library) > P-touch Library を使用してテンプレート を印刷する(Windows)

## P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する(Windows)

- 1. P-touch Library を開始します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合: アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。
  - Windows 7
    - **スタート > すべてのプログラム > Brother P-touch > P-touch ツール > P-touch Library** をクリックしま す。

メイン画面が表示されます。

🔏 すべてのコンテンツ	- P-touch Librar	у						-		×
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> )	表示(⊻) ツール	( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )								
		<b>○</b> 検索	表示形式							
P-touch Library				名前	サイズ	日時	ファイルのパス			
<b>国</b> すべてのコンテン 	バン			ABC.Ibx	1KB	2018/12/27 15:31:28	C:¥Users¥NA177WDE¥AppData¥Roaming¥Brother	¥P-touc ¥P-touc	h Libran	/¥Libraŋ /¥Libraŋ
─────────────────────────────────────				P-touch.lbx	1KB	2018/12/27 15:28:42	C:¥Users¥NA177WDE¥AppData¥Roaming¥Brother	¥P-touc	h Libran	/¥Libraŋ
				<						>
										^
										~
ヘルプを表示するには [F	1] を押してください	•							NUM	

2. 印刷するテンプレートを選択して、印刷をクリックします。
 接続されているプリンターでテンプレートが印刷されます。



▲ホーム > テンプレートを保存または管理する(P-touch Library) > P-touch Library を使用してテンプレート を検索する(Windows)

## P-touch Library を使用してテンプレートを検索する(Windows)

- 1. P-touch Library を開始します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。
  - Windows 7

#### **スタート > すべてのプログラム > Brother P-touch > P-touch ツール > P-touch Library** をクリックしま す。

メイン画面が表示されます。

🔏 すべてのコンテンツ	- P-touch Library							-		Х
ファイル( <u>F</u> ) 編集( <u>E</u> )	表示( <u>V)</u> ツール(	<u>T) ヘルプ(H)</u>								
<b>一</b> 章 開<	印刷	<b>○</b> 検索	<u></u> 表示形式							
P-touch Library				名前	サイズ	日時	ファイルのパス			
	ンツ			ABC.Ibx	1KB	2018/12/27 15:31:28	C:¥Users¥NA177WDE¥AppData¥Roaming¥Brother	¥P-tou	ch Librar	y¥Libraŋ
				Ø Brother.lbx	1KB	2018/12/27 15:28:11	C:¥Users¥NA177WDE¥AppData¥Roaming¥Brother	¥P-tou	ch Librar	y¥Libraŋ
" 《 快楽和未				P-touch.lbx	1KB	2018/12/27 15:28:42	C:¥Users¥NA177WDE¥AppData¥Roaming¥Brother	¥P-tou	ch Librar	y¥Libraŋ
				<						>
										-
										~
, ヘルプを表示するには [F	1]を押してください。								NUM	

2. 検索をクリックします。

検索ダイアログボックスが表示されます。

オバてのコンテンツ - P-1	touch Library								— П X
ファイル(F) 編集(E) 表:	示(V) ツール(T)	ヘルプ(H)							
	副検	<b>)</b> [] 读 表;	■■ ▼ 示形式						
P-touch Library			名	前		サイズ	日時		ファイルのパス
回 ゴム 倍			Ø	ABC.Ibx		1KB	2018/12/27 15:	31:28	$\label{eq:c:star} C: \ensuremath{\texttt{FUsers}} A 177 \\ WDE \ensuremath{\texttt{FAppData}} B rother \ensuremath{\texttt{FP-touch Library}} E rother \ensuremath{\texttt{FD-touch Library}} E rother \texttt{FD-touch$
<ul> <li>         (0) との指         (2) 検索結果         </li> </ul>		桧壶	a	Brother lby		1KR	2018/12/27 15	28:11	C:¥LIsers¥NA1Z7WDE¥AppData¥Roaming¥Brother¥P-touch Library¥Librar
		複数の条 二名前の 一種類() 一サイズ( 一更新E	e件項目のま N) [ Y) [ (S) [ 3付(D) [	&い  ● かつ(	A) :mbl) から から	<ul> <li>または()</li> <li>0</li> <li>2018/12/</li> </ul>	R)	を含む を含む	
				検索開	始 <b>(I)</b>	閉じる	5		
ヘルプを表示するには [F1] を	押してください。								NUM .:

3. 検索条件を指定します。

以下の検索条件を使用できます。

設定	詳細
複数の条件項目の扱い	複数の条件が指定されている場合に、どのように検索が行われるかを決定します。 <b>かつ</b> を選択すると、すべての条件を満たすファイルが検索されます。またはを選択すると、いずれかの条件を満たすファイルが検索されます。
名前	ファイルの名前を指定してテンプレートを検索します。
種類	ファイルの種類を指定してテンプレートを検索します。
サイズ	ファイルのサイズを指定してテンプレートを検索しま す。
更新日付	ファイルの日付を指定してテンプレートを検索します。

4. 検索開始をクリックします。

検索が開始され、検索結果が表示されます。

5. 検索ダイアログボックスを閉じます。 検索結果を確認するには、フォルダー表示で検索結果をクリックします。

テンプレートを**すべてのコンテンツ**フォルダーまたはフォルダー一覧にドラッグ&ドロップして、P-touch Library に登録できます。

## 🗸 関連情報

Ø

• テンプレートを保存または管理する(P-touch Library)

#### ▲ホーム > ネットワーク

## ネットワーク

- セキュリティに関する重要情報
- ・ 無線ネットワーク設定
- ネットワーク機能
- ブラザー管理ツール

## セキュリティに関する重要情報

- 本製品の設定を管理するためのデフォルトパスワードは、製品背面に「**Pwd**」と表示されています。不正ア クセスから本製品を保護するために、デフォルトパスワードを直ちに変更することをお勧めします。
- 本製品の有線・無線 LAN インターフェースは、電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等)の通信回線(公衆無線 LAN を含む)に直接接続することができません。
   本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。
- 無線 LAN は、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能になる一方で、セキュリティに関する設定を 適切に行わないと、悪意のある第三者が電波を傍受し、下記の様な問題が発生する可能性があります。
  - 個人情報や機密情報を取り出す
  - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
  - 傍受した通信内容を書き換えて発信する

## 🖌 関連情報

• ネットワーク

▲ホーム>ネットワーク>無線ネットワーク設定

#### 無線ネットワーク設定

**関連モデル**: RJ-3250WB

- 無線ネットワークを使用する
- Wi-Fi を有効/無効にする

▲ホーム>ネットワーク>無線ネットワーク設定>無線ネットワークを使用する

## 無線ネットワークを使用する

**関連モデル**: RJ-3250WB

• 無線ネットワークに本製品を設定する前に

▲ホーム>ネットワーク>無線ネットワーク設定>無線ネットワークを使用する>無線ネットワークに本製品を設定する前に

#### 無線ネットワークに本製品を設定する前に

#### 関連モデル: RJ-3250WB

無線ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 通常の文書印刷で最適な結果を得るには、障害物が最小限になるように、プリンターをできるだけ無線 LAN アクセスポイント/ルーターの近くに置いてください。本製品と無線 LAN アクセスポイント/ルーターとの間 に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響 を与える可能性があります。

こうした要因により、無線は必ずしもあらゆるタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。

- 近傍に信号が存在すれば、無線 LAN で自由に LAN 接続できます。ただし、セキュリティ設定が正しく構成されていないと、悪意のある第三者によって信号が傍受され、次のような結果を招く可能性があります。
  - 個人情報または機密情報の盗難
  - 特定の個人になりすました者への不適切な情報送信
  - 傍受され、転写された通信内容の拡散

第線 LAN ルーター/アクセスポイントのネットワーク名 (SSID) とネットワークキー (パスワード) がある ことを確認してください。この情報が見つからない場合は、無線 LAN ルーター/アクセスポイントの製造 元、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。弊社がこの情報を提供 することはできません。

#### 🖌 関連情報

• 無線ネットワークを使用する

▲ホーム > ネットワーク > 無線ネットワーク設定 > Wi-Fi を有効/無効にする

## Wi-Fi を有効/無効にする

関連モデル: RJ-3250WB

- 1. Menu/▼(選択)ボタンを押して、[無線 LAN]メニューを選択し、 1 (給紙)/OK ボタンを押します。
- 2. 以下のいずれかを行ってください:
  - Wi-Fiを有効にするには、[オン]を選択します。
  - Wi-Fiを無効にするには、[オフ]を選択します。
- 3. [オン/オフ]を選択して、 1 (給紙) /OK ボタンを押します。

## 🖌 関連情報

• 無線ネットワーク設定

▲ホーム > ネットワーク > ネットワーク機能

## ネットワーク機能

• Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する

▲ホーム > ネットワーク > ネットワーク機能 > Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する

## Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する

簡易ネットワークタイムプロトコル(SNTP)は、SNTP タイムサーバーとの認証で本製品が使用する時刻を同期させるために使用されます。本製品で使用される時刻を、SNTP タイムサーバーによって提供される UTC(協定世界時)と自動または手動で同期させることができます。

- Web Based Management を使用して日時を設定する
- Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

▲ホーム > ネットワーク > ネットワーク機能 > Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻 を同期する > Web Based Management を使用して日時を設定する

## Web Based Management を使用して日時を設定する

本製品で使用する時刻と SNTP タイムサーバーが同期するように、日時を設定します。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

✓ 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、管理者設定 > 時計設定をクリックします。

- 5. タイムゾーン設定を確認します。
- 6. OK をクリックします。

#### 関連情報

• Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する

▲ホーム > ネットワーク > ネットワーク機能 > Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻 を同期する > Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

#### Web Based Management で SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、製品が認証に使用する時刻と SNTP タイムサーバーが維持する時刻を同期させます。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

3. 必要に応じてログイン欄にパスワードを入力し、ログインをクリックします。

ダ 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。

ダ 画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、三から開始します。

- 5. SNTP チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
- 6. **OK** をクリックします。
- 7. SNTP チェックボックスの横にある詳細設定をクリックします。
- 8. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	AUTO または STATIC を選択します。
	• AUTO
	ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自 動的に DHCP サーバーからアドレスを取得します。
	• STATIC
	使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス	サーバーアドレスを 64 文字以内で入力します。
セカンダリー SNTP サーバーアドレス	セカンダリー SNTP サーバーアドレスは、プライマリー SNTP サー バーアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが 利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信しま す。
プライマリー SNTP サーバーポート	ポート番号を入力します(1~65535)。
セカンダリー SNTP サーバーポート	セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバ ーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用で きない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期の試行間隔(1 時間~168 時間)を入力します。

9. **OK** をクリックします。

関連情報

• Web Based Management を使用して SNTP サーバーと時刻を同期する

▲ホーム > ネットワーク > ブラザー管理ツール

## ブラザー管理ツール

ブラザーの管理ツールのいずれかを使用して、本製品のネットワーク設定を構成します。 support.brother.co.jp で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページに移動し、ツールをダウンロードします。



#### ▲ホーム > セキュリティ

## セキュリティ

- ・ ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に
- デバイスセキュリティの証明書を設定する
- SSL/TLS を使用する
- SNMPv3 を使用する
- IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する

▲ホーム>セキュリティ>ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

## ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

本製品には、最新のネットワークセキュリティの一部と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。 これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティプランの一部として、データを保護 し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。

FTP サーバーおよび TFTP プロトコルを無効にすることをお勧めします。これらのプロトコルを使用した本製品へのアクセスは安全ではありません。



・セキュリティ

▲ホーム>セキュリティ>デバイスセキュリティの証明書を設定する

## デバイスセキュリティの証明書を設定する

SSL/TLS を使用してネットワーク接続された本製品を安全に管理するには、証明書を設定する必要があります。 証明書を設定するには、Web Based Management を使用する必要があります。

- ・ サポートされているセキュリティ証明書機能
- 証明書の作成とインストールの手順
- 自己署名証明書を作成する
- CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて
- CA 証明書のインポートとエクスポートについて
- 複数の証明書を管理する

▲ホーム>セキュリティ>デバイスセキュリティの証明書を設定する>サポートされているセキュリティ証明書機能

#### サポートされているセキュリティ証明書機能

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な管理、認証、本製品との通信が可能になります。本製品では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- IEEE 802.1x 認証
- 本製品は、以下に対応しています。
- 自己署名証明書

本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。

認証局(CA)発行の証明書

CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、 または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合:

- 本プリントサーバーからの証明書署名要求(CSR)を使用する場合。
- 証明書とプライベートキーをインポートする場合。

• 認証局(CA)証明書

CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を 設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。

- ✓ ・ SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
  - プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。
  - 本製品をお買い上げ時の設定にリセットすると、インストールされている証明書とプライベートキーが 削除されます。

🖌 関連情報

• デバイスセキュリティの証明書を設定する

▲ホーム>セキュリティ>デバイスセキュリティの証明書を設定する>証明書の作成とインストールの手順

## 証明書の作成とインストールの手順

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局(CA)発行の証明書を使用するかを 選択できます。

## オプション1

#### 自己署名証明書

- 1. Web Based Management を使用して自己署名証明書を作成します。
- 2. パソコンへ自己署名証明書をインストールします。

## オプション2

#### CA からの証明書

- 1. Web Based Management を使用して、証明書署名要求(CSR)を作成します。
- 2. Web Based Management を使用して、CA が発行した証明書を、本製品にインストールします。
- 3. パソコンへ証明書をインストールします。

#### 🦉 関連情報

・ デバイスセキュリティの証明書を設定する

#### ▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > 自己署名証明書を作成する

#### 自己署名証明書を作成する

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに 「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例:

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

Ø

Ø

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、ネットワーク > セキュリティ > 証明書をクリックします。

画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、三から開始します。

- 5. 自己署名証明書の作成 をクリックします。
- 6. コモンネームおよび有効期限を入力します。
  - コモンネームの長さは 64 バイト未満です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
  - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
- 7. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は RSA(2048bit)で す。
- 8. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は SHA256 です。
- 9. **OK** をクリックします。

## **」** 関連情報

• デバイスセキュリティの証明書を設定する

▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > CSR を作成して認証局 (CA) からの 証明書をインストールする

## CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする

外部の信頼された CA からの証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本製品に保存し、 インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA からの 証明書が存在しない場合、証明書署名要求(CSR)を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証 明書を本製品にインストールします。

- 証明書署名要求(CSR: Certificate Signing Request)を作成する
- 証明書を本製品にインストールする

▲ホーム>セキュリティ>デバイスセキュリティの証明書を設定する>CSRを作成して認証局(CA)からの 証明書をインストールする>証明書署名要求(CSR: Certificate Signing Request)を作成する

## 証明書署名要求(CSR: Certificate Signing Request)を作成する

証明書署名要求(CSR)は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局(CA)に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

 ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに 「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
 例:

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

Ø

Ø

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じてログイン欄にパスワードを入力し、ログインをクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、ネットワーク > セキュリティ > 証明書をクリックします。

画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、三から開始します。

- 5. CSR の作成をクリックします。
- 6. **コモンネーム**(必須)を入力して、ご使用の組織に関するその他の情報(任意)を追加します。
- ✓ CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
  - **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセス する場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。デフォルトの設 定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
  - 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
  - 組織、部署、市、および県/州の長さは64バイト以下の必要があります。
  - 国は、2文字の ISO3166 国コードです。
  - X.509v3 証明書拡張を設定する場合、拡張領域設定チェックボックスを選択後、自動 (本機の IPv4 アドレスを登録します。)
- 7. 公開鍵アルゴリズムドロップダウンリストから設定を選択します。初期値は RSA(2048bit)です。
- 8. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。初期値は SHA256 で す。
- 9. **OK** をクリックします。

CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

10. **保存** をクリックします。

- ✓ CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
  - Windows Server 2012/2012 R2/2016/2019 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。EAP-TLS 認証を行う IEEE 802.1x 環境のためのクライアント証明書を作成する場合、証明書用ユーザーテンプレートを使用することを推奨します。

## 🦉 関連情報

• CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする

▲ホーム>セキュリティ>デバイスセキュリティの証明書を設定する>CSRを作成して認証局(CA)からの 証明書をインストールする>証明書を本製品にインストールする

## 証明書を本製品にインストールする

証明書を CA から受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本製品には、本製品の CSR と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、CSR 作成前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。この証明書を必ず先にインストールしてから、他の CSR を作成してください。この証明書が先にインストールされなかった場合、作成した CSR は無効になります。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。
  - 例:

https://192.168.1.2

ゲードメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例:

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

Ø

Ø

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じてログイン欄にパスワードを入力し、ログインをクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、ネットワーク > セキュリティ > 証明書をクリックします。

画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、三から開始します。

- 5. 証明書のインストール をクリックします。
- CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、OK をクリックします。
   証明書が作成され、本製品のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CAから取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



• CSR を作成して認証局(CA)からの証明書をインストールする

▲ホーム>セキュリティ>デバイスセキュリティの証明書を設定する>証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

## 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーを本製品に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理 します。

- 証明書とプライベートキーをインポートする
- 証明書とプライベートキーをエクスポートする

▲ホーム>セキュリティ>デバイスセキュリティの証明書を設定する>証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて>証明書とプライベートキーをインポートする

## 証明書とプライベートキーをインポートする

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
 例:
 https://SharedPrinter
 NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

Ø

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じてログイン欄にパスワードを入力し、ログインをクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、ネットワーク > セキュリティ > 証明書をクリックします。

#### 5. 証明書と秘密鍵のインポート をクリックします。

- 6. インポートするファイルを表示します。
- 7. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、OKをクリックします。

証明書とプライベートキーが本製品にインポートされます。

#### 🖌 関連情報

• 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

▲ホーム>セキュリティ>デバイスセキュリティの証明書を設定する>証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて>証明書とプライベートキーをエクスポートする

#### 証明書とプライベートキーをエクスポートする

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

Ø

https://192.168.1.2

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、ネットワーク > セキュリティ > 証明書をクリックします。

- 5. 証明書一覧と共に表示されるエクスポートをクリックします。
- ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。
   パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。
- 7. 確認のためにパスワードを再入力し、OK をクリックします。
- 8. 保存 をクリックします。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。

#### 🖌 関連情報

• 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > CA 証明書のインポートとエクスポートについて

## CA 証明書のインポートとエクスポートについて

本製品では、CA 証明書のインポートやエクスポート、または保存ができます。

- CA 証明書をインポートする
- CA 証明書をエクスポートする

▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > CA 証明書のインポートとエクスポートについて > CA 証明書をインポートする

## CA 証明書をインポートする

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
 例:
 https://SharedPrinter
 NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

Ø

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じてログイン欄にパスワードを入力し、ログインをクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、ネットワーク > セキュリティ > CA 証明書をクリックします。

Ø 画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

- 5. CA 証明書のインポート をクリックします。
- 6. インポートするファイルを表示します。
- 7. **OK** をクリックします。

#### 🧧 関連情報

• CA 証明書のインポートとエクスポートについて

▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > CA 証明書のインポートとエクスポートについて > CA 証明書をエクスポートする

## CA 証明書をエクスポートする

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。
   例:

Ø

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「**Pwd**」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、ネットワーク > セキュリティ > CA 証明書をクリックします。

ダ 画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、
⇒から開始します。

- 5. エクスポートする証明書を選択し、エクスポートをクリックします。
- 6. **OK** をクリックします。
- 7. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

#### 関連情報

• CA 証明書のインポートとエクスポートについて
▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > 複数の証明書を管理する

## 複数の証明書を管理する

複数の証明書の機能により、Web Based Management を使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。Web Based Management で、**証明書**または CA 証明書画面に移動して、証明書の内容の 表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

	本製品に保存できる証明書の最大数
自己署名証明書または、CA 発 行の証明書	5
CA 証明書	6

保存する証明書は最大数よりも少ない数にし、証明書の期限切れに備えて1個分の空きを確保しておくことをお 勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を 削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。

HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。



Ø

・ デバイスセキュリティの証明書を設定する

## ▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する

## SSL/TLS を使用する

- ・ SSL/TLS について
- SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理
- SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

# SSL/TLS について

セキュアソケットレイヤー(SSL)またはトランスポート層セキュリティ(TLS)は、LAN または WAN 経由で 送信されるデータを保護する効果的な方式です。ネットワーク経由の印刷ジョブなどのデータを暗号化して送信 するため、第三者から内容を読み取られることがありません。

SSL/TLS は、有線と無線のネットワークのいずれにも設定可能であり、WPA キーやファイアウォールなど他の セキュリティ形式でも機能します。

## 🚄 関連情報

- SSL/TLS を使用する
  - ・ SSL/TLS の略史
  - SSL/TLS を使用するメリット

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する > SSL/TLS について > SSL/TLS の略史

## SSL/TLS の略史

SSL/TLS は当初、ウェブ上のトラフィック情報、特にウェブブラウザーとサーバー間で送信されるデータの安全 性を確保するために作られました。Internet Explorer を使用してインターネットバンキングを利用する際、ウェ ブブラウザー上に https://や小さな鍵アイコンが表示されている場合は、SSL が使用されています。SSL はやが て、オンラインセキュリティに対する共通の解決策として、Telnet、プリンター、FTP など他のアプリケーショ ンともあわせて使用されるようになりました。この当初の設計意図が、今日でも多くのオンライン小売業者や銀 行によって採り入れられ、クレジットカード番号や顧客情報など極秘データの安全性を確保しています。 SSL/TLS では非常に高度なレベルの暗号化が用いられ、世界中の銀行から信頼されています。

# **」** 関連情報

・ SSL/TLS について

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する > SSL/TLS について > SSL/TLS を使用するメリット

## SSL/TLS を使用するメリット

SSL/TLS を使用する主なメリットは、製品へ送信されたデータの読み込みを非認証のユーザーに対して制限する ことで、IP ネットワークを介した印刷の安全性を保証することです。SSL の主なメリットは、機密データを安全 に印刷するために使用できることです。例えば、大企業の人事部門が定期的に給与明細を印刷しているとします。 これら給与明細のデータが暗号化されていない場合、他のネットワークユーザーから読み取られる可能性があり ます。しかし、SSL/TLS を使用すると、これらのデータを読み取ろうとしても、実際の給与明細ではなく、複雑 なコードのページが表示されるだけです。



・ SSL/TLS について

## ▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する > SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

## SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

- SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する
- SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する > SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理 > SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する

## SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する

SSL/TLS 通信を使用するには、Web Based Management を使用して本製品に証明書を設定します。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

「ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例:

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じてログイン欄にパスワードを入力し、ログインをクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。

ダ 画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

- 5. HTTP サーバー設定 をクリックします。
- 6. 証明書の選択ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
- 7. **OK** をクリックします。
- 8. はいをクリックしてプリントサーバーを再起動します。

## 🦉 関連情報

・ SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する > SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理 > SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする

# SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする

ネットワーク製品を安全に管理するには、HTTPS プロトコルで Web Based Management を使用します。

 
 ・ HTTPS プロトコルを使用するには、本製品で HTTPS が有効になっている必要があります。デフォルト 設定では、HTTPS プロトコルは有効です。

- Web Based Management の画面で HTTPS プロトコルの設定を変更できます。
- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。
- 3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. 以上で HTTPS を使用して製品へアクセスする準備が整いました。

## 🦉 関連情報

Ø

• SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する > SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理 > 管 理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

## 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールす る

以下は、Microsoft Internet Explorer を使用する場合の手順です。その他の Web ブラウザを使用する場合、そのブラウザの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

- 1. 以下のいずれかを行ってください:
  - ・ Windows 10、Windows Server 2016、および Windows Server 2019

🛨 > Windows アクセサリをクリックします。

• Windows 8.1

タスクバーの 💪 (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

・ Windows Server 2012 および Windows Server 2012 R2

(Internet Explorer)をクリックし、タスクバーに表示された
 (Internet Explorer)アイコン
 を右クリックします。

• Windows 7

Ø

🚱 (**スタート) > すべてのプログラム**をクリックします。

2. Internet Explorer を右クリックしてから、管理者として実行をクリックします。

その他オプションが表示されたら、その他をクリックします。

**ユーザー アカウント制御**画面が表示されたら、はいをクリックします。

- 3. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス/」を入力して、本製品にアクセスします(「製品の IP アドレス」には本製品の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します)。
- 4. 詳細情報をクリックします。
- 5. Web ページに移動(非推奨)をクリックします。
- 6. 証明書のエラーをクリックしてから、証明書の表示をクリックします。

-		
📀 🛞 🥑 https://xxx.xxx.xxx/home/status.html	▼ ② 証明書のエラ- → 除菜	P + ☆ ☆ ◎
C Brother XX-XXXX × 2		
Mr. 10001	₩ 10月間(3期30) C 9	
*****	この Web サイトで提示されたセキュリ! にはエラーがあります。	
	ユーザーを騙そうとしているか、	
	れたデータを得受しようとしてい	
	ステータ	
	CO Web パーラを知ららことを推 V .9。 原則書エラーの詳細	
ログイン	F/(1200)	
初期パフロ にけ刺りおあったいちご	READY 証明書の表示	
初期バスラートは表面自由のPWdをこ 確認ください。		
初期パスワードを変更することをお勧 めします。	自動 再読み込み	
	● オフ	
ホーム	○ オン	
ステータス	エミュレーション	
再読み込み間隔	P-touch Template	
·	媒体の状態	
	用紙なし	
	用紙種類	
	76mm x 44mm / 3.0" x 1.7"	
	AUTO 💙	
	デバイスの場所	
	連絡先:	
	ロケーション情報:	

- 7. 証明書のインストール...をクリックします。
- 8. 証明書のインポート ウィザードが表示されたら、次へをクリックします。
- 9. 証明書をすべて次のストアに配置するを選択してから、参照...をクリックします。
- 10. 信頼されたルート証明機関を選択してから、OK をクリックします。
- 11. 次へをクリックします。

12. 完了をクリックします。
13. フィンガープリント(拇印)が正しければ、はいをクリックします。
14. OK をクリックします。

🔽 関連情報

• SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する > SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

## SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

• SSL/TLS を使用して文書を印刷する

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用する > SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する > SSL/TLS を 使用して文書を印刷する

## SSL/TLS を使用して文書を印刷する

IPP プロトコルを使用して文書を安全に印刷するには、IPPS プロトコルを使用します。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

「ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例:

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

ダ 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。

ダ 画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

5. IPP チェックボックスが選択されていることを確認します。

IPP チェックボックスが選択されていない場合、IPP チェックボックスを選択して、OK をクリックします。 製品を再起動して、設定を有効にします。 本製品が再起動したら、本製品のウェブページに戻ってパスワードを入力し、ナビゲーションメニューに移 動して、ネットワーク > ネットワーク > プロトコルをクリックします。

- 6. HTTP サーバー設定 をクリックします。
- 7. IPP で HTTPS(ポート 443)チェックボックスを選択し、OK をクリックします。
- 8. 製品を再起動して、設定を有効にします。

IPPS を使用した通信では、プリントサーバーへの非認証のアクセスを防ぐことはできません。

# ・ SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

▲ホーム > セキュリティ > SNMPv3 を使用する

# SNMPv3 を使用する

• SNMPv3を使用してネットワーク製品を安全に管理する

▲ホーム > セキュリティ > SNMPv3 を使用する > SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する

## SNMPv3を使用してネットワーク製品を安全に管理する

簡易ネットワーク管理プロトコルバージョン3(SNMPv3)は、ネットワーク機器を安全に管理するための、ユ ーザー認証とデータの暗号化に使用されます。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://共通名」と入力します(ただし「共通名」は、証明書に割り当てた共通名(IP アドレス、ノード名、ドメイン名など))。
- 3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。

画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、≡から開始します。

- 5. SNMP 設定が有効であることを確認して、詳細設定をクリックします。
- 6. SNMP の設定を行います。

Ø

Ø

オプション	詳細
SNMP v1/v2c read-write access	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 1 および Ver. 2c を使用します。このモー ドで、本製品のすべてのアプリケーションがご利用になれます。ただし、ユーザーの認証 は行われず、データは暗号化されないため、安全ではありません。
SNMPv3 read- write access and v1/v2c	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3(読み書きアクセス)と、Ver. 1 および Ver. 2c(読み取り専用アクセス)を使用します。
read-only access	SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access モードを使用する と、Ver. 1 と Ver. 2c の読み取り専用が認証されるため、プリントサーバーにア クセスするアプリケーションの一部が正常に機能しない場合があります。すべ てのアプリケーションを使用する場合、SNMP v1/v2c read-write access モー ドを使用することを推奨します。
SNMPv3 read- write access	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3 を使用します。プリントサーバーを安全 に管理するには、このモードを使用します。
	SNMPv3 read-write access モードを使用する場合、以下に注意してください。 BRAdmin Professional を除き、SNMPv1/v2c を使用するすべてのアプリケーションの使用が制限されます。SNMPv1/v2c アプリケーションの使用を許可する には、SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access または SNMP v1/v2c read-write access モードを使用します。

7. **OK** をクリックします。



▲ホーム > セキュリティ > IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する

## IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する

- IEEE 802.1x 認証について
- Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE 802.1x 認証を設定する
- IEEE 802.1x 認証方式

▲ホーム > セキュリティ > IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する > IEEE 802.1x 認証について

# IEEE 802.1x 認証について

IEEE 802.1x は、有線および無線 LAN の IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本製品(サプリカント)は、アクセスポイントまたはハブを通して、RADIUS サーバー(認証サーバー)に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本製品はネットワークにアクセスすることができます。



• IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する

▲ホーム > セキュリティ > IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する > Web Based Management(Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE 802.1x 認証を設定する

# Web Based Management (Web ブラウザ)を使用して、有線または無線ネットワークの IEEE 802.1x 認証を設定する

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)に連絡して、CA 証明書のインポートが必要かどうかを確認してください。
- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。
  - 例:

https://192.168.1.2

ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例:

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

Ø

Ø

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じてログイン欄にパスワードを入力し、ログインをクリックします。

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク**をクリックします。

<sup>′</sup> 画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は、 ≡から開始します。

- 5. 以下のいずれかを行ってください:
  - 有線ネットワークの場合
     有線 > 有線 802.1x 認証をクリックします。
  - 無線ネットワークの場合
     無線 > 無線 (エンタープライズ)をクリックします。
- 6. IEEE 802.1x 認証を設定します。
- ・ 有線ネットワークの IEEE 802.1x 認証を有効にするには、
   有線 802.1x 認証ページの有線 802.1x で有効 を選択します。
  - EAP-TLS 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書を(証明書の名前付きで表示)、クライアント証明書ドロップダウンリストから選択する必要があります。
  - EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、または EAP-TLS 認証を選択する場合は、サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。
  - サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

オプション	<b>詳細</b>
検証しない	このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。
CA 証明書	該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。
 CA 証明書+サーバ ー ID	サーバー証明書の CA 信頼性に加えて、サーバー証明書の共通名 <sup>1</sup> の値を確認する検証 方法。

7. 設定が終了したら、OK をクリックします。

有線ネットワークの場合:設定後、IEEE 802.1x がサポートされたネットワークに、使用製品を接続します。 数分後、ネットワーク設定リストを印刷して、<Wired IEEE 802.1x>の状態を確認します。

オプション	詳細
Success	有線の IEEE 802.1x 機能は有効で、認証は成功しました。
Failed	有線の IEEE 802.1x 機能は有効ですが、認証は失敗しました。
Off	有線の IEEE 802.1x 機能は利用不可です。

## 🦉 関連情報

• IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する

関連トピック:

• デバイスセキュリティの証明書を設定する

<sup>1</sup> 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名を、サーバー ID に設定されている文字列と比較します。この方式を使用する前に、サーバー証 明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせて、サーバー ID を設定してください。

▲ホーム > セキュリティ > IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する > IEEE 802.1x 認 証方式

# IEEE 802.1x 認証方式

#### EAP-FAST

EAP-FAST (Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling) は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズム を使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

#### EAP-MD5(有線 LAN)

拡張可能認証プロトコルメッセージダイジェストアルゴリズム 5(EAP-MD5: Extensible Authentication Protocol-Message Digest Algorithm 5) はユーザー ID とパスワードを使用して、チャレンジ/レスポンス認証を行います。

#### PEAP

保護された拡張可能認証プロトコル (PEAP: Protected Extensible Authentication Protocol) は、Cisco Systems 社、Microsoft 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワード を送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer (SSL) /Transport Layer Security (TLS) トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えま す。

本製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

#### EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ(EAP-TTLS: Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security)は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社に よって開発されました。EAP-TTLSは、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを 送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライア ント間の相互認証が行えます。

本製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

#### EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ (EAP-TLS: Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security) では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要で す。

## 🖌 関連情報

• IEEE 802.1x 認証(有線または無線ネットワーク用)を使用する

# ▲ホーム > アップデート

# アップデート

- P-touch Editor をアップデートする
- ファームウェアを更新する

▲ホーム > アップデート > P-touch Editor をアップデートする

# P-touch Editor をアップデートする

P-touch Editor をアップデートする前に、プリンタードライバーをインストールしてください。

- 1. P-touch Update Software を起動します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother P-touch > P-touch Update Software をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ画面上の P-touch Update Software アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 7

**スタート > すべてのプログラム > Brother P-touch > P-touch Update Software** をクリックするか、デス クトップ上の **P-touch Update Software** アイコンをダブルクリックします。

2. PC 系アップデートアイコンをクリックします。



- 3. ドロップダウンリストでプリンターと言語を選択します。
- 4. P-touch Editor のチェックボックスを選択し、インストールをクリックします。

P-touch Up	date Software		-	_	×
ファイル(E) ツー	-ル( <u>T</u> ) ∧ルプ( <u>H</u> )				
	PCアプリケーション 可能なコンテンツも 必要な項目を選択	<b>のバージョンアッ</b> <b>ミインストールしま</b> して、[インストー)	<b>ブやPCアブリ</b> ます。 りボタンを押し	<b>ケーションで(</b> ,てください。	吏用
プリンター(P):	Brother XX-XXX	x			~
言語(L):	日本語				~
ファイル一覧(	<u>E</u> ):			リスト更新	(R)
\$1h	ļ.		バージョン	サイズ	
P-1	ouch Editor		5.2.014	73.4 MB	
Ţ	2	per se a la			1 <u>256</u>
		ᢒ	)	閉じる	( <u>C</u> )

完了したら、確認のダイアログが表示されます。



## ファームウェアを更新する

- ファームウェアを更新する前に、プリンタードライバーをインストールしておく必要があります。
- ・ データの転送中やファームウェアの更新中に、電源を切らないでください。
- 他のアプリケーションを実行している場合は終了させてください。
- 1. プリンターの電源をオンにし、USB ケーブルを接続します。
- 2. P-touch Update Software を起動します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother P-touch > P-touch Update Software をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ画面上の P-touch Update Software アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 7

**スタート > すべてのプログラム > Brother P-touch > P-touch Update Software** をクリックするか、デス クトップ上の **P-touch Update Software** アイコンをダブルクリックします。

3. 本体系アップデートアイコンをクリックします。



4. プリンターを選択し、本製品が正しく接続されていることを確認して、OK をクリックします。

P-touch Update Software	-		×
本体の接続状況を確認します。 お使いの製品を選択してください。			
ブリンター(P): Brother XX-XXXX			~
本体は正しく接続されています。			
OKボタンをクリックしてください。			
*同じ製品が複数台接続されている場合は、全ての裏	製品が対象とな	なります。	
ОК		キャンセ	ŀ

5. ドロップダウンリストで言語を選択します。

6. 更新するファームウェアの横にあるチェックボックスを選択し、**転送**をクリックします。

🖉 P-touch Update Softv	ware			
ファイル( <u>F</u> ) ツール( <u>T</u> ) へ	ルプ( <u>H</u> )			
本体で使 します。 必要な項目	<b>用可能なコンテンツや</b> 目を選択して、 [転送]ボ	<b>最新のソフト</b> タンを押してくだ	<b>フェアをオ</b> さい。	本体に転送
プリンター(P): Brother	XX-XXXX			~
言語(L): 日本語				~
ファイル一覧(E):			リスト	·更新(R)
タイトル		バージョン	サイズ	:
	The second se			
	spärastföringer Spära försy Texas 1/19 - Texas sons texas Texas 1/19	er 360.		<u>羊組はこちら</u> へ 、 、 、
	<b>〇</b> 転送(A)		Ē	閉じる( <u>C</u> )

# お願い

更新の処理中やデータ転送中に、プリンターの電源をオフにしたり、ケーブルを取り外したりしないでください。

更新する内容を確認し、開始をクリックして更新を開始します。
 ファームウェアの更新が始まります。



• アップデート

## ▲ ホーム > プリンターの設定

## プリンターの設定

- ・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)
- ・ 設定の変更を複数のプリンターに適用する (Windows)
- Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する
- プリンターの設定を確認する
- プリンターを使用してプリンター設定を変更する

▲ホーム > プリンターの設定 > プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)

# プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)

- ・ プリンタードライバーが正しくインストールされ、印刷できることを確認してください。
- USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続します。

プリンター設定ツールはインストーラーを使用すると、プリンタードライバーなどの他のソフトウェアと同時にインストールされます。

- 1. 設定するプリンターをパソコンに接続します。
- 2. プリンター設定ツールを起動します。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > Brother > Printer Setting Tool をクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ画面の Printer Setting Tool アイコンをクリックします。
  - Windows 7

**スタート > すべてのプログラム > Brother > Label & Mobile Printer > Printer Setting Tool** をクリック します。

メイン画面が表示されます。

▓ プリンター設定	ツール	×
選択したプリンタ・	ーに対し、詳細設定を行います。	
<u> プリンター(P</u> ):	Brother XX-XXXX ~	
通信設定 一	線LAN、無線LAN、Bluetoothの通信設定を行います。	_
	通信設定( <u>C</u> )	2
本体設定 一	源設定や印刷設定、本体メンテナンスなどプリンター本体の動作に関わる設定を行います	•
	本(本設定( <u>R</u> )	
P-touch Temp	late 設定	
P- P-	touch Template の設定を行います。 touch Templateとは、接続した機器より、送られてきたテキストデータを本体に保存してい (アウトのオブジェクトに反映させることができる機能です。	15
	P-touch Template 設定(工)	4
用紙サイズ設定		
日本 ガ	リンタードライバーの[フォーマット]にないサイズの用紙を使用する場合、 更いの用紙の情報をプリンタードライバーに追加します。	
	♥用紙サイズ設定(5)	
	終了(X)	6

1. プリンター

接続されているプリンターの一覧を表示します。

2. 通信設定

(RJ-3250WB) 有線 LAN、無線 LAN、Bluetooth の通信設定を指定します。

(RJ-3230B) 有線 LAN、Bluetooth の通信設定を指定します。

3. 本体設定

接続されているプリンターの設定を行います。

4. P-touch Template 設定

P-touch Template 設定を指定します。

詳しい説明は「P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス」をご覧ください。 最新バージョンは、サポートサイト (support.brother.co.jp/j/d/b4m2/) からダウンロードできます。

#### 5. 用紙サイズ設定

プリンタードライバーの**用紙サイズ**一覧にない用紙サイズを使用する場合に、用紙情報と設定をプリンタ ードライバーに追加します。

## お願い

用紙サイズ設定を開くには、管理者権限でログオンする必要があります。

6. 終了

Ø

画面を閉じます。

- プリンターの横に、設定するプリンターが表示されていることを確認します。
   別のプリンターが表示されている場合は、ドロップダウンリストから目的のプリンターを選択します。
- 4. 変更する設定を選択し、ダイアログボックスで設定を指定または変更します。
- 5. 設定をクリックして、プリンターに設定を適用します。
- 6. メイン画面の終了をクリックして設定の指定を終了します。

プリンターが待機状態の場合のみ、プリンター設定ツールを使用してプリンターを設定できます。印刷ジョ ブの処理中または印刷中にプリンターを設定しようとすると、誤作動する可能性があります。

## 🦉 関連情報

- プリンターの設定
  - ・ プリンター設定ツールの通信設定(Windows)
  - プリンター設定ツールの本体設定(Windows)
  - プリンター設定ツールの P-touch Template 設定(Windows)
  - ・ プリンター設定ツールの用紙サイズ設定機能(Windows)

▲ホーム > プリンターの設定 > プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) > プリンター設定ツールの通信設定(Windows)

## プリンター設定ツールの通信設定(Windows)

プリンターとパソコンを USB ケーブルまたは Bluetooth で接続するときに、プリンター設定ツールの通信設定を 使用してプリンターの通信情報を指定または変更します。1 台のプリンターの通信設定を変更できるだけでな く、複数のプリンターに同じ設定を適用することもできます。

>> 設定ダイアログボックス >> メニューバー >> **全般**タブ >> **有線 LAN/無線 LAN** タブ(RJ-3250WB)**有線 LAN** タブ(RJ-3230B) >> **Wireless Direct** タブ(RJ-3250WB) >> **Bluetooth** タブ

## 設定ダイアログボックス



1. メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル(**ファイル、ツール、ヘルプ**メニュー)の下にグループ分けされたさまざ まなコマンドにアクセスできます。

2. 機器名

機器名を表示します。

3. 設定表示/変更エリア

選択した項目の現在の設定を表示します。

4. 表示の更新

表示された設定を最新の情報に更新します。

5. 終了

通信設定画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

ジ 設定の変更後、設定ボタンをクリックせずに終了をクリックすると、プリンターに設定が適用されません。

6. 設定

プリンターに設定を適用します。指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリストから**コマンドファイルに保存**コマンドを選択します。保存されたコマンドファイルは、マスストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用することができます。

おこののですると、すべてのタブの全設定がプリンターに適用されます。このページの内容を設定しないチェックボックスを選択した場合、設定は適用されません。

#### 7. 項目

現在の状態メニューを選択すると、現在の設定が設定表示/変更エリアに表示されます。変更する設定項目を 選択します。

8. このページの内容を設定しない

このチェックボックスを選択すると、タブに 🐞 が表示され、設定を指定または変更できなくなります。

が表示されているタブの設定は、設定をクリックしてもプリンターに適用されません。また、コマンド ファイルに保存またはエクスポートコマンドを使用しても、タブの設定は保存またはエクスポートされません。プリンターに設定を適用するには、またはその設定を保存あるいはエクスポートするには、このチェッ クボックスの選択を解除してください。

9. 設定タブ

10.プリンター

接続されているプリンターの一覧を表示します。

メニューバー

**ファイル**メニューオプション

・ プリンターへ設定する

プリンターに設定を適用します。

・ 設定内容をコマンドファイルに保存する

指定した設定内容をコマンドファイルに保存します。ファイルの拡張子は「BIN」です。保存されたコマンドファイルは、マスストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用することができます。

- このページの内容を設定しないチェックボックスが選択されている場合、設定は保存されません。
  - 以下の情報はコマンドファイルに保存されません。
    - ・ ノード名
    - IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイ(IP アドレスが STATIC に設定されている場合)
  - 保存された通信設定コマンドは、プリンターに設定を適用する場合にのみ使用されます。このコマンド ファイルを使用してプリンターに設定を適用するには、マスストレージモードを使用します。
  - 保存されたコマンドファイルには、認証キーとパスワードが含まれています。他のユーザーがアクセスできない場所に保存するなど、保存したコマンドファイルを保護するために必要な対策を講じてください。
  - コマンドファイルを異なる機種のプリンターに送信しないでください。

・ 証明書のインストール

一部のネットワーク認証方式では、証明書が必要な場合があります。

接続されているプリンターに証明書をインストールするか、同じ機種のプリンターに配布できるコマンドフ ァイルとして証明書を保存してください。

- ・ インポート
  - 現在の PC 無線設定からインポートする(RJ-3250WB) パソコンから設定をインポートします。

- ✓ ・ パソコンの無線設定をインポートするときは、パソコンの管理者権限が必要です。
  - 個人のセキュリティ認証設定(オープンシステム、公開鍵認証、WPA/WPA2-PSK、および最大 63 文字のWPA3 SAE)のみインポートできます。エンタープライズセキュリティ認証(EAP-FAST など)、WPA2-PSK (TKIP)、WPA-PSK (AES)設定はインポートできません。
  - お使いのパソコンで複数の無線 LAN が有効になっている場合、最初に検出された無線 LAN 設定(個人 設定のみ)がインポートデータとして考慮されます。
  - 無線LAN タブの無線設定の設定のみインポートできます(接続モード、SSID、認証方式、暗号化方式、 認証キー)。
  - プロファイルを選択してインポートする

エクスポートされたファイルをインポートし、その設定をプリンターに適用します。参照をクリックし、 インポートするファイルを選択します。選択したファイルの設定が設定表示/変更エリアに表示されます。

❷ ・ ノード名を除いて、すべての設定をインポートできます。

- 選択したプリンターに対応したプロファイルのみをインポートできます。
- インポートされたプロファイルの IP アドレスが STATIC に設定されている場合は、ネットワーク上の既存の構成済みプリンターの IP アドレスと重複しないよう、必要に応じて、インポートされたプロファイルの IP アドレスを変更してください。

#### ・ エクスポート

現在の設定をファイルに保存します。このページの内容を設定しないチェックボックスが選択されている場合、設定は保存されません。

エクスポートされたファイルは暗号化されていません。

**ツール**メニューオプション

#### オプション設定

- 適用後、プリンターを自動的に再起動する

このチェックボックスを選択すると、通信設定が適用された後、プリンターが自動的に再起動します。このチェックボックスを選択していない場合、プリンターを手動で再起動する必要があります。

Ø

複数のプリンターを設定する場合、このチェックボックスの選択を解除することで、設定変更に必要な時間 を短縮することができます。この場合、各設定が意図したとおりに動作していることを確認できるように、 最初のプリンターを設定するときはこのチェックボックスを選択することをお勧めします。

- プリンター接続時に、自動的に設定対象プリンターを変更する

このチェックボックスを選択した場合、プリンターがパソコンに接続されると自動的に検出され、現在の 設定値が現在の状態項目に表示されます。



#### ・ ノード名/Bluetooth デバイス名の変更

ノード名と Bluetooth 機器名を変更できます。

• 通信設定を工場出荷時に戻す 通信設定をお買い上げ時の設定に戻します。

**ヘルプ**メニューオプション

#### ヘルプの表示

ヘルプのトピックを表示します。

全般タブ

#### 通信設定

・ パワーオン時のネットワーク設定 (RJ-3250WB)

プリンターの電源がオンになったときに、ネットワーク経由で接続するための条件を指定します。常に無線LAN、常に有線LAN、または前回の状態維持のオプションを選択します。

- インターフェイスの選択 (RJ-3250WB)
   インフラストラクチャ、インフラストラクチャ と Wireless Direct、または Wireless Direct のオプション を選択します。
- クレードル装着時に有線 LAN に接続
   この設定は、プリンターに設定されているすべての設定を上書きします。
- パワーオン時の Bluetooth
   プリンターの電源がオンになったときに、Bluetooth 経由で接続するための条件を指定します。常に ON、
   常に OFF、または前回の状態維持のオプションを選択します。

IPv6

## ・ IPv6の使用

**有効**または**無効**を選択します。

IPv6 アドレスを優先する
 IPv6 アドレスを優先するように選択します。

## データ更新

- ・ FTP サーバーの IP アドレス FTP サーバーのアドレスを入力します。
- ポート番号
   FTP サーバーへのアクセスに使用するポート番号を指定します。
- ユーザー名
   FTP サーバーへのログイン権限を持つユーザー名を入力します。
- パスワード
   ユーザー名欄に入力したユーザー名のパスワードを入力します。
- 取得先パス ダウンロードしたい更新ファイルがある FTP サーバー上のフォルダーのパスを入力します。
- 設定ファイル名
   FTP サーバーにある更新ファイル名を指定します。

ログ

・ ログ出力

アップデートログを FTP サーバーにエクスポートするかどうかを選択します。

・ FTP サーバーの出力先パス

ログデータをエクスポートしたい FTP サーバー上のフォルダーのパスを入力します。

NFC ペアリング設定

NFC 機能を使用して、Bluetooth 接続または Wireless Direct 接続を確立します。

## 有線 LAN/無線 LAN タブ(RJ-3250WB)有線 LAN タブ(RJ-3230B)

## TCP/IP TCP/IP (Wireless)

- IP アドレスの設定
   AUTO、BOOTP、DHCP、RARP、または STATIC のオプションを選択します。
- IP アドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレス
   さまざまなネットワーク値を指定します。これらの設定は、IP アドレスが STATIC に設定されている場合 にのみ入力できます。
- DNS サーバーの設定
   AUTO または STATIC を選択します。
- プライマリ DNS サーバーアドレス/セカンダリ DNS サーバーアドレス
   これらの設定は、DNS サーバーが STATIC に設定されている場合にのみ入力してください。

#### IPv6

- **固定 IPv6 アドレス** 固定 IPv6 アドレスを指定します。
- このアドレスを有効にする 指定された固定 IPv6 アドレスを有効にします。
- ・ プライマリ DNS サーバー IPv6 アドレス/セカンダリ DNS サーバー IPv6 アドレス DNS サーバーの IPv6 アドレスを指定します。
- IPv6 アドレスリスト
   IPv6 アドレスの一覧を表示します。

#### 有線 802.1x 認証

IEEE 802.1x 認証を設定します。

・ 有線 802.1x

有線 LAN の IEEE 802.1x 認証を有効または無効にします。

・ 認証方式

認証方式を選択します。

・ ユーザー ID/パスワード

認証方式として、EAP-MD5、EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、または EAP-TLS が選択されている場合に のみこれらの設定を指定します。さらに、EAP-TLS ではパスワードを登録する必要はありませんが、クラ イアント証明書を登録する必要があります。証明書を登録するには、ウェブブラウザーからプリンターに 接続し、証明書を指定します。認証証明書のインストールは、プリンター設定ツールのメニューバー:**フ アイル > 証明書のインストール**から実行することもできます。

#### 無線設定

- 接続モード
   利用可能な通信モードを表示します。
- SSID(ネットワーク名)
   検索をクリックすると、利用可能な SSID が別のダイアログボックスに表示されます。
- ・ チャンネル

選択したチャンネルが自動的に表示されます。

認証方式/暗号化方式

認証方式でサポートされている暗号化方式は、以下の一覧表のとおりです。

認証方式	暗号化方式
オープンシステム	なし/WEP
共有キー	WEP
WPA3-SAE	AES
WPA/WPA2-PSK/WPA3-SAE	TKIP+AES/AES
EAP-FAST/NONE	TKIP+AES/AES
EAP-FAST/MS-CHAPv2	TKIP+AES/AES
EAP-FAST/GTC	TKIP+AES/AES
PEAP/MS-CHAPv2	TKIP+AES/AES
PEAP/GTC	TKIP+AES/AES
EAP-TTLS/CHAP	TKIP+AES/AES
EAP-TTLS/MS-CHAP	TKIP+AES/AES
EAP-TTLS/MS-CHAPv2	TKIP+AES/AES
EAP-TTLS/PAP	TKIP+AES/AES
EAP-TLS	TKIP+AES/AES

より高いレベルのセキュリティ設定を指定する場合: EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、または EAP-TLS 認 証方式で証明書検証を実行する場合、プリンター設定ツールで証明書を指定することはできません。プリン ターをネットワークに接続するように設定した後に、ウェブブラウザーからプリンターにアクセスして証明 書を指定します。認証証明書のインストールは、プリンター設定ツールのメニューバー:ファイル > 証明 書のインストールから実行することもできます。

- WEP キー
   WEP が暗号化方式として選択されている場合にのみ設定を指定します。
  - 認証方式として、WPA2-PSK、WPA3-SAE、WPA/WPA2-PSK、または WPA/WPA2-PSK/WPA3-SAE が選 択されている場合にのみ設定を指定します。
- ・ ユーザー ID/パスワード

PSK(事前共有キー)

認証方式として、EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、または EAP-TLS が選択されている場合にのみこれらの設定を指定します。さらに、EAP-TLS ではパスワードを登録する必要はありませんが、クライアント証明書を登録する必要があります。証明書を登録するには、ウェブブラウザーからプリンターに接続し、証明書を指定します。

・ キーとパスワードを画面に表示する

このチェックボックスを選択すると、キーとパスワードがプレーンテキスト(暗号化されていないテキスト)で表示されます。

## Wireless Direct タブ (RJ-3250WB)

#### Wireless Direct 設定

- SSID/ネットワークキーの生成
   AUTO または STATIC を選択します。
- SSID(ネットワーク名)/ネットワークキー
   Wireless Direct モードで使用する SSID(アスキー 25 文字以下) とネットワークキー(63 文字以下)を指定します。
- 🖉 デフォルトの SSID とパスワードは次のとおりです。
  - SSID: 「DIRECT-\*\*\*\*\*\_RJ-3250WB」。\*\*\*\*\*は本製品のシリアル番号の下5桁です。
  - パスワード: 325\*\*\*\*\*。\*\*\*\*\*は本製品のシリアル番号の下5桁です。
  - シリアル番号は、プリンター底面のラベルを確認してください。
  - ・ チャンネル

Wireless Direct モードに使用するチャンネルを指定します。

## Bluetooth タブ

## Bluetooth 設定

## 制御モード

Bluetooth が有効なときに制御モードを選択します。

## クラシック

・ 他のデバイスからの検索

他の Bluetooth 機器によってプリンターが「検出」されることを許可します。

- PIN コードを変更する
   PIN を変更します。
- ・ PIN コードを画面に表示する

パソコンに PIN を表示します。

ペアリング時に本体キーの操作を要求する
 クラシック Bluetooth モード使用時にこのチェックボックスを選択すると、Bluetooth 2.1 以降を実行する
 機器とペアリングする際にプリンターのボタン操作が必要になります。

#### ・ 自動再接続

以前に接続した Apple 製品(iPad、iPhone、または iPod touch)に自動的に再接続するかどうかを設定します。

#### Low Energy

・ 最小セキュリティ

Low Energy のみモード使用時の最小セキュリティレベルを選択します。

- ペアリング時に本体キーの操作を要求する
   Low Energy のみモード使用時にこのチェックボックスを選択すると、Low Energy 互換機器とペアリング
- 🗸 関連情報
- ・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)

する際にプリンターのボタン操作が必要になります。

▲ホーム > プリンターの設定 > プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) > プリンター設定ツールの本体設定 (Windows)

## プリンター設定ツールの本体設定(Windows)

プリンターとパソコンを USB ケーブルまたは Bluetooth で接続するときに、プリンター設定ツールの本体設定を 使用して、印刷設定を指定または変更します。1 台のプリンターの本体設定を変更できるだけではなく、同じ設 定を複数のプリンターに適用することもできます。パソコンのアプリケーションから印刷する場合、プリンター ドライバーからさまざまな印刷設定を指定できますが、プリンター設定ツールの本体設定ツールを使用すれば、 より詳細な設定を行うことができます。本体設定画面を開くと、プリンターの現在の設定が取得されて表示され ます。現在の設定を取得できない場合、以前の設定が表示されます。現在の設定を取得できず、以前の設定が指 定されていなかった場合、プリンターのお買い上げ時の設定が表示されます。

#### >> 設定ダイアログボックス >> メニューバー >> **基本設定**タブ >> **拡張設定**タブ >> **印字位置 / センサー**タブ >> **画面設定**タブ >> **管理設定**タブ

## 設定ダイアログボックス

空本設定 払張設定 ロチゼ 27 センリー 画面目 このページの内容を設定しない		
電源設定		
自動電源オン:	オン	~
オートスリーブ:	3 分	~
オートパワーオフ:	77	~
充電設定:	100%	v
一印刷設定		
印刷の向き:	回転しない	~
印刷速度:	5 ips / 127 mm/s	~
印刷の濃さ	0	~
カバークローズ時の用紙先端合わせ:	フィードしない	~
発行方式:	ティアバー	Ŷ

#### 1. メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル(**ファイル、メンテナンス、バージョン情報**メニュー)の下にグループ分 けされたさまざまなコマンドにアクセスできます。

## 2. 現在値を取得

#### 3. このページの内容を設定しない

#### 4. パラメーター

現在の設定を表示します。

#### 5. 終了

本体設定画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

6. 設定

プリンターに設定を適用します。指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリスト から**コマンドファイルに保存**コマンドを選択します。

保存されたコマンドファイルは、マスストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用する ことができます。

7. 設定タブ

指定または変更できる設定が含まれています。

8. プリンター

設定するプリンターを指定します。

メニューバー

**ファイル**メニューオプション

- プリンターへ設定する
   プリンターに設定を適用します。
- 設定の確認
   現在の設定を表示します。
- 設定内容をコマンドファイルに保存する
   指定した設定内容をコマンドファイルに保存します。
- インポート
   エクスポートされたファイルをインポートします。
- エクスポート
   現在の設定をファイルに保存します。
- 終了

本体設定画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

**メンテナンス**メニューオプション



ー部の項目を表示するには、パソコンまたはプリンターの管理者権限を持っている必要があります。プリン ターに対して管理者権限を持っているかどうかを確認するには、プリンターのプロパティメニューをクリッ クしてから、**セキュリティ**タブをクリックします。

#### 印刷履歴をファイルに保存する

印刷ログを CSV 形式でファイルに保存します。

・ 本体設定印刷

現在のファームウェアバージョンと本体設定情報を含むレポートを印刷します。



このレポートを印刷するときは、80mm幅のロール紙(レシート)を使用することをお勧めします。

#### ・ 工場出荷状態に戻す

本体設定、転送されたデータ、ネットワーク設定を含むすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

#### 本体設定のみを工場出荷設定に戻す

本体設定で変更された設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

テンプレートとデータベースの内容を削除する
 プリンターに保存されているテンプレートとデータベースを削除します。
#### ・ 印刷履歴を削除する

プリンターに保存されている印刷ログを削除します。

オプション設定

**起動時に現在値を取得できなかった場合、エラーメッセージを表示しない**チェックボックスを選択すると、 次回はメッセージが表示されなくなります。

#### 基本設定タブ

#### ・ 自動電源オン

AC 電源コードを AC 電源コンセントに差し込んだときに、プリンターの電源が自動的にオンになるかどうかを指定します。

・ オートスリープ

プリンターが自動的にスリープモードになるまでの時間を指定します。

- F記の条件を満たした状態で指定した時間が経過すると、プリンターは自動的にスリープモードになります。
  - プリンターがデータを受信していない。
  - 待機モードである。
  - 下記の操作が行われると、スリープモードが解除されます。
    - プリンターのいずれかのボタンが押される。
    - ロール紙カバーが開け閉めされる。
    - プリンターがデータを受信する。
    - USB ケーブルが抜き差しされる。

#### ・ オートパワーオフ

プリンターの電源が自動的にオフになるまでの時間を指定します。

- Fill 下記の条件を満たした状態で指定した時間が経過すると、プリンターは自動的にパワーオフモードになります。
  - プリンターがデータを受信していない。
  - 待機モードである。
  - 下記の操作が行われると、パワーオフモードが解除されます。
    - プリンターのいずれかのボタンが押される。
    - ロール紙カバーが開け閉めされる。
    - プリンターがデータを受信する。
    - USB ケーブルが抜き差しされる。

#### 充電設定

最大充電量を指定します。

リチウムイオン充電池の寿命を最大限に延ばすには、80%を選択します。80%を選択すると、1回の充電 で印刷できる印刷ジョブの数は少なくなりますが、リチウムイオン充電池の寿命を全体的に延ばすことがで きます。

印刷の向き

印刷の向きを選択します。

・ 印刷速度

プリンターの印刷速度を選択します。

印刷の濃さ

プリンターの印字濃度を選択します。

カバークローズ時の動作
 カバーを閉じたときのプリンターの動作を設定します。

#### 用紙設定表示

準備完了画面(待機画面)でロール紙カバーを閉じたときに 10 秒間 [用紙選択]画面が表示されます。

\*\*

ロール紙カバーを閉じる



フィードする

ロール紙カバーを閉じたときに自動的に用紙が搬送されます。

用紙自動検知

ロール紙カバーを閉じたときに自動的に用紙自動検知を実行します。検出した用紙サイズを表示したあ と準備完了画面(待機画面)に戻ります。



- なし

ロール紙カバーを閉じたときに何も動作しません。またプリンターの画面も変わりません。

発行方式

用紙の排紙・カット方法を選択します。

#### 拡張設定タブ

フィードキー機能設定

↑ ► かいしたときに実行される操作を選択します。 プログラム設定が選択されている場合は、ファイルをク リックし、コマンドファイルを選択します。

メニューキー機能設定

Menu/▼(選択)ボタンを押したときに実行される操作を選択します。プログラム設定が選択されている場合 は、ファイルをクリックし、コマンドファイルを選択します。

本体情報を印刷する

プリンターの情報レポートに含める情報を選択します。

JPEG 印刷設定

JPEG 画像を印刷するときの画像処理方法を選択します。

- 連番モード 印刷するラベルを連番にする(ナンバリング)方法を指定します。
- 本体の印刷履歴保存

プリンターの印刷ログを保存するかどうかを選択します。無効を選択すると、印刷履歴をファイルに保存す るオプションは使用できなくなります。

印刷後の印字データ

印刷後に印刷データを消去するかどうかを指定します。

#### 印字位置 / センサータブ

標準用紙を使用する場合、センサーを調整する必要はありません。

印字基点補正

基準点の位置(印字位置を決める原点)を調整します。これにより、プリンター機種の違いやソフトウェア で固定した余白によって印刷結果がずれるような場合に、印字誤差を調整します。

ラスター印刷の場合、基準点を調整することはできません。

- ティアバー位置補正
  - ティアバーの用紙カット位置を調整します。

# お願い

用紙の種類によっては、カット位置や余白が設定と一致しない場合があります。その場合は、ティア バー位置補正を調整してから、もう一度印刷してみてください。

- **剥離機能を使う**を有効にして、印刷後に剥がれたラベルが詰まったり、正しく排出されなかったりした場合は、ティアバー位置補正を調整してから、もう一度印刷してみてください。
- 用紙センサー(透過型/ギャップ)
  - セパレーター検出レベル補正

プレカット紙ラベルのギャップ(隙間)検知感度を調整します。

- 発光量の補正

透過型/ギャップセンサーが放つ光量を調整します。

- ・ 用紙センサー(反射型/バー)
  - **黒マーク検出レベル補正** 黒マーク検出の感度を調整します。
  - 発光量の補正 反射型/黒マークセンサーが放つ光量を調整します。
- ・ 用紙センサー(ハクリ)

ハクリユニット(オプション)が使用されている場合の設定を指定します。

#### ハクリ検出レベル補正

ラベルが剥離されたかどうかを検出するセンサーの精度を調整します。

### 画面設定タブ

• 時計機能

時計機能を設定します。

- 自動時計取得
   SNTP サーバーと時刻を同期させます。
- タイムゾーン設定
   タイムゾーンを設定します。
- ・ 時計設定

日時を設定します。

 ・ 画面の濃さ

液晶ディスプレーのコントラストを設定します。

消灯までの時間

プリンターが使用されていない場合にバックライトをオフにするまでの経過時間を設定します。

・ ブザー音

本製品の電源がオンまたはオフになったとき、またはエラー発生時にブザー音を鳴らすかどうかを選択します。

### 管理設定タブ

ごのタブを表示するには、パソコンまたはプリンターに対する管理者権限を持っている必要があります。プリンターに対して管理者権限を持っているかどうかを確認するには、プリンターのプロパティメニューをクリックしてから、セキュリティタブをクリックします。

・ 言語

液晶ディスプレーに表示される言語を指定します。

・ Bluetooth/WLAN 完全無効モード (RJ-3250WB)

Bluetooth または Wi-Fi のインターフェースを無効にすることができます。この機能は、信号伝送ができない場所でプリンターを使用する場合に役立ちます。

### ・ コマンド系

コマンドモードの種類を選択します。

# 🔽 関連情報

• プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)

▲ホーム > プリンターの設定 > プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) > プリンター設定ツールの P-touch Template 設定 (Windows)

## プリンター設定ツールの P-touch Template 設定(Windows)

P-touch Template モードでは、プリンターに接続されたその他の機器を使用して、ダウンロードしたテンプレートからテキストやバーコードオブジェクトにデータを挿入できます。ご利用できるオプションや付属品は国によって異なる場合があります。プリンター設定ツールの P-touch Template 設定を使用して、P-touch Template の機能を指定または変更します。

- P-touch Template モードは、測量機、試験機、コントローラー、プログラマブルロジック機器など、その他の入力機器とも互換性があります。
  - P-touch Template 設定の詳細については「P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス」 をご覧ください。最新バージョンは、サポートサイト(support.brother.co.jp/j/d/b4m2/)からダウンロー ドできます。

	P-touch Template 設定 - Brother XX-XX	xx	×	
	コマンドモードお+touchTemplateモード(認定します。 転送したデンブレートを設定するために必要なデーがな入力して下だい。 コマンドモードを他のモード(変更する場合は、[本体設定)を使用して下だい。 テキストボックスに制御コードを入力するには、ASCIIコード[00+FF]の前にギマークを つけて(だだい。 例) TAB: ¥09, CR: ¥00, ¥: ¥ 各リバイト			
1 -		P-touch Template		
2 -	テンプレート番号初期値(工):	1		
3 -	— 区切り記号(-):	¥09		
4 -	印刷開始トリガ			
•	●印刷開始コマンド文字列( <u>○</u> ):	^FF		
	○ すべてのオブジェクトのデータ取得後(1)			
	○指定データサイズ受け取り後(!):	10 후 //귀ト		
5 -	文字コードセット(山):	JIS X 0201 🗸		
6 -		Japan V		
7 -	プレフィックス文字(2):	^		
8 -				
9 -		^CR ×		
10 -				
11 -	ED刷オプション ED刷オプション ED刷材文数(E): 1			
12 -	[] 180度回転(3)			
		既定値に戻す(D)	1	
	設定(5) ▼	キャンセル		
	 15	 14		

#### 1. コマンドモード

P-touch Template モードを初期モードとして指定します。モードを変更するには、本体設定画面の管理設定 タブにアクセスしてモードを選択します。

2. テンプレート番号初期値

プリンターがオンになったときに設定されるテンプレート番号の初期値を指定します。テンプレートをプリ ンターに転送したくない場合は、テンプレート番号を指定しないでください。

**3. 区切り記号** 

ファイル内のデータのグループ間の境界を示す記号を表示します(最大 20 文字)。

### 4. 印刷開始トリガ

印刷を開始するトリガを複数のオプションから指定します。

- 印刷開始コマンド文字列:ここで指定したコマンド文字を受信すると、印刷を開始します。
- すべてのオブジェクトのデータ取得後:最後のオブジェクトの区切り文字を受信すると、印刷を開始します。

- 指定データサイズ受け取り後:ここで指定した文字数を受信すると、印刷を開始します。ただし、区切り 文字は文字数に含まれません。
- 5. 文字コードセット

いずれかの文字コードセットを選択します。

6. 国際文字

特定の地域用の文字セットの一覧を表示します。次のコードは、選択した国によって異なります。

#### 23h 24h 40h 5Bh 5Ch 5Dh 5Eh 60h 7Bh 7Ch 7Dh 7Eh

文字を変更するには「P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス」をご覧くださいを参照してください。最新バージョンは、サポートサイト(support.brother.co.jp/j/d/b4m2/)からダウンロードできます。

7. プレフィックス文字

P-touch Template モードで使用されるコマンドを識別する接頭文字コードを指定します。

8. 読み捨て文字列

ここで指定した文字は、データが受信されても印刷されません(最大20文字)。

9. 改行コード

改行コードは、後続のデータをテキストオブジェクトの次の行に移動する必要があることを示すために、デ ータを送るときに使用されます。4 つの改行コードのいずれかを選択するか、好みの改行コードを入力します (最大 20 文字)。

10. FNC1 置換

GS コードを FNC1 に置き換えます。

11. 印刷枚数

印刷枚数を設定します(最大 99 枚)。

12.180 度回転

このチェックボックスを選択すると、データを180度回転させた後印刷します。

13. 既定値に戻す

P-touch Template 設定ダイアログボックス内のすべての設定値を工場出荷時の設定に戻します。

14. キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定は変更されません。

15. 設定

プリンターに設定を適用します。将来再利用できるように、指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリストから**コマンドファイルに保存**コマンドを選択します。

保存されたコマンドファイルは、マスストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用する ことができます。

### ✓ 関連情報

・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)

#### 関連トピック:

• USB インターフェースを使用して印刷する(マスストレージモード)

▲ホーム > プリンターの設定 > プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows) > プリンター設定ツールの用紙サイズ設定機能(Windows)

## プリンター設定ツールの用紙サイズ設定機能(Windows)

プリンター設定ツールの用紙サイズ設定を使用すると、プリンタードライバーの**用紙サイズ**一覧にない用紙サイズを追加できます。

使用可能な用紙サイズ以外の用紙サイズで印刷する前に、新しい用紙サイズをプリンターに送信して登録する必要があります。

プリンターに登録されていない用紙サイズを使用して印刷すると、意図した印刷結果を得られないことがあります。

### 用紙サイズ設定ダイアログボックス

▲ 用紙サイズ設定	×
現在登録されている用紙( <u>C</u> ):	hē. 50.8 mm
RD 58mm RD 76mm RD 76mm	長さ: mm 1
RD 51mm x 26mm RD 50mm x 85mm RD 55mm x 40mm RD 60mm x 92mm	エネルギーランク: 10
RD 76mm x 44mm	
	新規(ℕ) −2
	編集(E) 3
	前除( <u>D</u> ) — 4
	用紙リスト
	インボート(1)5
	エクスポート(Ⴒ) 6
オプション( <u>0</u> ) ▼	終了(X)
9	7
U	1

#### 1. 現在の設定

選択した用紙形式の現在の設定が表示されます。

2. 新規

このボタンをクリックすると、新規ダイアログボックスが表示され、新しい用紙サイズを登録できます。

### お願い

登録済みのものと同じ用紙サイズは登録しないでください。意図しない印刷結果になることがあります。 現在登録されているものと同じサイズの用紙を使用するには、**用紙サイズ設定**ダイアログボックスの**現在 登録されている用紙**一覧から必要なサイズを選択し、**編集**ダイアログボックスで設定を変更および上書き してください。

#### 3. 編集

選択した用紙形式の設定を編集します。

選択した用紙形式を新しい設定で保存する場合は、上書きをクリックします。新しい設定の用紙形式を追加するには、用紙名で名前を変更し、追加をクリックします。

4. 削除

選択した用紙形式を削除します。削除した用紙形式は復元できません。

5. インポート

用紙形式の設定が含まれるテキストファイルを読み込んで、現在登録されている用紙一覧の内容を置き換えます。

# お願い

一覧をインポートすると、**現在登録されている用紙**一覧の内容すべてが、インポートした用紙形式で置き 換えられます。

#### 6. エクスポート

現在登録されている用紙一覧の用紙形式をファイルにエクスポートします。エクスポートした形式は、他の パソコンに配布できます。

7. 終了

用紙サイズ設定画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

8. オプション

▼をクリックし、操作を選択します。

本体に用紙を登録をクリックすると、選択した用紙形式の設定がプリンターに登録されます。

コマンドファイルに保存をクリックすると、用紙設定がコマンドファイルとしてエクスポートされます。(ファイルの拡張子は「BIN」です。)

## お願い

プリンターに用紙形式を登録し、終了をクリックすると、用紙サイズ設定ダイアログボックスが表示され、 現在登録されている用紙一覧には追加した用紙サイズが表示されます。ソフトウェアが実行中の場合は、ソ フトウェアを終了して再起動すると、新しい用紙形式が一覧に表示されます。

✓ ・ 次の機能を使用すると、これらの設定を簡単にプリンターに適用できます。

- マスストレージ機能
- Bluetooth (Object Push Profile (OPP))
- Wi-Fi (File Transfer Protocol (FTP)) (RJ-3250WB)
- これらのコマンドは、設定をプリンターに適用するために使用します。これらのコマンドは用紙サイズ 設定にインポートできません。

>> 新規ダイアログボックス >> 印字調整ダイアログボックス

### 新規ダイアログボックス



#### 1. 用紙名

追加する用紙設定の名前を入力します。

### 2. 用紙種類

用紙種類を選択します。

3. 詳細設定

追加する用紙形式の詳細を指定します。

4. 印字調整

このボタンをクリックすると、**印字調整**ダイアログボックスが表示され、用紙形式ごとに詳細な印刷調整を 行うことができます。

5. キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定内容は保存されません。

6. 追加

このボタンをクリックすると、用紙形式を追加し、設定を適用します。

### 印字調整ダイアログボックス

	印字調整			×
1 —	印字基点補正 印字位置を決める原点の基点補正で 結果がすれるような場合や、各プリンタ	目設定します。アプリケーションが固定。 この機差により発生するEP字誤差な	の余白設定していて印刷 が調整できます。	
		幅方向( <u>W</u> ): [ -150.0 - 150.0 ] 長さ方向( <u>L</u> ):	0.0 + mm	
<u>2</u> —	+ 0.0 mm	[ -150.0 - 150.0 ] ティアバー位置補正( <u>1</u> ):	0.0 🗘 mm	
3 —	エネルギーランク 特殊な用紙など、印字ヘッドの熱量を 用しません。	変更する場合(印字濃度の調節な	ど)に設定します。通常は使	
1—	1.400+-000(E).	4	~	
	セパレーター検出レベル補正(D): 発光量の補正(A):	0		
5—	用紙センサー(反射型/バー) 黒マーク検出レベル補正( <u>M</u> ): 発光量の補正( <u>N</u> ):	0		
		ОК	キャンセル	
		7	6	

#### 1. 印字基点補正

基準点の位置(印字位置を決める原点)を調整します。これにより、プリンター機種の違いやソフトウェア で固定した余白によって印刷結果がずれるような場合に、印字誤差を調整します。

2. ティアバー位置補正

ティアバーで用紙をカットする際のカット位置を調整します。

3. エネルギーランク

Ø

特殊な用紙などを使用する場合に、印字ヘッドの熱量(エネルギー)を調整します。

お使いの環境や用紙によって、印字結果に濃淡の差が発生する場合があります。必要に応じて設定を変更し てください。

#### 4. 用紙センサー(透過型/ギャップ)

透過型/ギャップセンサーがプレカット紙ラベルのギャップ(隙間)を検出する精度、およびセンサーの光量 を調整します。

用紙種類がダイカットラベルに設定されている場合に設定できます。

本体設定ダイアログボックスの用紙センサー(透過型/ギャップ)の設定が、検出結果に影響を与えます。適切 な値を指定してください。

設定例:

	設定例 1	設定例 2
本体設定	+2	-2
用紙サイズ設定	+2	+2
実際の効果	4	0

### 5. 用紙センサー(反射型/バー)

反射型/黒マークセンサーが黒マークを検出する精度、およびセンサーの光量を調整します。 **用紙種類**が**マーク付きメディア**に設定されている場合に設定できます。

本体設定ダイアログボックスの用紙センサー(反射型/バー)の設定が、検出結果に影響を与えます。適切な値を指定してください。

設定例:

	設定例 1	設定例 2
本体設定	+2	-2
用紙サイズ設定	+2	+2
実際の効果	4	0

### 6. キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定内容は保存されません。

7. OK

設定を保存し、前のダイアログボックスに戻ります。

### 🖌 関連情報

- ・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)
  - 他のパソコンに用紙形式を配布する(Windows)

▲ホーム>プリンターの設定>プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)> プリンター設定ツールの用紙サイズ設定機能(Windows)>他のパソコンに用紙形式を配布する(Windows)

# 他のパソコンに用紙形式を配布する(Windows)

**用紙サイズ設定**ダイアログボックスの現在登録されている用紙リストからエクスポートした用紙形式を他のパソコンに配布できます。プリンタードライバーが受信側パソコンにインストールされている場合、用紙形式を配布するだけで済みます。

1. 送信側パソコンで用紙形式の設定を指定し、エクスポートをクリックします。

次のファイルが作成されます。

RJ-3230B	bsr323ed.ptd
	bsr323ed.txt
	pdt4537.bin
RJ-3250WB	bsr325ed.ptd
	bsr325ed.txt
	pdt4637.bin

2. 受信側パソコンの任意の場所に TXT ファイルを保存します。

受信側パソコンでインポートをクリックします。
 インポートされた形式で用紙形式が置き換えられます。

### 🖌 関連情報

・ プリンター設定ツールの用紙サイズ設定機能(Windows)

▲ホーム > プリンターの設定 > 設定の変更を複数のプリンターに適用する(Windows)

### 設定の変更を複数のプリンターに適用する(Windows)

>> 通信設定

>> 本体設定

#### 通信設定

- 最初のプリンターに設定を適用した後、そのプリンターをパソコンから切断し、2台目のプリンターをパソコンに接続します。
- 2. プリンタードロップダウンリストから、新しく接続したプリンターを選択します。

オプション設定ダイアログボックスのプリンター接続時に、自動的に設定対象プリンターを変更するチェックボックスを選択すると、USB ケーブルで接続されたプリンターが自動的に選択されます。

3. 設定をクリックします。

(RJ-3250WB)新しい設定で無線LAN ルーター/アクセスポイントと正しく接続されていることを確認できるように、最初のプリンターを設定するときは**適用後、プリンターを自動的に再起動する**チェックボックスを 選択することをお勧めします。

最初のプリンターに適用された設定が2台目のプリンターにも適用されます。

4. 設定を変更するすべてのプリンターに対してこの手順を繰り返します。

- IP アドレスが STATIC に設定されている場合は、後のプリンターの IP アドレスは最初のプリンターと
   同じアドレスに変更されます。必要に応じて IP アドレスを変更します。
  - ファイル > インポートをクリックし、エクスポートされた設定ファイルを選択すると、同じ設定を別の パソコンに適用することができます。

#### 本体設定

Ø

- 最初のプリンターに設定を適用した後、そのプリンターをパソコンから切断し、2台目のプリンターをパソコンに接続します。
- 2. プリンタードロップダウンリストから、新しく接続したプリンターを選択します。
- 設定をクリックします。
   最初のプリンターに適用された設定が2台目のプリンターにも適用されます。
- 4. 設定を変更するすべてのプリンターに対してこの手順を繰り返します。

ファイル > インポートをクリックし、エクスポートされた設定ファイルを選択すると、同じ設定を別のパ ソコンに適用することができます。



プリンターの設定

▲ホーム > プリンターの設定 > Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する

## Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する

標準の Web ブラウザから、ハイパーテキスト転送プロトコル(HTTP)またはセキュアソケットレイヤー(SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル(HTTPS)を使用して、プリンターの設定を変更できます。

Web Based Management では、次の操作が可能です。

- プリンターのステータス情報の表示
- TCP/IP 情報などのネットワーク設定の変更
- プリンターのソフトウェアバージョン情報の表示
- ネットワークとプリンターの詳細設定の変更
  - Windows の場合は、Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge をお勧めします。どのウェブブラウ ザーの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。
  - 印刷設定を管理するためのデフォルトのログインパスワードは、製品上に「Pwd」と表示されています。
     この設定は、権限のないアクセスからプリンターを保護するために変更することをお勧めします。

Web Based Management を使用するには、ネットワーク上で TCP/IP を使用し、プリンターとパソコンに有効な IP アドレスが設定されている必要があります。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

Ø

https://192.168.1.2

ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに 「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。 例: https://SharedPrinter NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。 例:

https://brnxxxxxxxxxxxxx

- 3. パスワードの入力を求められたら入力し、 ログイン をクリックします。
- 4. 印刷設定を変更します。

Web Based Management にアクセスするたびに、ログイン欄にパスワードを入力して、 ログイン をクリック

します。設定後、 ログイン をクリックしてログアウトします。



• Web Based Management のログインパスワードを設定または変更する

▲ホーム > プリンターの設定 > Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する > Web Based Management のログインパスワードを設定または変更する

# Web Based Management のログインパスワードを設定または変更する

Web Based Management への不正アクセスを防止するため、初期ログインパスワードは変更することをお勧めします。

- 1. ウェブブラウザーを起動します。
- 2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します(「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例:

https://192.168.1.2

✓ ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例:

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例:

https://brnxxxxxxxxxxxxx

- 3. 以下のいずれかを行います。
  - 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、 ログイン をクリックします。
  - 事前にパスワードを設定していない場合は、製品上の「Pwd」と表示されているパスワードを入力し、
     ログインをクリックします。
- 4. 管理者設定タブをクリックします。
- 5. 新しいパスワードの入力欄に、使用するパスワードを入力します(最大 32 文字)。
- 6. 新しいパスワードの確認欄に、パスワードをもう一度入力します。
- 7. **OK** をクリックします。

### | 関連情報

• Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する

▲ホーム>プリンターの設定>プリンターの設定を確認する

### プリンターの設定を確認する

プリンターをパソコンやモバイル端末に接続しなくても、プリンター設定レポートを印刷することができます。

- 1. プリンターの電源をオンにします。
- 2. プリンターに 80 mm 幅のロール紙(レシート)をセットします。
- 3. **1** (給紙) /**OK** ボタンを長押しします。

レポートの印刷が開始されます。

プリンターの設定



▲ホーム > プリンターの設定 > プリンターを使用してプリンター設定を変更する

# プリンターを使用してプリンター設定を変更する

- 1. Menu/▼(選択)ボタンを押してメニューオプションを選択し、 1 (給紙)/OK ボタンを押します。
- 2. Menu/▼(選択)ボタンを押してオプションを選択し、 1 (給紙)/OK ボタンを押します。



- a. 現在の選択内容が強調表示されます。
- b. スクロールバーに、リスト上で強調表示されたオプションの位置が表示されます。

プリンターに接続されているパソコンのプリンター設定ツールを使用して、印刷設定を変更することもできます。

### ✓ 関連情報

- プリンターの設定
  - 設定一覧

関連トピック:

・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)

▲ホーム>プリンターの設定>プリンターを使用してプリンター設定を変更する> 設定一覧

### 設定一覧

設定一覧で、メニューおよびオプションを確認することができます。

一部の設定は、ファームウェア(プリンターソフトウェア)バージョンによって異なる場合があります。

>>	[ <b>無線</b> LAN]
>>	[Bluetooth]
>>	[ <b>有線</b> LAN]
>>	[用紙設定]
>>	[本体設定]

### [無線 LAN]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[オン/オフ]	[オン] / [オフ]	WLAN 機能をオンまたはオフに切り替えます。
[モード選択]	[WirelessDirect]/[ <b>インフラストラクチヤ</b> ]/[両モ ード有効]	WLAN 機能をオンに設定した場合に、ネットワークモ ードを選択します。
[WPS]	[ボタンプッシュ] / [PIN コード]	WPS ネットワークの設定方法を選択します。
[接続アシスタント]	[実行] / [戻る]	WLAN 接続アシスタント機能を使用して、無線ネット ワーク設定を行います。
[IPアドレス]		IP アドレスを表示します。

### [Bluetooth]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[オン/オフ]	[オン] / [オフ]	Bluetooth 機能をオンまたはオフに切り替えます。
[モード選択]	[ <b>両モード有効]/[クラシック]/</b> [Low Energy]	Bluetooth モードを選択します。
[BT 自動再接続]	[オン] / [オフ]	自動再接続モードに切り替えます(Apple 製品の iPad、 iPhone、または iPod touch のみ)。
[再接続先削除]		プリンターに保存されている自動再接続機器の情報を削除しま す。
[BT アドレス]		Bluetooth アドレスを表示します。
[BT/) - ]- ト * 印刷]		Bluetooth アドレスと、対応するバーコードを印刷します。

### [有線 LAN]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[ <b>有線</b> LAN <b>わ/わ</b> ]	[クレードル設置時オン] / [オ フ]	プリンターが本体用クレードルにセットされている場合は、無線(イ ンフラストラクチャ)接続または有線接続を選択します。
[IP アドレス]		IP アドレスを表示します。

### [用紙設定]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[用紙選択]	-	用紙サイズと用紙種類を選択するか、用紙サイズの現在の設定を確認します。
		リストには以下が含まれます。
		・ デフォルトの用紙(9 種類。デフォルト:76 mm x 44 mm)
		• ユーザー定義の用紙(10 種類)

設定項目1	設定項目 2	説明
		<ul> <li>         ・ 自動検出の用紙         ・     </li> </ul>
		• [用紙自動検知]機能を使用して取得した用紙設定。
[用紙自動検 知]	-	センサーの感度を自動調整し、セットした用紙の長さを検出します。事前に[自動検知 設定]を行ってください。
[自動検知設	-	[用紙自動検知]を実行する前に設定します。
定]	[用紙幅]	[用紙自動検知]する用紙の幅を設定します。
	[用紙種類]	[ダイカットラベル]、 [マーク付きメディア]、 [長尺テープ]から用紙の種類を選択します。
	[センサー自動 調整]	[用紙自動検知]時のセンサー自動調整を有効または無効にします。
	[最大検知 長さ]	[用紙自動検知]時に[最大検知長さ]で設定した距離まで用紙を搬送してもギャップまたは黒マークが見当たらない場合、[長尺テープ]と判定します。
	[Iネルキ <sup>、</sup> ーラン ク]	エネルギーランクを設定して、印字濃度を調整します。

# [本体設定]

設定項目1	設定項目 2	説明
[発行方式]	[ティアバー] / [ハクリ]	用紙の排出方法を選択します。
[言語]	[Dansk]/[Deutsch]/ [English]/[Español]/ [Français]/[Italiano]/ [Nederlands]/[Norsk]/ [Português]/[Suomi]/ [Svenska]/[日本語]/[繁體中 文]	言語を選択します。
[画面の濃さ]	[+2]/[+1]/[0]/[-1]/[-2]	液晶ディスプレーのコントラストを設定します。数が大きくな るほど、コントラストが強くなります。
[ブザー音]	[オン] / [オフ]	ブザー音を有効または無効にします。
[本体情報表示]		ファームウェアバージョン、フォントバージョン、および利用 可能なメモリー容量を確認します。
[ティアバー]	[ティアバー上] / [ティアバー下]	カット位置を調整します。
[カバークローズ動 作]	[用紙設定表示]	準備完了画面(待機画面)でロール紙カバーを閉じたときに 10 秒間 [用紙選択] 画面が表示されます。
	[フィードする]	ロール紙カバーを閉じたときに自動的に用紙が搬送されま す。
	[用紙自動検知]	ロール紙カバーを閉じたときに自動的に[用紙自動検知]を実行 します。検出した用紙サイズを表示したあと準備完了画面(待 機画面)に戻ります。
	[なし]	ロール紙カバーを閉じたときに何も動作しません。またプリン ターの画面も変わりません。
[時計機能]	[オン] / [オフ]	液晶ディスプレーの時計アイコンを表示または非表示にしま す。
[自動時刻取 得]	[オン] / [オフ]	この設定は、[時計機能]が[オン]に設定されている場合に表示 されます。
[タイムゾーン]		タイムゾーンを設定します。この設定は、[時計機能]が[オン] に設定されている場合に表示されます。
[日付時刻確認]		日時を表示します。
		この設定は、[時計機能]が[オン]に設定されている場合に表示 されます。



• プリンターを使用してプリンター設定を変更する

▲ホーム > 日常のお手入れ

# 日常のお手入れ

・ メンテナンス

### メンテナンス

本製品は、必要に応じてお手入れをしてください。ほこりの多い場所など、使用される環境によっては、頻繁に お手入れをする必要があります。

>> プリンターを清掃する(外面) >> 印字ヘッドを清掃する >> ローラーを清掃する >> 用紙排出口を清掃する >> ハクリユニットのお手入れ

#### プリンターを清掃する(外面)

柔らかい乾いた布を使用して、プリンターの外面のほこりや汚れを拭き取ります。汚れがひどいときは、水でほ んの少し湿らせた布を使用します。

重要

塗料用シンナー、ベンジン、アルコール、その他の有機溶剤は使用しないでください。これらのものを使用 すると、プリンターが変形したり、損傷したりすることがあります。

### 印字ヘッドを清掃する

糸くずの出ない布をイソプロピルアルコールまたはエタノールに浸して印字ヘッドを拭いてください。頻繁にお 手入れしてください。



1. 印字ヘッド

イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。

#### ローラーを清掃する

糸くずの出ない布をイソプロピルアルコールまたはエタノールに浸してローラーを拭いてください。清掃したあとは、ローラーに糸くずなどが残っていないことを確認してください。



イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。

### 用紙排出口を清掃する

用紙排出口に付着した糊で紙詰まりする場合、または用紙排出口が汚れた場合は、糸くずの出ない布をイソプロ ピルアルコールまたはエタノールに浸して用紙排出口を拭いてください。



1. 用紙排出口

イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。

### ハクリユニットのお手入れ

ハクリユニット(PA-LP-007)を使用すると、用紙排出口やローラー部に粘着物がたまって、用紙が詰まったり、 用紙排出口やローラー部が汚れたりすることがあります。

図のように、糸くずの出ない布をイソプロピルアルコールまたはエタノールに浸して、用紙排出口、ピーラーロ ーラー、およびプラテンローラーを拭いてください。



- 1. 用紙排出口
- 2. ピーラーローラー
- 3. プラテンローラー

イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。



### ▲ホーム > トラブルシューティング

# トラブルシューティング

- 本製品に問題がある場合は
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 印刷の問題
- ネットワークの問題
- バージョン情報
- プリンターをリセットする
- ・ リチウムイオン充電池専用充電器(別売品)の問題
- 本体用クレードル(別売品)の問題

### 本製品に問題がある場合は

この章では、プリンターの使用中に発生する可能性のある一般的な問題の対処方法について説明します。プリン ターに問題がある場合、まず、次の作業を正しく行ったかを確認してください。

- USB ケーブルでプリンターをパソコンに接続するか、リチウムイオン充電池を取り付ける。
- AC アダプター(別売品)を接続する。詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
- カーアダプター(別売品)を接続する。詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
- プリンターからすべての保護用梱包材を取り除く。
- 正しいプリンタードライバーをインストールして選択する。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
- パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する。詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
- ロール紙カバーを完全に閉じる。
- 用紙を正しく挿入する。詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。

上記を実行しても問題が解決されない場合は「関連情報」をご覧ください。関連トピックを確認しても問題を解決できない場合は、サポートサイト(support.brother.co.jp)をご覧ください。

### 🗸 関連情報

• トラブルシューティング

#### 関連トピック:

- リチウムイオン充電池を充電する
- リチウムイオン充電池を取り付ける
- USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する
- NFC を使用して本製品とモバイル端末を接続する(Android)
- ロール紙をセットする

▲ホーム > トラブルシューティング > エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

# エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

エラーメッセージ	原因/解決策
[印刷データが大きすぎます]	<ul> <li>受信した印刷ジョブが最大印刷長を超えています。</li> </ul>
	<ul> <li>3 m を超える印刷ジョブや互換性のないファイルは印刷できません。</li> </ul>
[高温エラー]	プリンターの温度が高すぎる可能性があります。使用環境をご確認ください。
[指定したテンプレートなし テン	<ul> <li>指定した番号のテンプレートがありません。</li> </ul>
プレートを確認して下さい]	正しい番号を指定してください。
	<ul> <li>テンプレートを印刷するときに、指定したテンプレートデータが存在しないと、エラーランプが表示されます。</li> </ul>
	<ul> <li>テンプレートが転送されていません。指定した番号のテンプレートを本製品に転送し、登録してください。</li> </ul>
[時刻未設定]	日時を設定します。
[充電エラー 充電できません]	所定の時間(約3時間)たっても、リチウムイオン充電池の充電が完了しない 場合、リチウムイオン充電池が正しく取り付けられているか、確認してくださ い。それでも充電できない場合は、リチウムイオン充電池が劣化している可能 性があります。リチウムイオン充電池を新しいものに交換してください。
[通信エラー データ/接続をご確 認ください]	<ul> <li>データ転送に失敗しています。テンプレートを BLF ファイルとして送信する場合は、ファイルにリストされている機種名がプリンターの機種名と一致していることを確認してください。</li> </ul>
	<ul> <li>Wi-Fi または Bluetooth の接続が切断されていませんか?</li> </ul>
	プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。
[転送エラー やり直してください]	データ更新機能により指定されたファイルの取得に失敗したか、指定されたファイルが存在していません。
	• データ更新機能の FTP サーバの設定を確認します。
	<ul> <li>指定した場所に設定ファイルがあることを確認します。</li> </ul>
	<ul> <li>設定ファイルに記載されている更新ファイルが実際にあることを確認します。</li> </ul>
[電池残量不足]	アダプター、USB ケーブル、本体用クレードルを使用してプリンターを接続/充 電しているにもかかわらず、リチウムイオン充電池の残量不足によって印刷で きない場合、印刷直前にこのエラーが表示されます。
	充電されるのを待つか、複数のリチウムイオン充電池を持っている場合は、充 電されたリチウムイオン充電池へ交換してください。
[電池残量なし 充電してください]	リチウムイオン充電池の電池残量が少なくなっていませんか?
	AC アダプターと AC 電源コードを使用してプリンターを AC 電源コンセントに 接続するか、カーアダプターを使用してプリンターを DC 電源コンセントに接 続してリチウムイオン充電池を充電します。
	USB ケーブル(別売品)を使用してリチウムイオン充電池を充電することもできます。
[電池状態 要電池交換]	リチウムイオン充電池が消耗している可能性があります。新しいリチウムイオ ン充電池に交換してください。
	サポートサイト( <u>support.brother.co.jp</u> )をご覧ください。
[用紙エラー 用紙状態をご確認く	• 正しい用紙がセットされていますか?
ださい]	正しいサイズの用紙種類(プレカット紙ラベルまたは長尺テープ)がセット されていることを確認してください。
	• 用紙が正しくセットされていますか?
	正しくセットされていない場合は、用紙を取り出して、セットしなおしてく ださい。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
	• 用紙を使い切っていませんか?
	使い切っている場合は、新しい用紙をセットしてください。
「カバーを閉めてください」	ロール紙カバーが開いていませんか?

エラーメッセージ	原因/解決策
	ロール紙カバーが閉じているか確認してください。
[システムエラー xx]	このエラーメッセージが表示される場合は、販売店にお問い合わせください。
[データベース検索失敗 再度実行 してください]	データベースがリンクされているテンプレートを印刷する際に、間違ったキー コードを指定したり、存在しないキーコードを指定するとエラーが表示されま す。
[メモリー容量オーバー 不要なフ アイルを削除ください]	転送するデータがユーザーストレージ領域の容量を超えないようにしてください。
[WPS失敗 1 再度実行してくだ さい]	無線 LAN アクセスポイント/ルーターが見つからなかったか、複数の無線 LAN アクセスポイント/ルーターが見つかりました。
[WPS失敗 2 再度実行してくだ さい]	<ul> <li>WPS に対応した無線 LAN アクセスポイント/ルーターが範囲内で1つのみ であることを確認して、再試行します。</li> </ul>
	<ul> <li>他のアクセスポイント/ルーターからの干渉を避けるために、数分待ってから 再試行してください。</li> </ul>
[マスストレージ 操作失敗 電源をオフに	本製品がマスストレージモードになっていますか?
してください] 	<ul> <li>本製品のファイルシステムが壊れたときやファイルの転送中や処理中にフ アイル名や内容を変更するとエラーになります。プリンターの電源を切り、 再度電源を入れてください。</li> </ul>
	<ul> <li>マスストレージ処理中は、本製品のファイルにアクセスしないでください。</li> </ul>



• トラブルシューティング

関連トピック:

• ロール紙をセットする

# 印刷の問題

>> 印刷の問題

- >> 印刷結果の問題
- >> プリンターの問題

### 印刷の問題

問題	解決方法
印刷できない、または印刷エラーにな	・ (USB ケーブルを使用している場合)ケーブルが外れていませんか?
3.	ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
	<ul> <li>用紙が正しくセットされていますか?</li> </ul>
	正しくセットされていない場合は、用紙を取り出してセットしなおしてく ださい。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
	<ul> <li>用紙を使い切っていませんか?</li> </ul>
	使い切っている場合は、新しい用紙をセットしてください。
	<ul> <li>ロール紙カバーが開いていませんか?</li> </ul>
	ロール紙カバーが閉じているか確認してください。
	<ul> <li>印刷エラーや送信エラーが発生していませんか?</li> </ul>
	プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。問題が解消されな い場合は、ブラザーコールセンターまでお問い合わせください。
用紙が送り込まれない。	<ul> <li>ローラーに汚れや糸くずが付着し、ローラーの回転を妨げていませんか?</li> </ul>
	ローラーを清掃してください。詳しい説明は「関連トピック」をご覧くだ さい。
	<ul> <li>用紙の排出経路がふさがっていないか確認してください。</li> </ul>
	<ul> <li>ロール紙を取り外してセットしなおしてください。詳しい説明は「関連ト ピック」をご覧ください。</li> </ul>
	<ul> <li>ロール紙カバーが完全に閉じているか確認してください。</li> </ul>
断続的に用紙送りされる。	<ul> <li>本製品のロール紙カバーを開けてください。</li> </ul>
	・ 🕛 (電源) ボタンまたは 🗲 (戻る) ボタンを押して、印刷ジョブをキ
	ヤンセルしてください。
	<ul> <li>プリンターの電源を切ってください。</li> </ul>
ラベルとラベルの間で停止しない。	<ul> <li>用紙情報が正しく入力されているかどうかを確認してください。用紙情報 はプリンター設定ツールの用紙サイズ設定で設定できます。</li> </ul>
	<ul> <li>センサーが汚れている場合はセンサーを乾いた綿棒で拭いてください。</li> </ul>

問題	解決方法
USB ケーブル経由で印刷すると、プリ ンターがたびたび一時停止して印刷 を続ける。	<ul> <li>オートンガム</li> <li>オートンガム</li> <li>1. 用紙センサー</li> <li>1. 用紙センサー</li> <li>センサーを妨げているものがないか確認してください。</li> <li>プリンターが連続印刷に設定されていませんか?その場合は、印刷モードを バッファー印刷に設定してください。</li> <li>ジリンタート&gt;設定&gt;デバイス&gt;プリンターをクリックします。設定するプ リンターをクリックし、キューを開くをクリックします。設定するプ リンターをクリックします。</li> <li>その他の設定タブをクリックし、ーページ分のデータを受信してから印刷 を開始するオブションを選択します。</li> <li>Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:</li> <li>アブリ画面でコントロールパネルをクリックします。設定するプリンター を右クリックし、印刷設定メニューをクリックします。</li> <li>その他の設定タブをクリックし、ーページ分のデータを受信してから印刷 を開始するオブションを選択します。</li> <li>Windows 7 の場合:</li> <li>スタート&gt;デバイスとプリンターをクリックします。</li> <li>こ</li> <li>Windows 7 の場合:</li> <li>スタート&gt;デバイスとプリンターをクリックします。</li> <li>設定するプリンクし、印刷設定メニューをクリックします。</li> </ul>
ロール紙を印刷開始位置に送ること ができないとき、エラーが起きる。	を開始するオプションを選択します。 給紙エラーが発生した場合は、プリンター設定ツールの用紙サイズ設定を使 用して正しい用紙設定をプリンターに割り当てるか、[用紙選択]をクリック して正しい用紙がプリンターに設定されているかどうかを確認してください。

# 印刷結果の問題

問題	解決方法
印刷した用紙に筋が入る、文字品質 が低い、用紙が正しく送られない。	印字ヘッドまたはローラーが汚れていませんか? 印字ヘッドは通常の使用では汚れませんが、ローラーの糸くずや汚れが印字へ ッドに付着することがあります。このような場合は、ローラーを清掃してくだ さい。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
印刷品質が低い、印刷に白筋が入る。	<ul> <li>・ 印字ヘッドやローラーにほこりや汚れが付着し、ローラーの回転を妨げていませんか?</li> <li>・ 印字ヘッドまたはローラーを清掃してください。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。</li> <li>・ 印刷濃度を調整します。印刷濃度は、プリンター設定ツールで調整できます。</li> </ul>
印刷したバーコードを読み取れな い。	<ul> <li>以下のように、バーコードが印字ヘッドに揃うようにラベルを印刷してください。</li> </ul>

問題	解決方法
	<ul> <li>1</li></ul>
	<ul> <li>         ・ ロール紙の外径が 66 mm 以内であることを確認してください。     </li> </ul>
	・ カット位置の設定(上向き/下向き)が正しいことを確認してください。
	<ul> <li>正しいロールコアガイドがプリンターに取り付けられていますか?詳しい 説明は「関連トピック」をご覧ください。</li> </ul>

# プリンターの問題

問題	解決方法
LED または液晶ディスプレーが点灯 しない。	<ul> <li>リチウムイオン充電池は正しく挿入されていますか?</li> <li>リチウムイオン充電池が正しく挿入されていることを確認してください。</li> <li>正しく挿入されている場合は、リチウムイオン充電池の残量が十分あることを確認してください。</li> <li>アダプターコードは確実に接続されていますか?</li> <li>コードが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>上記を確認しても、LEDまたは液晶ディスプレーが点灯しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。</li> </ul>
データ送信エラーがパソコンに表示される。	<ul> <li>正しいポートが選択されていますか?</li> <li>正しいポートが選択されているか確認してください。</li> <li>本製品がクーリングモードになっていませんか?</li> <li>液晶ディスプレーに[クーリング中]というメッセージが表示されます。</li> <li>表示ランプの点滅が停止するまで待ち、再度印刷してください。</li> <li>他のユーザーが印刷していませんか?</li> <li>他のユーザーが大量のデータを印刷しているときに印刷しようとすると、 プリンターは現在の印刷ジョブが完了するまで新しい印刷ジョブを受け付けることができません。その場合は、他の印刷ジョブの終了後に、印刷ジョブを再度実行してください。</li> </ul>
プリンターをリセットしたい/パソコ ンから転送したデータを削除したい。	「関連トピック」をご覧ください。
現在の印刷ジョブをキャンセルしたい。	本製品の電源が入っていることを確認して、 🕁 (電源) ボタンまたは 🗲 (戻る) ボタンを押します。
印字ヘッドまたはモーターまたはリ チウムイオン充電池が高温になりす ぎた。	<ul> <li>印字ヘッド:</li> <li>印字ヘッドが高温になると、意図しない印刷が実行される場合があります。</li> <li>印字濃度が濃い文書を多量に印刷すると、この現象が起こる場合があります。</li> <li>本製品は印刷を一旦停止し、印字ヘッドがクールダウンすると、印刷を再開します。</li> </ul>

問題	解決方法
	この状態を回避させるには、濃度設定を薄くして印刷し、黒色での印刷量 を減らします(例えば、グラフやプレゼンテーションドキュメントの背景 の陰影や色を削除)。さらに本製品が、密閉空間に設置されていないことを 確認してください。
	<ul> <li>モーターまたはリチウムイオン充電池:</li> </ul>
	本製品を長時間使用すると、モーターやリチウムイオン充電池が過熱しま す。この場合、本製品は印刷を停止し、モーターまたはリチウムイオン充 電池がクールダウンされると、印刷を再開します。
プログラムの転送に失敗した。	プログラムを再度転送することで、システムは復旧します。もし復旧しない場合は、販売店またはブラザーコールセンターにお問い合わせください。

# 🔽 関連情報

• トラブルシューティング

関連トピック:

- ロール紙をセットする
- ・ プリンター設定ツールの本体設定(Windows)
- ・メンテナンス
- プリンターをリセットする
- ・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)

# ネットワークの問題

>> ネットワーク設定の問題 >> ネットワーク経由で印刷できない/インストールに成功してもプリンターがネットワーク上に見つからない >> セキュリティソフトウェアの問題 >> ネットワーク機器の操作を確認する

### ネットワーク設定の問題

問題	解決方法	
セキュリティソフト ウェアを使用してい る。	<ul> <li>プリンタードライバーのインストーラーダイアログボックスの設定を確認してください。</li> </ul>	
	<ul> <li>プリンタードライバーのインストール中に、セキュリティソフトウェアの警告メッセージ が表示された場合は、アクセスを許可してください。</li> </ul>	
セキュリティの設定	ネットワークのセキュリティ設定が正しいことを確認してください。	
(SSID/ ネットワーク キー)が正しくない。	<ul> <li>セキュリティ設定の確認方法については、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに付属の 取扱説明書をご覧ください。</li> </ul>	
	<ul> <li>デフォルトの SSID (ネットワーク名)は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの製造元 名や機種名が使用されていることがあります。</li> </ul>	
	<ul> <li>無線 LAN アクセスポイント/ルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> </ul>	
本製品とモバイル端 末が Wi-Fi、Bluetooth	<ul> <li>Wi-Fiネットワーク設定を行うときに、本製品とモバイル端末を約1メートル以内まで近づけてください。</li> </ul>	
で接続かできない。	<ul> <li>障害物のない場所に本製品を移動してください。</li> </ul>	
Wi-Fi、Bluetooth での 印刷ができない。	<ul> <li>ワイヤレスパソコン、Bluetooth 搭載機器、電子レンジ、デジタルコードレス電話、またはその他の機器がプリンターや無線 LAN アクセスポイント/ルーターの近くにある場合は、 機器を離してください。</li> </ul>	
MAC アドレスのフィ ルタリング機能を使 用している。	<ul> <li>MAC アドレスラベルは、プリンター底面にあります。本体設定情報を印刷すると、シル番号を確認することもできます。</li> </ul>	
	シリアル番号と MAC アドレスは、プリンター底面のラベルを確認してください。	
	1. シリアル番号	
	2. MAC アドレス	
	<ul> <li>プリンターの MAC アドレスを接続許可対象として設定してください。詳細については、</li> <li>無線 LAN アクセスポイント/ルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。</li> </ul>	
無線 LAN アクセスポ イント/ ルーターがス	<ul> <li>インストール時、またはプリンター設定ツールで通信設定を使用する場合は、正しい SSID 名を入力する必要があります。</li> </ul>	
テルスモードになっ ている(SSID をブロ ードキャストしてい ない)。	<ul> <li>無線 LAN アクセスポイント/ルーターに付属の取扱説明書で SSID 名を確認し、無線ネットワークを再設定してください。</li> </ul>	
本製品がネットワー	液晶ディスプレーで無線 LAN アイコンを確認してください。	
クに止しく接続され  ていない。 	・       :プリンターは無線ネットワークに接続されています。無線ネットワーク情報を確認し、無線 LAN アクセスポイント/ルーターを         ・       ・ワーク情報を確認し、無線 LAN アクセスポイント/ルーターを         ・       正しく接続してください。	
	・    ・    ・    ・    ・    ・    ・	

問題	解決方法	
		しばらくお待ちください。それでも接続できない場合は、プリン ターの Wi-Fi 接続を再設定してください。
	アイコン表示無し	: プリンターの無線ネットワーク機能がオフになっています。プ リンターが接続モードになっていることを確認してください。
上記のすべての項目 を確認し、試したが、 それでも無線 LAN の 設定を完了できない。	プリンターの電源を切り、	再度電源を入れてください。Wi-Fi 設定を再度行います。

# ネットワーク経由で印刷できない/インストールに成功してもプリンターがネットワーク 上に見つからない

問題	解決方法
セキュリティソフト ウェアを使用してい る。	詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
使用可能な IP アドレ スが本製品に割り当 てられていない。	<ul> <li>IP アドレスとサブネットマスクを確認してください。</li> <li>お使いのパソコンと本製品の IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正しく、同じネットワーク上にあることを確認してください。</li> <li>IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法について詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</li> <li>プリンター設定ツールを使用して、通信設定の IP アドレス、サブネットマスク、その他のネットワーク設定を確認してください。</li> </ul>
前回の印刷ジョブが 失敗した。	失敗した印刷ジョブがまだパソコンの印刷キューに残っている場合、そのジョブを削除してください。 例:Windows 10 を使用している場合: 開始 > 設定 > デバイス > プリンターをクリックします。プリンターをクリックしてから、キューを開くをクリックします。プリンター > すべてのドキュメントの取り消しをクリックします。
上記をすべて確認し たが、プリンターで印 刷できない。	プリンタードライバーとソフトウェアをアンインストールし、再インストールしてください。

# セキュリティソフトウェアの問題

問題	解決方法
通常のインストール中、BRAdmin Lightのインストール中、あるいは印 刷中にセキュリティ警告のダイアロ グボックスが表示されたときに、アク セスの許可を選択しなかった。	セキュリティ警告ダイアログボックスの受諾を選択していない場合、セキュ リティソフトウェアのファイアウォール機能はアクセスを拒否することがあ ります。一部のセキュリティソフトウェアでは、セキュリティ警告のダイア ログボックスを表示せずにアクセスをブロックすることがあります。アクセ スを許可するには、セキュリティソフトウェアの取扱説明書をご覧になるか、 セキュリティソフトウェアの提供元にお問い合わせください。
ブラザーのネットワーク機能に、正し くないポート番号が使用されている。	ブラザーのネットワーク機能では、次のポート番号が使用されています。 BRAdmin Light:ポート番号 161/プロトコル UDP ポートを開く方法については、セキュリティソフトウェアの取扱説明書をご 覧になるか、セキュリティソフトウェアの提供元にお問い合わせください。

## ネットワーク機器の操作を確認する

問題	解決方法
本製品と無線 LAN ア クセスポイント/ルー ターがオンになって いない。	関連トピックに記載されているすべての手順を再度確認してください。

問題	解決方法
IP アドレスなどの本 製品のネットワーク 設定がわからない。	プリンター設定ツールの <b>通信設定</b> を確認してください。詳しい説明は「関連トピック」をご覧 ください。

# 🔽 関連情報

• トラブルシューティング

関連トピック:

・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)

### ▲ホーム > トラブルシューティング > バージョン情報

# バージョン情報

問題	解決方法
プリンターの現在のファームウェアバ ージョンがわかりません。	プリンター設定レポートを印刷して、ファームウェアのバージョン番号を確 認できます。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
最新バージョンのソフトウェアを使用 しているかどうかを確認したい。	P-touch Update Software を使用して、最新バージョンを使用しているかどうかを確認します。P-touch Update Softwareの詳細については「関連トピック」をご覧ください。

### 🔽 関連情報

• トラブルシューティング

### 関連トピック:

- ・ プリンター設定ツールの本体設定(Windows)
- P-touch Editor をアップデートする

# プリンターをリセットする

プリンターが正常に作動しない場合や、すべての保存済みファイルを削除したい場合は、プリンターの内部メモリーをリセットします。 >> 液晶ディスプレーを使用して設定をリセットする

>> プリンター設定ツールを使用してデータをリセットする

### 液晶ディスプレーを使用して設定をリセットする

プリンターの設定をリセットできます。

- 1. (1) (電源) ボタンを押して、プリンターの電源を切ります。
- 2. (1) (電源) ボタンを長押しし、1 (給紙)/OK ボタンを約5秒間押します。
- 3. (1) (電源) ボタンを押しながら、次のとおり 1 (給紙) /OK ボタンを押します。
  - 2回:ネットワーク設定をリセットする
  - 4回:印刷設定とユーザー設定をリセットする
  - 6回: すべての設定をお買い上げ時の設定にリセットする
- 4. (<sup>1</sup>) (電源) ボタンを離します。

### プリンター設定ツールを使用してデータをリセットする

パソコンからプリンター設定ツールを使用して、次のことができます。

- テンプレートとデータベースを削除する
- 通信設定をリセットする
- すべての印刷設定をお買い上げ時の設定にリセットする

### | 関連情報

• トラブルシューティング

#### 関連トピック:

・ プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する(Windows)

▲ホーム > トラブルシューティング > リチウムイオン充電池専用充電器(別売品)の問題

# リチウムイオン充電池専用充電器(別売品)の問題

問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。

問題	解決方法
充電ランプが消灯したが、リチウムイオン 充電池は満充電されていない。	リチウムイオン充電池の温度が高温になり過ぎた、または低温になり過ぎ たため、リチウムイオン充電池の充電を一旦中止しました。しばらく時間 をおいてから、リチウムイオン充電池を再度充電してください。
充電ランプがオレンジ色に点滅する。	充電中にエラーが起きました。
	<ul> <li>リチウムイオン充電池専用充電器とリチウムイオン充電池の充電端子 を乾いた布で拭いてください。</li> </ul>
	<ul> <li>新しいリチウムイオン充電池に交換してください。</li> </ul>
	<ul> <li>しばらく時間をおいてから、リチウムイオン充電池を再度充電してく ださい。</li> </ul>



肉连阴和

トラブルシューティング
#### ▲ホーム > トラブルシューティング > 本体用クレードル(別売品)の問題

## 本体用クレードル(別売品)の問題

問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。

問題	解決方法	
充電 LED が消灯したが、リチウムイオン 充電池は満充電されていない。	リチウムイオン充電池の温度が高温になり過ぎた、または低温になり過ぎ たため、充電を一旦中止しました。しばらく時間をおいてから、リチウム イオン充電池を再度充電してください。	
充電 LED が赤色に点滅する。	<ul> <li>リチウムイオン充電池は充電されていません。AC アダプターが本体用 クレードルに接続されていることを確認します。</li> </ul>	
	<ul> <li>本体用クレードルの本体用クレードル端子とリチウムイオン充電池を 乾いた布で拭きます。</li> </ul>	
	<ul> <li>新しいリチウムイオン充電池に交換してください。</li> </ul>	
本体用クレードルにセットしても、プリ	<ul> <li>プリンターを本体用クレードルに正しくセットしてください。</li> </ul>	
ンターの電源が入らない。	<ul> <li>AC アダプターが正しく接続されていることを確認してください。</li> </ul>	
	<ul> <li>AC アダプターを差込み直してください。</li> </ul>	
プリンターに LAN ケーブルを接続して	<ul> <li>プリンターを本体用クレードルに正しくセットしてください。</li> </ul>	
も印刷できない。	<ul> <li>LAN ケーブルを正しく接続してください。</li> </ul>	
	<ul> <li>「デバイスとプリンター」で正しいドライバーを選択してください。本体用クレードルが接続されている場合、オペレーティングシステムは「デバイスとプリンター」にプリンタードライバーアイコンのコピー(例:Brother RJ-:****WB(コピー1))も表示します。選択されていないことを確認します。</li> </ul>	



• トラブルシューティング

▲ホーム > 付録

# 付録

- 仕様
- ソフトウェア開発キット
- 別売品
- 製品寸法
- アフターサービスのご案内

## 仕様

>> 印刷 >> プリンターサイズ >> インターフェース >> 環境 >> 電源 >> 用紙の仕様 >> 対応 OS

### 印刷

印刷方式	感熱方式
印刷解像度	203 dpi
印刷速度(ご使用の用紙によって異なります)	最高 127 mm/秒 <sup>1</sup>
	最高 127 mm/秒(ハクリユニット使用時)
最大印字幅	72 mm
最大印字長	3000 mm
最小印字長	12.7 mm

1 弊社の印刷テストデータ < 76 x 29 mm、印字率 10% > を使用し、温度 23℃の環境下にて満充電状態の新品リチウムイオン充電池を用いて USB 接続で連続印刷した場合

## プリンターサイズ

重量(リチウムイオン充電池を含む)	約 807 g	
外形寸法	約 117 mm(幅) x 77	mm(高さ) x 180 mm(奥行き)

## インターフェース

USB	USB Ver.2.0(フルスピード) (Type C)
Bluetooth	Bluetooth Ver.5.0 SPP、OPP、HCRP(クラシック Bluetooth)、GATT (Bluetooth Low Energy) 対応プロトコル: iAP
イーサネット	10 Mbps または 100 Mbps イーサネット(プリンターが本体用クレードルにセット されると使用可能)
無線 LAN(5 GHz)	IEEE 802.11 a/n, 802.11i, WPS2.0 (インフラストラクチャモード)
無線 LAN(2.4 GHz)	IEEE 802.11 b/g/n, 802.11i, WPS2.0 (インフラストラクチャモード) IEEE 802.11 g/n, 802.11d, 802.11i(Wireless Direct モード)
プロトコル(IPv4)	ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA(Auto IP)、WINS/NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder LPR、LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Client/Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP/HTTPS Client/Server、TFTP Server、ICMP、Web Services(Print)、SNTP Client
プロトコル (IPv6)	NDP、RA、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responcer、LPR、LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Client/Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP/HTTPS Client/Server、TFTP Server、ICMP、Web Services(Print)、SNTP Client
ネットワークセキュリティ (有線)	SSL/TLS1.0/1.1/1.2 (HTTPS, IPPS) SNMPv3, 802.1x (EAP-MD5, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS)
ネットワークセキュリティ (無線)	SSL/TLS1.0/1.1/1.2 (HTTPS, IPPS) SNMPv3, 802.1x (EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS)

無線ネットワークセキュリテ イ	WEP 64/128 bit, WPA-PSK (TKIP/AES), WPA2-PSK (AES), WPA3-SAE (AES)	
無線 LAN 認証	Wi-Fi Certification Mark License(WPA <sup>™</sup> /WPA2 <sup>™</sup> /WPA3 <sup>™</sup> - Enterprise、 Personal)、Wi-Fi ProtectedSetup <sup>™</sup> (WPS)Identifier Mark License	

### 環境

動作温度	操作:	
	リチウムイオン充電池:-20°C ~ 55°C	
	AC アダプター(別売品):-10°C ~ 40°C	
	カーアダプター(別売品):-10°C ~ 50°C	
	-20°C ~ 55°C(アクセサリー未使用時)(推奨温度は 0°C~ 40°C です)	
	-10°C ~ 35°C(ハクリユニット使用時)	
	充電中:	
	0°C ~ 40°C(推奨温度は 5°C~ 35°C です)	
	リチウムイオン充電池の内部温度がこの範囲外の場合、充電が停止することがあります。	
動作湿度	10%~90%(結露なきこと)	
	50%(ハクリユニット使用時)	

電源

リチウムイオン充電池	リチウムイオン充電池:7.2 V
AC アダプター(別売品)	AC アダプター(15 V)
カーアダプター(別売品)	シガレットライターカーアダプター(12VDC)
印刷ラベル最大数 <sup>1</sup>	15,000 枚
充電時間	約3時間

1 弊社の印刷テストデータ < 76 x 29 mm、印字率 10% > を使用し、温度 23℃の環境下にて満充電状態の新品リチウムイオン充電池を用いて USB 接続で連続印刷した場合

#### 用紙の仕様

用紙の素材によっては、印刷品質に影響が出る可能性があります。 最適な印刷結果を得るには、ブラザー純正用紙の使用をお勧めします。

用紙種類	レシート、ギャップ/黒マークラベル	
用紙幅	25.4 mm~80 mm	
厚さ	レシート: 0.058 mm~0.090 mm	
	タグ:0.090 mm~0.140 mm	
	ラベル:0.080 mm~0.170 mm	
ロール紙外径(最大)	66 mm <sup>1</sup>	
ロールコアガイドコア径	▲ スタンダード (黒): 12.0 mm - 13.0 mm (デフォルト)	
	付属品(グレー): 25.4 mm	
	その他のコア径サイズに対応するロールコアガイドに関しましては販売店またはコールセンターにお問い合わせください。	
用紙センサー	透過型、反射型	

1 ラベルの印刷開始位置が縦方向にずれて印刷される場合は、用紙のコア径に合ったロールコアガイドを用紙ガイドに取り付けてください。

### 対応 OS

互換性のあるソフトウェアの最新リストについては、<u>support.brother.co.jp</u>をご覧ください。



▲ホーム > 付録 > ソフトウェア開発キット

## ソフトウェア開発キット

ソフトウェア開発キット(SDK)は、開発者ツールサイト(<u>https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html</u>) から入手できます。

b-PAC SDK、およびモバイル端末(Android<sup>™</sup>、iPhone、iPad)向けの SDK もダウンロードすることができます。(SDK を入手できるかどうかは、予告なく変更される場合があります。)



• 付録

#### ▲ホーム > 付録 > 別売品

## 別売品

- ・ リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003)
- ハクリユニット(別売品: PA-LP-007)
- 本体用クレードル(別売品: PA-CR-005)
- 本体用 4 連クレードル(別売品: PA-4CR-003)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003)

## リチウムイオン充電池専用充電器(別売品:PA-BC-003)

- ・ リチウムイオン充電池専用充電器の概要
- リチウムイオン充電池専用充電器を使用してリチウムイオン充電池を充電する
- リチウムイオン充電池専用充電器を壁に取り付ける
- 複数のリチウムイオン充電池専用充電器を接続する

▲ ホーム > 付録 > 別売品 > リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003) > リチウムイオン充電 池専用充電器の概要

# リチウムイオン充電池専用充電器の概要

各部の名称



- 1. 充電ランプ
- 2. 充電端子
- 3. リチウムイオン充電池収納スペース
- 4. 連結用スロット
- 5. DC ジャック (OUT)
- 6. DC ジャック (IN)
- 7. 連結用フック
- 8. DC ケーブル (連結用)

#### 仕様

充電時間	約4時間 <sup>1</sup>
充電温度	0℃~40℃(推奨:5℃~35℃)
動作湿度	10% ~ 90%(結露なきこと)

1 動作環境やリチウムイオン充電池の状態によって異なります。



• リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003) > リチウムイオン充電 池専用充電器を使用してリチウムイオン充電池を充電する

## リチウムイオン充電池専用充電器を使用してリチウムイオン充電池を充電す る

リチウムイオン充電池を充電するには、リチウムイオン充電池専用充電器(PA-BC-003)と AC アダプター(PA-AD-600A、別売品)を使用します。

リチウムイオン充電池専用充電器単独での充電は行えません。

- 1. AC アダプターをリチウムイオン充電池専用充電器の DC ジャック(IN)に接続します。
- 2. 電源コードを AC アダプターに接続します。



- 3. AC 電源コードを近くの AC 電源コンセントに接続します。
- リチウムイオン充電池専用充電器とリチウムイオン充電池の充電端子を合わせて、リチウムイオン充電池を 挿入します。

リチウムイオン充電池の充電中は、充電ランプがオレンジ色に点灯します。

5. 充電が完了すると、充電ランプが消灯します。リチウムイオン充電池を取り外します。





・リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003) > リチウムイオン充電 池専用充電器を壁に取り付ける

## リチウムイオン充電池専用充電器を壁に取り付ける

2本のネジを使用してリチウムイオン充電池専用充電器を壁に取り付けます。

ネジは下図の間隔で垂直に取り付けます。

ネジが壁用アンカーまたはスタッドで正しく固定されていることを確認します。リチウムイオン充電池を所定の 位置に保持するには、リチウムイオン充電池収納スペースが上を向いている必要があります(図を参照)。



- (A)壁材
- (B) 壁掛けスロット
- (C) ネジ

リチウムイオン充電池専用充電器底面のインサートナットを使用して、ネジを壁に固定します。 ネジは以下の種類を使用してください。

- M2.6 ピッチ 0.45 ネジ
- 板厚より 3.5 mm ~ 7 mm 程度長いネジ(縦板に取り付ける場合)。

● 縦板に取り付ける場合、取付方法は壁取り付けと同様です。

- リチウムイオン充電池専用充電器の底面と板材の間にケーブルを挟まないようにしてください。



- 1. 27.7 mm
- 2. 38 mm
- 3. 95 mm



・ リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003)

▲ ホーム > 付録 > 別売品 > リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003) > 複数のリチウムイオ ン充電池専用充電器を接続する

## 複数のリチウムイオン充電池専用充電器を接続する

最大4つのリチウムイオン充電池専用充電器をインラインで接続できます。 >> リチウムイオン充電池専用充電器を接続する >> リチウムイオン充電池専用充電器を外す

### リチウムイオン充電池専用充電器を接続する

1. 1 台のリチウムイオン充電池専用充電器の連結用フックを、もう1台の連結用スロットに合わせて、カチッと はまるまで差し込みます。連結させたリチウムイオン充電池専用充電器のうち1台に AC アダプターを接続 します。



- 2. 付属の DC ケーブル(連結用)の一方の端を AC アダプターを接続したリチウムイオン充電池専用充電器の DC ジャック(OUT)に接続します。
- 3. DC ケーブル(連結用)のもう一方の端をもう1台のリチウムイオン充電池専用充電器の DC ジャック(IN) に接続します。



 図のように、リチウムイオン充電池専用充電器の開口部から AC アダプターと DC ケーブル(連結用) を接続します。

リチウムイオン充電池専用充電器を接続する場合は、コードを挟まないようにしてください。

• リチウムイオン充電池専用充電器を接続する場合は、セルフタッピングネジ(M2.6 x 6 mm)(非同梱) を使用して、リチウムイオン充電池専用充電器を互いにしっかりと固定することをお勧めします。



### リチウムイオン充電池専用充電器を外す

- 1. DC ケーブル(連結用)と AC アダプターをリチウムイオン充電池専用充電器から外します。
- 2. 連結用フックのタブを押して、ロックを解除します。

3. リチウムイオン充電池専用充電器を外します。





• リチウムイオン充電池専用充電器(別売品: PA-BC-003)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > ハクリユニット(別売品: PA-LP-007)

## ハクリユニット(別売品: PA-LP-007)

- ハクリユニットを取り付ける
- ハクリユニット機能を有効にする

▲ホーム > 付録 > 別売品 > ハクリユニット(別売品: PA-LP-007) > ハクリユニットを取り付ける

## ハクリユニットを取り付ける

本プリンターは、ハクリユニット(PA-LP-007)に対応しています。

#### 各部の名称



1. ロール紙カバーオープンレバーを押して、ロール紙カバーを開きます。



- a. ロール紙カバーオープンレバー
- 2. 図のように、4本のネジを外して、標準のプラテンとホルダーユニットを取り外します。





- 標準プラテンを取り外すときは、刃に触れないでください。
- ホルダーユニットを取り外すときは、ティアバーに触れないでください。

推奨締め付けトルク: 0.55±0.049 N・m。

3. プラテンとホルダーユニットを取り付け、ハクリユニットに付属の4本のネジを使用して固定します。



- ダ ハクリユニットが取り付けられている場合、ティアバー(上)とティアバー(下)は使用できません。
- 4. ラベルを剥がします。その後、次のラベルが用紙センサー領域を覆わないようにロール紙を設定します。



- a. 用紙センサー
- 5. ロール紙カバーを閉じます。
- 6. 用紙排出口の用紙を軽く引っ張って、ロール紙のたるみを取り除きます。



- ハクリユニットを使用する場合は、事前に以下の設定を行ってください。
  - プリンター設定ツールの基本設定タブで発行方式をハクリに設定します。
  - プリンタードライバーのプロパティの基本設定タブで剥離機能を使うチェックボックスを選択しま す。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
- ハクリユニットを使用しない場合は、事前に以下の設定を行ってください。

- プリンター設定ツールの基本設定タブで発行方式を[ティアバー]に設定します。
- プリンタードライバーのプロパティの**基本設定**タブで**剥離機能を使う**チェックボックスの選択を解除します。
- 7. プリンター設定ツールの基本設定タブで発行方式をハクリに設定します。

## お願い

- **ハクリ**が発行方式に設定されている場合、[本体設定]の[ティアバー]と[用紙設定]の[用紙自動検知]はプリンターの液晶ディスプレーで選択できません。
- 最高の性能を発揮させるために、用紙のヘッドマージンが少なくとも3mmであることを確認してください。
- ハクリユニットを使用すると、印字ヘッドに紙粉が付着する場合があります。印字ヘッドを定期的に クリーニングしてください。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください:を参照してください
- ハクリユニットで印刷する場合は、最新のファームウェアを使用してください。

### 🖉 関連情報

• ハクリユニット(別売品: PA-LP-007)

#### 関連トピック:

- ・メンテナンス
- ハクリユニット機能を有効にする

▲ホーム > 付録 > 別売品 > ハクリユニット(別売品: PA-LP-007) > ハクリユニット機能を有効にする

## ハクリユニット機能を有効にする

プリンタードライバーを使用して印刷する場合は、**剥離機能を使う**設定を有効にします。

- 1. 以下のいずれかを行います。
  - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019 の場合:
     スタート > 設定 > デバイス > プリンターをクリックします。設定するプリンターをクリックし、キューを開くをクリックします。プリンター > 印刷設定をクリックします。
  - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合:
     アプリ画面でコントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンター をクリックします。設定するプリンターを右クリックし、印刷設定メニューをクリックします。
  - Windows 7 の場合:
     スタート > デバイスとプリンターをクリックします。設定するプリンターを右クリックし、印刷設定メニューをクリックします。
- 2. 剥離機能を使うチェックボックスを選択します。
- 3. **OK** をクリックします。

### 🦉 関連情報

• ハクリユニット(別売品: PA-LP-007)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用クレードル(別売品: PA-CR-005)

### 本体用クレードル(別売品: PA-CR-005)

- 本体用クレードルの概要
- 本体用クレードルを使用してリチウムイオン充電池を充電する
- 本体用クレードルを介して、プリンターを有線 LAN ネットワークに接続する
- 本体用クレードルを壁に取り付ける

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用クレードル(別売品: PA-CR-005) > 本体用クレードルの概要

### 本体用クレードルの概要

#### 各部の名称

本体用クレードル

本体用クレードル端子アタッチメント ネジ(2本)



Contraction of the second seco

- 1. 本体用クレードル端子
- 2. イーサネット(LAN)LED
- 3. 充電 LED
- 4. 取り外しボタン
- 5. イーサネット (LAN) ポート
- 6. DC コネクタ

#### 仕様

充電時間	約3時間 <sup>1</sup>
充電温度	$5^{\circ}$ C $\sim 35^{\circ}$ C
動作温度	$0^{\circ}C \sim 40^{\circ}C$
動作湿度	10%~90%(結露なきこと)

1 動作環境やリチウムイオン充電池の状態によって異なります。

## お願い

プリンターを本体用クレードルにセットする場合は、印刷する前に、プリンタードライバーのプロパティの その他の設定タブにある-ページ分のデータを受信してから印刷を開始する設定の使用をお勧めします。

#### | 関連情報

本体用クレードル(別売品: PA-CR-005)

関連トピック:

•本体用クレードル(別売品)の問題

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用クレードル(別売品: PA-CR-005) > 本体用クレードルを使用してリチウムイオン充電池を充電する

## 本体用クレードルを使用してリチウムイオン充電池を充電する

本体用クレードル(PA-CR-005)は、AC アダプター(PA-AD-600A)を使用して AC 電源コンセントに接続しないと、プリンターのリチウムイオン充電池は充電できません。

>> リチウムイオン充電池を充電する前に >> リチウムイオン充電池を充電する >> 本体用クレードルからプリンターを取り外す >> 取り外しボタンをロックする

### リチウムイオン充電池を充電する前に

1. マイナスドライバーで本体用クレードルの端子カバーを取り外します。



2. 本体用クレードルに付属のネジ(2本)を使用して、本体用クレードルの端子アタッチメントをプリンターに 取り付けます。

🖗 アタッチメントの角の形を、本製品にあわせて装着してください。

## リチウムイオン充電池を充電する

1. AC アダプターを本体用クレードルの DC コネクタに接続します。



- 2. 電源コードを AC アダプターに接続します。
- 3. AC 電源コードを近くの AC 電源コンセントに接続します。
- 4. 本体用クレードルの本体用クレードル端子とプリンターを位置合わせします。



5. ラッチがプリンターを所定の位置にしっかりとロックするまで、プリンターを押し下げて本体用クレードル にセットします。 充電中は、プリンターの LED がオレンジ色に点灯します。

充電が完了すると、プリンターの LED がオフになります。

#### 本体用クレードルからプリンターを取り外す

本体用クレードルの背面にある取り外しボタンを押し、プリンターを持ち上げて本体用クレードルから取り外します。



1. 取り外しボタン

#### 取り外しボタンをロックする

下図のように、穴にコッターピン(または同等品)を挿入します。

低炭素鋼の延長プロング保持コッターピン(別売品)を使用してください(長さ:50 mm、ピン直径:2
 mm)



- 1. 直径:2.3 mm
- 2. 長さ:41.2 mm

コッターピンのご購入については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### 🕗 関連情報

本体用クレードル(別売品: PA-CR-005)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用クレードル(別売品: PA-CR-005) > 本体用クレードルを介して、プリンターを有線 LAN ネットワークに接続する

## 本体用クレードルを介して、プリンターを有線 LAN ネットワークに接続する

イーサネット(LAN)接続を使用して、プリンターを設定し、ファームウェアを更新します。



## お願い

イーサネット(LAN)ケーブルが完全に奥まで差し込まれていることを確認してください。

#### LED 表示



1. イーサネット(LAN)LED



🖉 プリンターが本体用クレードルにセットされていない場合、イーサネット(LAN)LED は点灯しません。

2. ステータス LED

LED	状態
	プリンターは本体用クレードルにセットされ、リチウムイオン充電池は満充電されています
	プリンターは本体用クレードルを介して充電しています

#### インターフェースの互換性

プリンターが本体用クレードルにセットされている場合、[無線 LAN]および[有線 LAN]メニューを使用して、WLAN、有線 LAN、または接続なしを選択します。

クレードルの LAN 設定	WLAN 設定	本体用クレードルを使用する場合の接続
[オン]	[オン]	[無線 LAN] →[有線 LAN] <sup>1</sup>
[オン]	[オフ]	[ <b>有線</b> LAN]
[オフ]	[オン]	[無線 LAN]
[オフ]	[オフ]	接続が有効になっていません

1 Wireless Direct 機能は影響を受けません。



本体用クレードル(別売品: PA-CR-005)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用クレードル(別売品: PA-CR-005) > 本体用クレードルを壁に取り付ける

## 本体用クレードルを壁に取り付ける

1. 本体用クレードルのネジ穴の間隔に従って、市販の板材に4つの穴を開けます。



a. 高さ:30mm

- b. 幅:38.1 mm
- 2. 図のように、本体用クレードルを4本のネジで板材に固定します。



- ✓ ・ プリンターが落下しないように、本体用クレードルを正しい方向に取り付けてください。
  - M5 サイズのネジを使用します。
- 3. 板材を壁に立てかけるか、板材を壁に固定します。

#### | 関連情報

本体用クレードル(別売品: PA-CR-005)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用 4 連クレードル(別売品: PA-4CR-003)

### 本体用4連クレードル(別売品: PA-4CR-003)

- 本体用 4 連クレードルの概要
- 本体用4連クレードルを使用してリチウムイオン充電池を充電する
- 本体用 4 連クレードルを介して、プリンターを有線 LAN ネットワークに接続する
- 本体用4連クレードルを壁に取り付ける

▲ホーム>付録>別売品>本体用4連クレードル(別売品: PA-4CR-003) >本体用4連クレードルの概要

### 本体用4連クレードルの概要

各部の名称



本体用クレードル端子アタッチメント ネジ(8本)

 ()
 ()

 ()
 ()

 ()
 ()

 ()
 ()

 ()
 ()

 ()
 ()

 ()
 ()

 ()
 ()

- 1. イーサネット(LAN)LED
- 2. 充電 LED
- 3. 本体用クレードル端子
- 4. 取り外しボタン
- 5. イーサネット(LAN)ポート1 有線 LAN への接続用。
- 6. DC コネクタ
- イーサネット(LAN)ポート2 複数の本体用4連クレードルの相互接続用。

#### 仕様

充電時間	約3時間 <sup>1</sup>
充電温度	$5^{\circ}C \sim 35^{\circ}C$
動作温度	$0^{\circ}C \sim 40^{\circ}C$
動作湿度	10%~90%(結露なきこと)

1 動作環境やリチウムイオン充電池の状態によって異なります。

### お願い

プリンターを本体用クレードルにセットする場合は、印刷する前に、プリンタードライバーのプロパティの その他の設定タブにある-ページ分のデータを受信してから印刷を開始する設定の使用をお勧めします。

#### 🖌 関連情報

・本体用4連クレードル(別売品: PA-4CR-003)

## 関連トピック:

•本体用クレードル(別売品)の問題

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用 4 連クレードル(別売品: PA-4CR-003) > 本体用 4 連クレードルを使用 してリチウムイオン充電池を充電する

## 本体用4連クレードルを使用してリチウムイオン充電池を充電する

本体用 4 連クレードルは、AC アダプター(PA-AD-600A)を使用して AC 電源コンセントに接続しないと、プリンターのリチウムイオン充電池は充電できません。

>> リチウムイオン充電池を充電する前に >> リチウムイオン充電池を充電する >> 本体用クレードルからプリンターを取り外す

#### リチウムイオン充電池を充電する前に

1. マイナスドライバーで本体用クレードルの端子カバーを取り外します。



 本体用クレードルに付属のネジ(2本)を使用して、本体用クレードルの端子アタッチメントをプリンターに 取り付けます。

🖉 アタッチメントの角の形を、本製品にあわせて装着してください。

### リチウムイオン充電池を充電する

1. AC アダプターを本体用クレードルの DC コネクタに接続します。



- 2. 電源コードを AC アダプターに接続します。
- 3. AC 電源コードを近くの AC 電源コンセントに接続します。
- 4. 本体用クレードルの本体用クレードル端子とプリンターを位置合わせします。



5. ラッチがプリンターを所定の位置にしっかりとロックするまで、プリンターを押し下げて本体用クレードル にセットします。

充電中は、プリンターの LED がオレンジ色に点灯します。

充電が完了すると、プリンターの LED がオフになります。

### 本体用クレードルからプリンターを取り外す

本体用クレードルの背面にある取り外しボタンを押し、プリンターを持ち上げて本体用クレードルから取り外します。



1. 取り外しボタン



・本体用4連クレードル(別売品: PA-4CR-003)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用 4 連クレードル(別売品: PA-4CR-003) > 本体用 4 連クレードルを介して、プリンターを有線 LAN ネットワークに接続する

## 本体用 4 連クレードルを介して、プリンターを有線 LAN ネットワークに接続 する

イーサネット(LAN)接続を使用して、プリンターを設定し、ファームウェアを更新します。



## お願い

イーサネット(LAN)ケーブルが完全に奥まで差し込まれていることを確認してください。

#### LED



1. イーサネット(LAN)LED



2. ステータス LED

LED	状態
	プリンターは本体用4連クレードルにセットされ、リチウムイオン充電池は満充電されています。
	プリンターは本体用4連クレードルを介して充電しています

### インターフェースの互換性

プリンターが本体用4連クレードルにセットされている場合、[無線 LAN]および[有線 LAN]メニューを使用して、WLAN、有線 LAN、または接続なしを選択します。

クレードルの LAN 設定	WLAN 設定	本体用4連クレードルを使用する場合の接続
[オン]	[オン]	[無線 LAN] →[有線 LAN] <sup>1</sup>
[オン]	[オフ]	接続が有効になっていません→[有線 LAN]
[オフ]	[オン]	[無線 LAN]
[オフ]	[オフ]	接続が有効になっていません

<sup>1</sup> Wireless Direct 機能は影響を受けません。



•本体用4連クレードル(別売品: PA-4CR-003)

▲ホーム > 付録 > 別売品 > 本体用 4 連クレードル(別売品: PA-4CR-003) > 本体用 4 連クレードルを壁に 取り付ける

# 本体用4連クレードルを壁に取り付ける

1. 本体用4連クレードルのネジ穴の間隔に従って、市販の板材に4つの穴を開けます。



- a. 高さ:61 mm
- b. 幅:406.4 mm
- 2. 図のように、本体用クレードルを4本のネジで板材に固定します。



- ダ・ プリンターが落下しないように、本体用クレードルを正しい方向に取り付けてください。

   M5 サイズのネジを使用します。
- 3. 板材を壁に立てかけるか、板材を壁に固定します。

## **V** 関連情報

・本体用4連クレードル(別売品: PA-4CR-003)

#### ▲ホーム > 付録 > 製品寸法

# 製品寸法

🥒 すべての測定値はミリメートル単位です。

### プリンター

### 前面/背面





## 上面/底面









## リチウムイオン充電池専用充電器

### 前面/背面





## 上面/底面





# 断面




### 本体用クレードル

前面/背面





## 上面/底面





#### 側面 HOLE TO FIX RELEASE LEVER WITH PIN 11:5 9 10.2 DC CONNECTOR 9 $\odot$ 2 16.1 185.5 2 6 <u>166.5</u> 4.9 <u>101.6</u> 129.4 95.8 2 <u>95.5</u> 5 11.5~



## 断面





### 本体用4連クレードル

### 上面/底面









側面









### アフターサービスのご案内

>> 各種サポート情報 >> ユーザーサポートについて >> 部品の保有期間について

#### 各種サポート情報

# 🗖 サポートサイト

よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種 サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー | 検 索 🦙

#### support.brother.co.jp

Brother SupportCenter は、ブラザー製品の最新サポート情報を提供するモバイルアプリです。ダウンロードするには App Store または Google Play<sup>™</sup> にアクセスしてください。

### ユーザーサポートについて

保証書は本機に同梱されています。販売店・お買い上げ年月日等が記入されているかご確認ください。保証書、 保証規定をよくお読みの上、大切に保管してください。

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、お買い上げの販売店、または下記「ブラザーコー ルセンター」までお問い合わせください。

### ブラザーコールセンター

URL :	support.brother.co.jp
電話番号:	0570-061030
受付時間:	月~土 9:00~12:00 / 13:00~17:00
	日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。
※営業時間、 いたします。	電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。その際はホームページにてお知らせ
※ブラザーコ	ールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

#### 部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後5年です。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。







JPN Version A